



令和 6 年度WEBアンケート結果

令和 6 年 1 2 月 2 3 日

環境省

1. WEBアンケート

- 目的：除去土壌の再生利用に関する現状の関心や認知度等について、全国的なWEBアンケート調査を、平成30年度以降、毎年実施。
- 実施期間：令和6年11月15日（金）～ 11月18日（月）
- 対象者：20歳～75歳の男女

- ✓ 令和6年度回答者：3,600名 ※（福島県以外：3,109名、福島県：491名）
北海道：385名、東北（福島県除く）：388名、関東：435名、中部：385名、近畿：394名、中国：383名、四国：376名、九州・沖縄：363名

※令和6年度で7回目となる本WEBアンケートは、新規回答者の他に、以下のような連続回答者を含んでいます。

- ・新規回答者数：1,800名（福島県以外：1,520名、福島県：280名）
- ・2年連続（令和5年度～令和6年度）回答者数：448名（福島県以外：404名、福島県：44名）
- ・3年連続（令和4年度～令和6年度）回答者数：150名（福島県以外：134名、福島県：16名）
- ・4年連続（令和3年度～令和6年度）回答者数：140名（福島県以外：121名、福島県：19名）
- ・5年連続（令和2年度～令和6年度）回答者数：159名（福島県以外：136名、福島県：23名）
- ・6年連続（平成31年度～令和6年度）回答者数：824名（福島県以外：742名、福島県：82名）
- ・7年連続（平成30年度～令和6年度）回答者数：79名（福島県以外：52名、福島県：27名）

- ✓ 令和5年度回答者：3,600名 ※（福島県以外：3,166名、福島県：434名）
北海道：406名、東北（福島県除く）：382名、関東：432名、中部：391名、近畿：420名、中国：386名、四国：378名、九州・沖縄：371名

※令和5年度で6回目となる本WEBアンケートは、新規回答者の他に、以下のような連続回答者を含んでいます。

- ・新規回答者数：1,800名（福島県以外：1,598名、福島県：202名）
- ・2年連続（令和4年度～令和5年度）回答者数：213名（福島県以外：187名、福島県：26名）
- ・3年連続（令和3年度～令和5年度）回答者数：212名（福島県以外：183名、福島県：29名）
- ・4年連続（令和2年度～令和5年度）回答者数：236名（福島県以外：199名、福島県：37名）
- ・5年連続（平成31年度～令和5年度）回答者数：1,039名（福島県以外：934名、福島県：105名）
- ・6年連続（平成30年度～令和5年度）回答者数：100名（福島県以外：65名、福島県：35名）

● 質問事項

- ✓ 令和5年度からの継続質問事項 . . . Q1～Q14、Q16～Q18
- ✓ 令和6年度 質問事項変更 . . . Q15
- ✓ 令和6年度 選択肢変更 . . . Q2、Q5

2. WEBアンケート（質問事項一覧）（1/2）

質問番号	質問事項
Q 1	あなたは、福島第一原子力発電所事故後の除染作業によって生じた土壌（以下、「除去土壌」という）等が中間貯蔵開始後30年以内（2045年の3月まで）に福島県外において最終処分されると法律で定められていることをどの程度ご存知でしたか。なお、今回や過去実施された本WEBアンケートを通じてのみ知ったという場合は、「聞いたことが無かった」とお答えください。
Q 2	あなたは、除去土壌等の福島県外での最終処分の方針について、何で情報を得ましたか。
Q 3	あなたは、除去土壌等の県外最終処分を進める上でどのような条件が整っている必要があると思いますか。
Q 4	県外最終処分に向け、除去土壌等の最終処分量を低減するためには、減容・再生利用が必要であり、環境省では、除去土壌の再生利用の実証事業を行っております。あなたは、除去土壌の再生利用（農地の造成や道路の盛土等）について、その内容をどの程度ご存知でしたか。なお、今回や過去実施された本WEBアンケートを通じてのみ知ったという場合は、「聞いたことが無かった」とお答えください。
Q 5	あなたは、除去土壌の再生利用について、何で情報を得ましたか。
Q 6	あなたは、除去土壌の再生利用について、どの程度関心をお持ちですか。
Q 7	あなたは、除去土壌を再生利用する必要があると思いますか。
Q 8	あなたは、除去土壌の再生利用は安全だと思いますか。
Q 9	あなたは、除去土壌の再生利用を進めることに賛成ですか、それとも反対ですか。
Q 10	あなたは、除去土壌の再生利用を進める上でどのような条件が整っている必要があると思いますか。

2. WEBアンケート（質問事項一覧）（2/2）

質問番号	質問事項
Q11	あなたは、自身のお住まいの地域で除去土壌の再生利用が実施されても良いと思いますか、それともいやだと思いますか。
Q12	あなたは、自身のお住いの地域で除去土壌の再生利用が実施される上でどのような条件が整っている必要があると思いますか。
Q13	あなたは、除去土壌の再生利用を進めることについて社会的に理解を得ることは可能であると思いますか。
Q14	除去土壌の再生利用を進めることについて社会的に理解を得る上でどのような条件が整っている必要がありますか。
Q15	福島県飯舘村長泥地区では除去土壌再生利用の実証事業を行っています。令和3年7月から一般の方々に対しての現地見学会を開始しました。あなたは、このような見学会が開催されていることを知っていましたか なお、今回や過去実施された本WEBアンケートを通じてのみ知ったという場合は、「知らなかった」とお答えください。
Q16	除去土壌の再生利用の理解を深めるために、環境省が実施すべきことは何だと思いますか。
Q17	除去土壌の再生利用に関する以下の内容で特に関心のある事項をお答えください。
Q18	除去土壌の再生利用に関して、ご意見があればご記入下さい。

設問1の回答

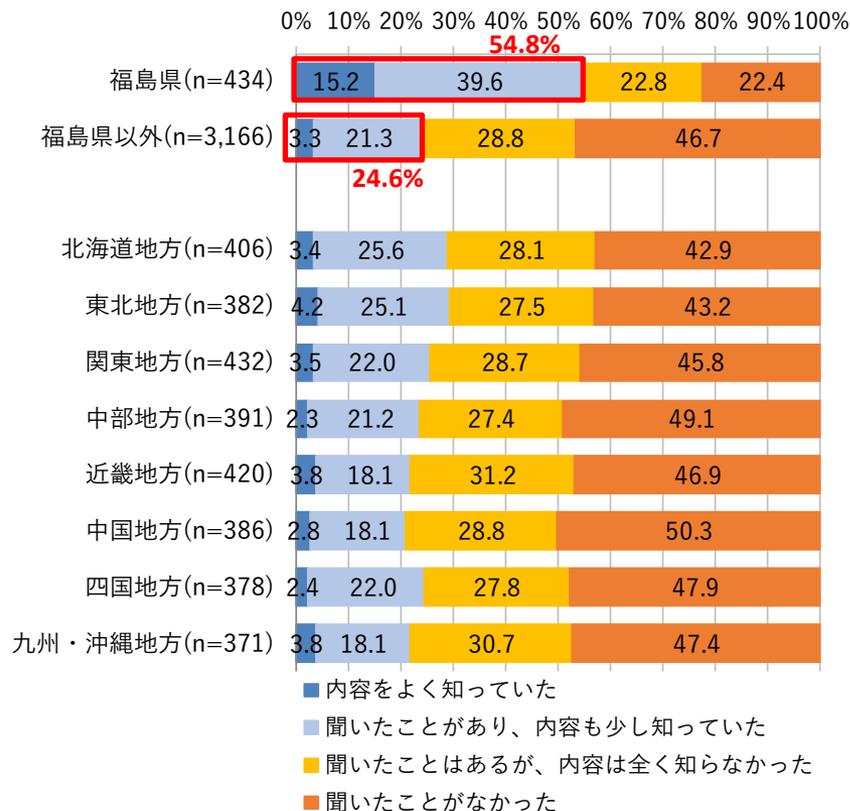
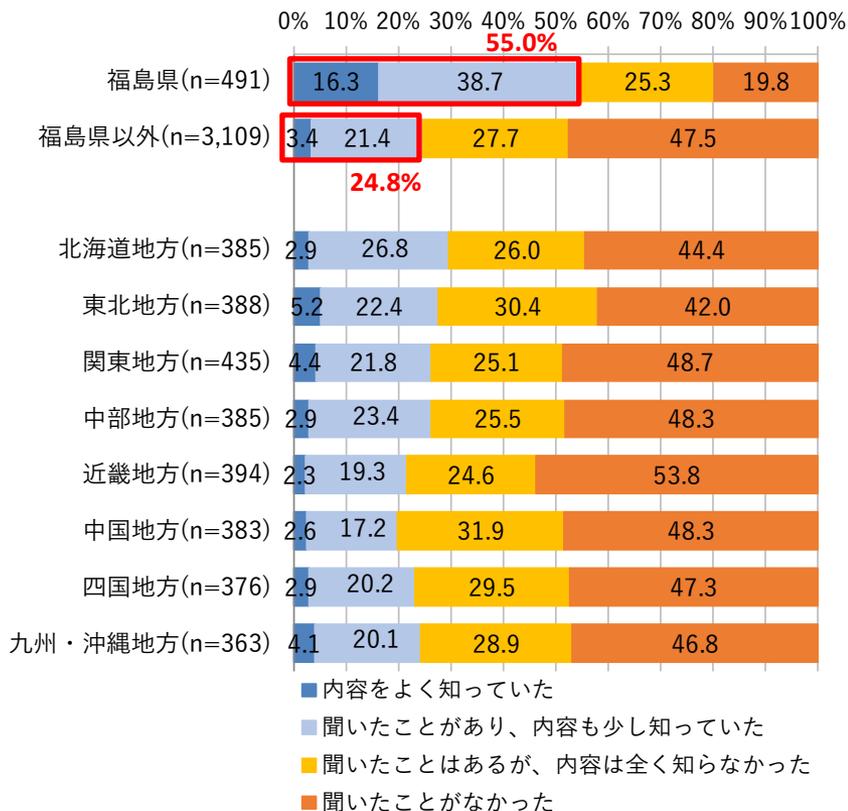
Q1：あなたは、福島第一原子力発電所事故後の除染作業によって生じた土壌（以下、「除去土壌」という）等が中間貯蔵開始後30年以内（2045年の3月まで）に福島県外において最終処分されると法律で定められていることをどの程度ご存知でしたか。

なお、今回や過去実施された本WEBアンケートを通じてのみ知ったという場合は、「4. 聞いたことが無かった」とお答えください。

「内容をよく知っていた」「聞いたことがあり、内容も少し知っていた」を合わせた回答は、福島県では約55%、福島県以外では約25%となっており、概ね横ばいで推移している。

【令和6年度】

【令和5年度】

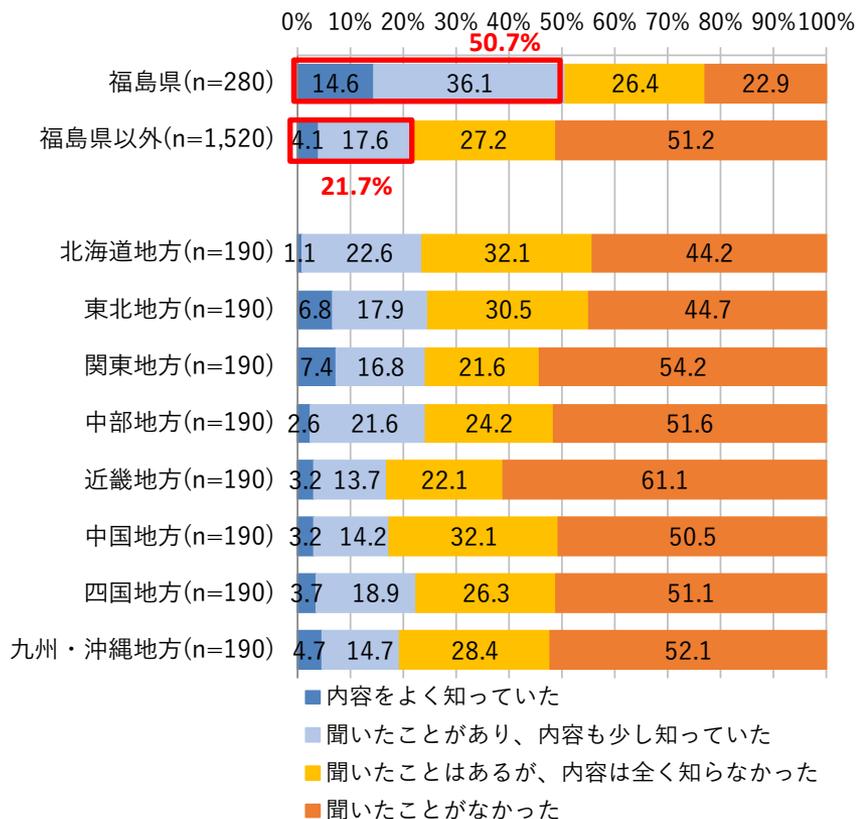


(参考) 設問 1 の回答 (新規回答者のみ)

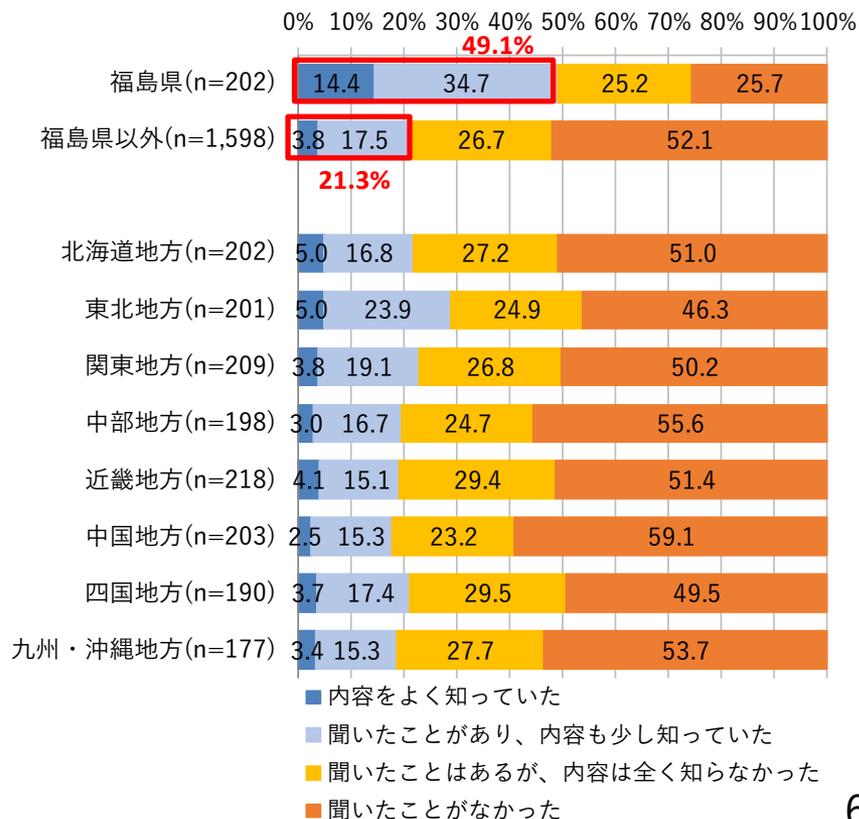
Q1：あなたは、福島第一原子力発電所事故後の除染作業によって生じた土壌（以下、「除去土壌」という）等が中間貯蔵開始後30年以内（2045年の3月まで）に福島県外において最終処分されると法律で定められていることをどの程度ご存知でしたか。

なお、今回や過去実施された本WEBアンケートを通じてのみ知ったという場合は、「4. 聞いたことがなかった」とお答えください。

【令和6年度】



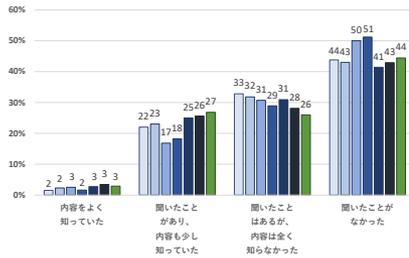
【令和5年度】



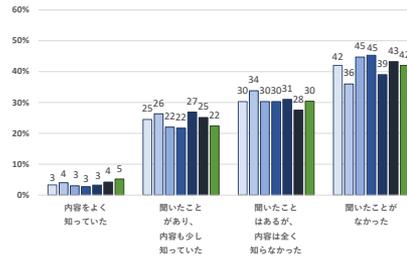
(参考) 県外エリア別の推移 (県外最終処分の方針の認知度)

【県外最終処分の方針の認知】

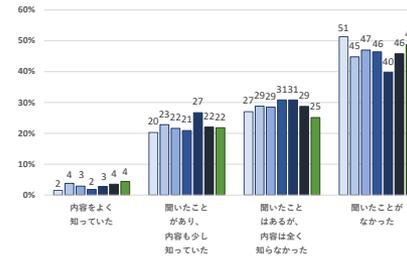
北海道



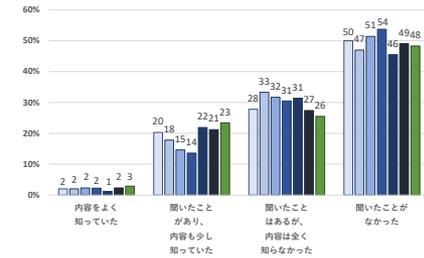
東北 (福島県を除く)



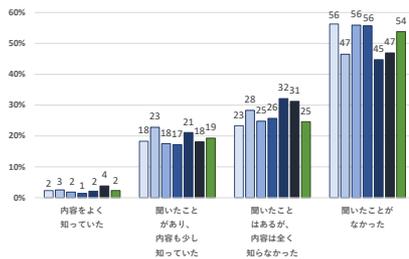
関東



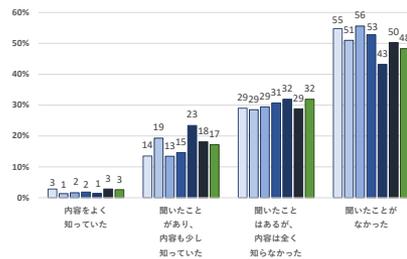
中部



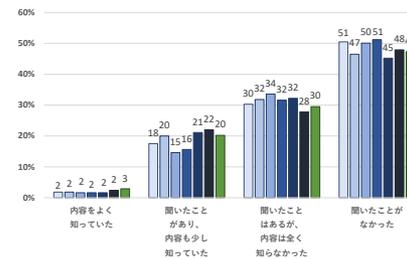
近畿



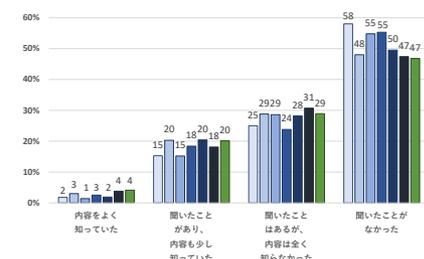
中国



四国



九州・沖縄

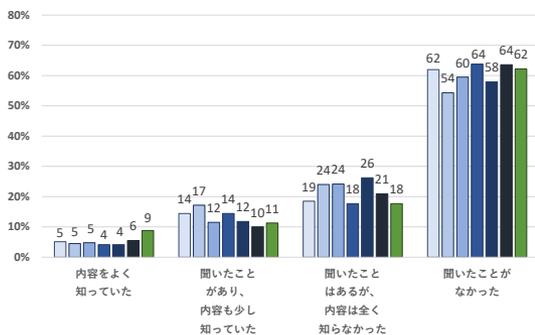


■ FY2018
 ■ FY2019
 ■ FY2020
 ■ FY2021
 ■ FY2022
 ■ FY2023
 ■ FY2024

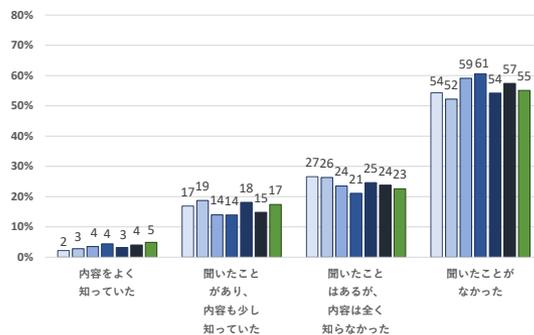
(参考) 年代別の推移 (県外最終処分の方針の認知度)

【県外最終処分の方針の認知】

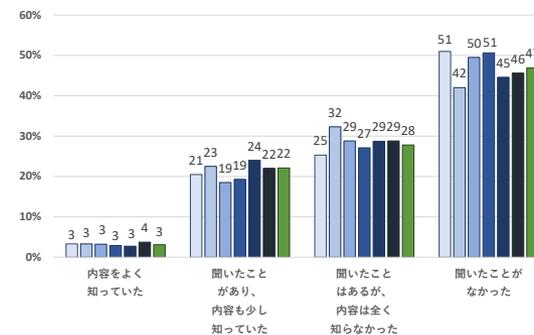
20代



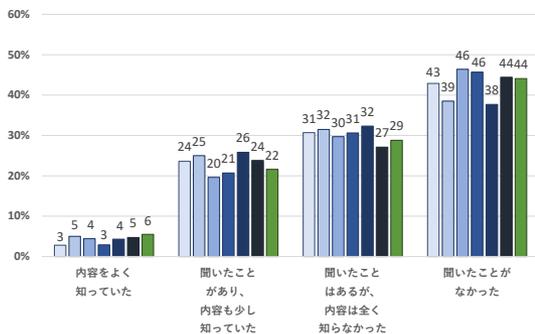
30代



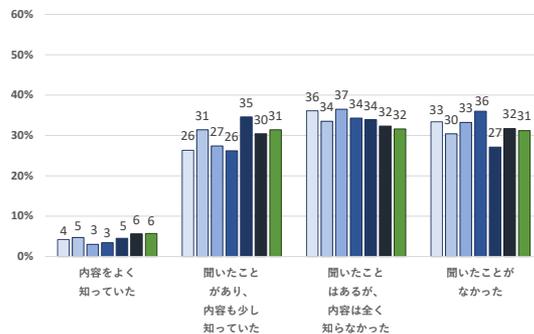
40代



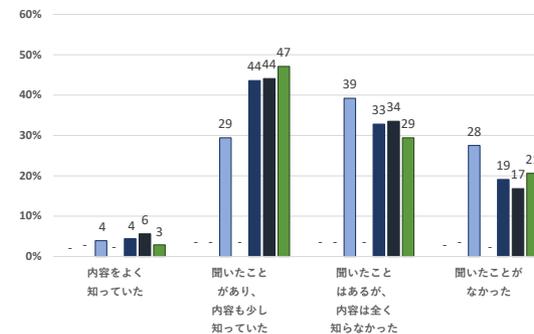
50代



60代



70代

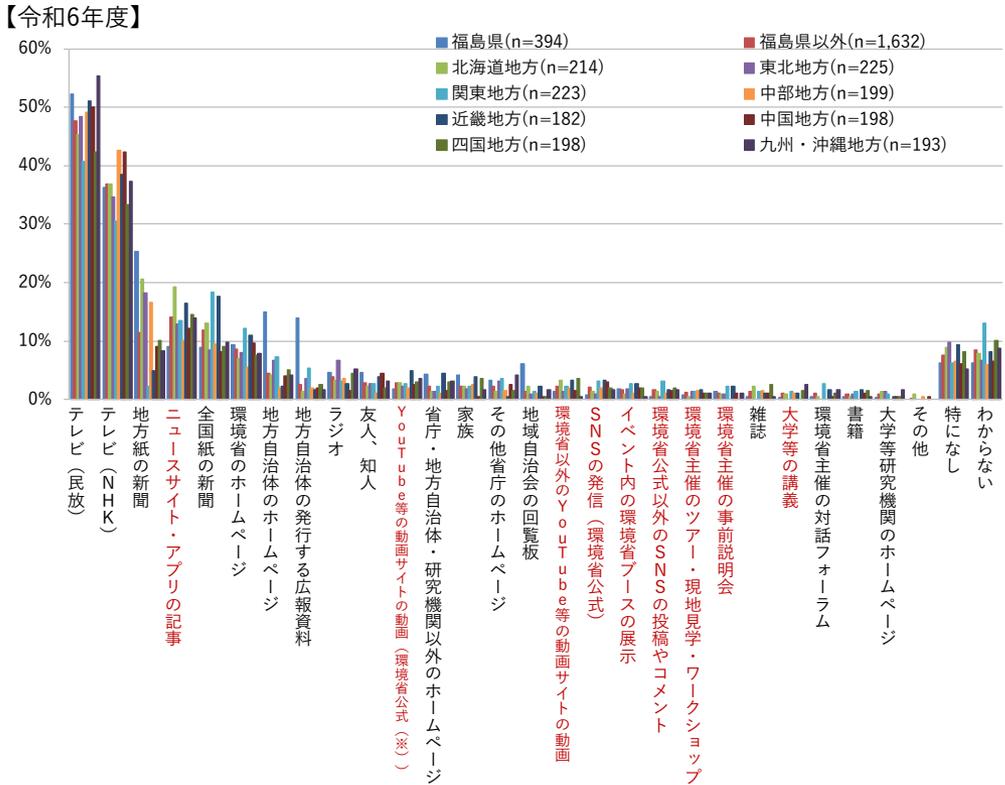


設問2の回答

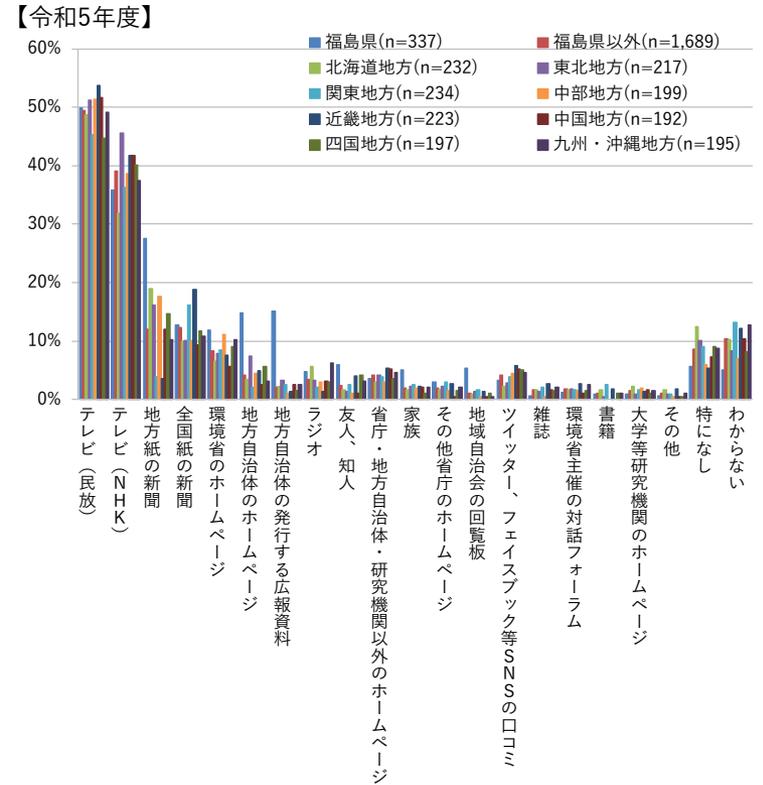
Q2：あなたは、除去土壌等の福島県外での最終処分の方針について、何で情報を得ましたか。（複数回答）

全地域においてテレビ（民放・NHK）が多い。

（赤字は、令和6年度に新規で追加又は変更した選択肢）



※全体の値を基準に降順並び替え



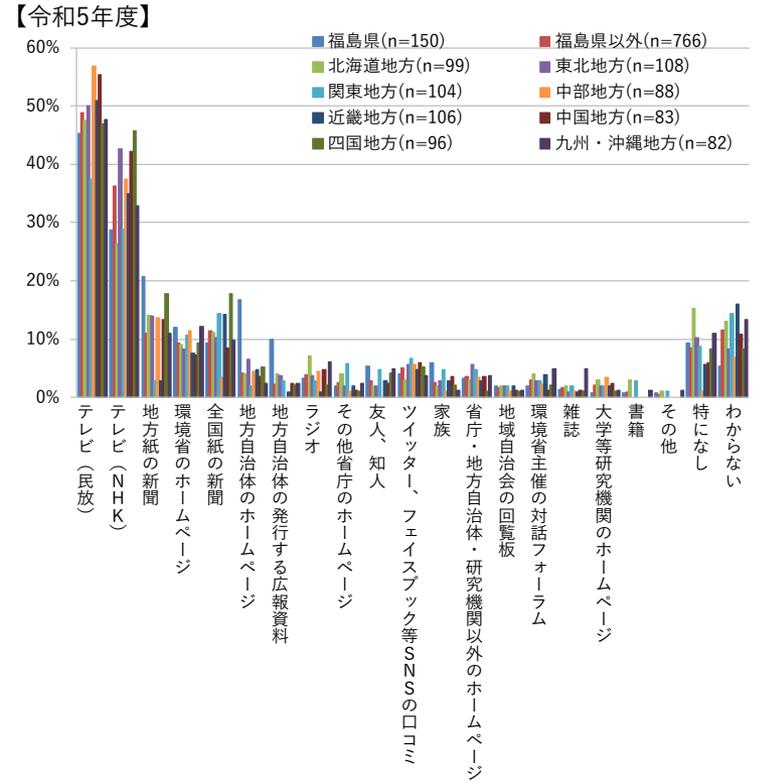
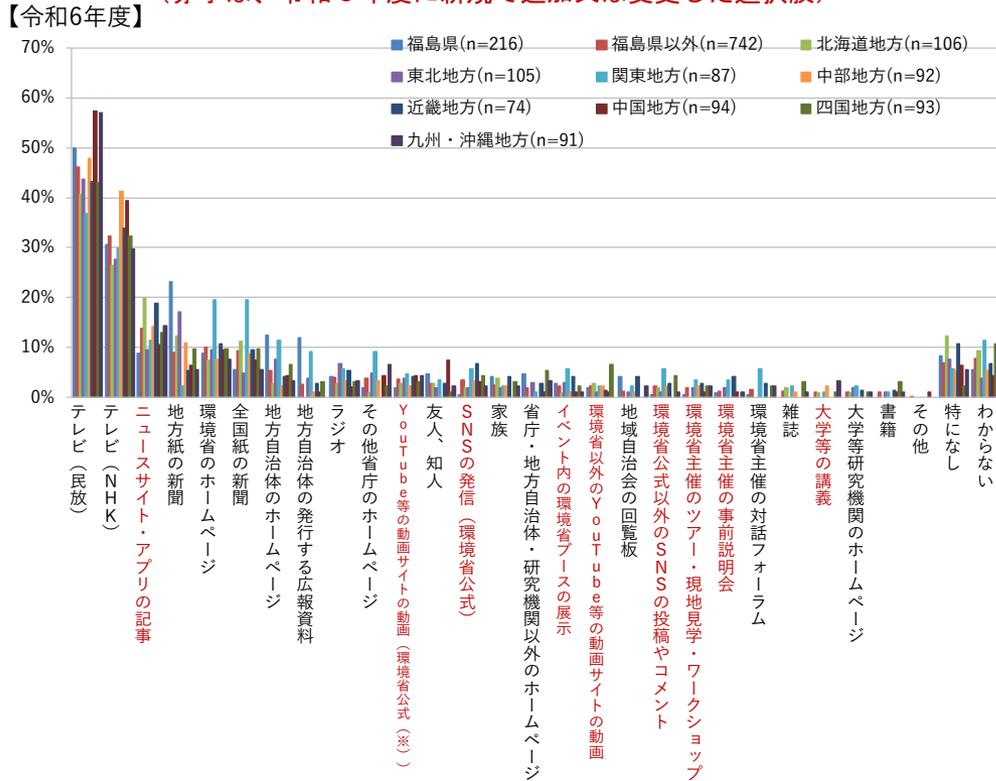
※令和6年度の全体の値を基準に降順並び替え

※環境省のYouTubeチャンネル又は環境省と連携したYouTube動画

(参考) 設問2の回答 (新規回答者のみ)

Q2：あなたは、除去土壌等の福島県外での最終処分の方針について、何で情報を得ましたか。(複数回答)

(赤字は、令和6年度に新規で追加又は変更した選択肢)



※全体の値を基準に降順並び替え

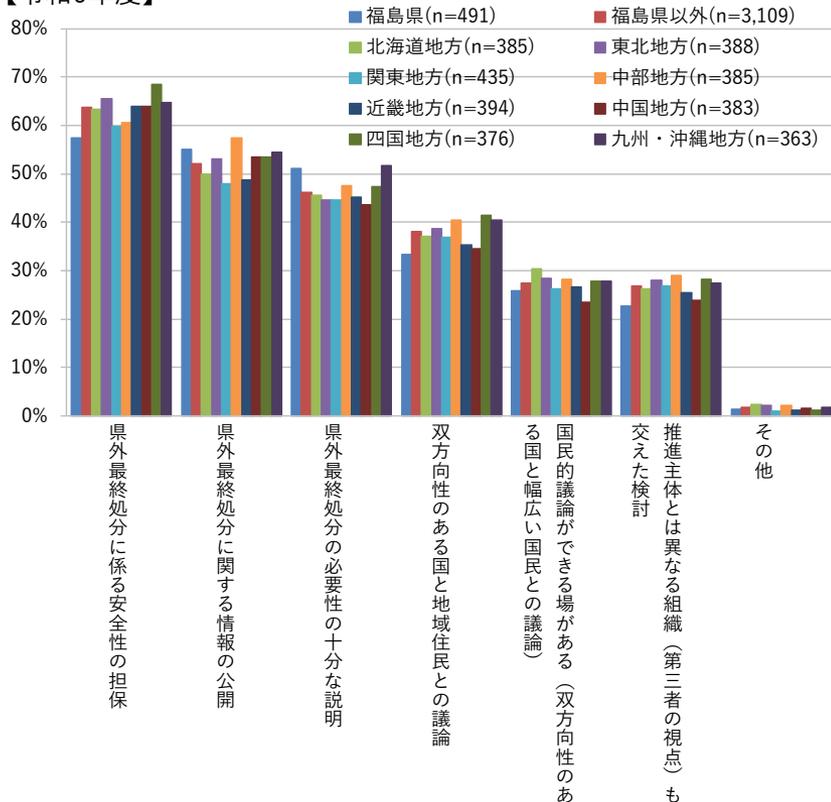
※令和6年度の全体の値を基準に降順並び替え

設問3の回答

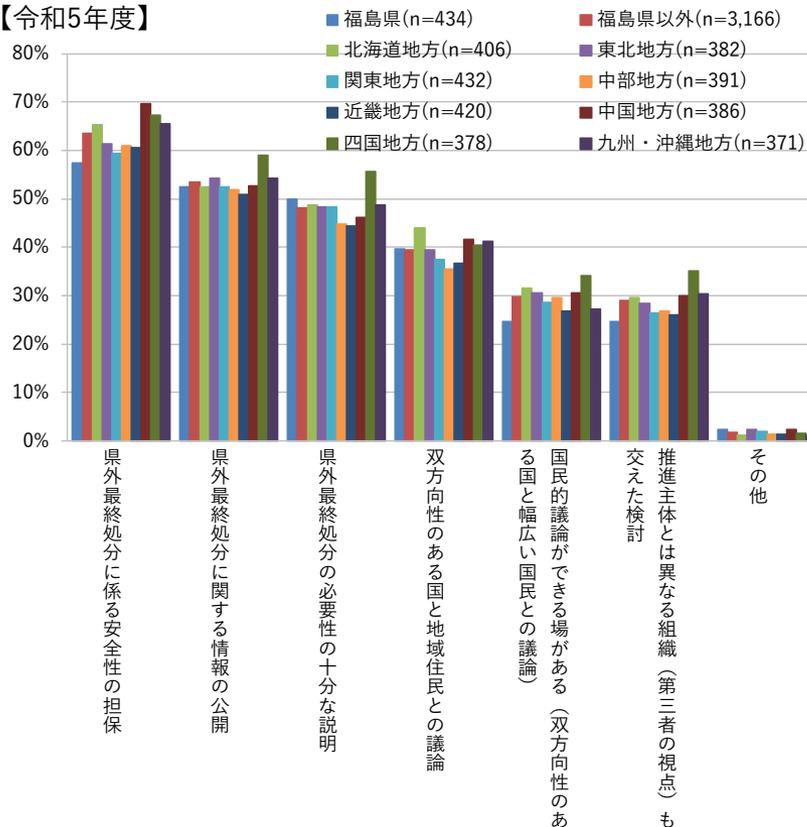
Q3：福島県内の除去土壌等を、中間貯蔵開始後30年以内（2045年の3月まで）に県外で最終処分することが、国の責務として法律に定められていますが、あなたは、除去土壌等の県外最終処分を進める上でどのような条件が整っている必要があると思いますか。（複数回答）

「県外最終処分に係る安全性の担保」が一番多い傾向にある。

【令和6年度】



【令和5年度】



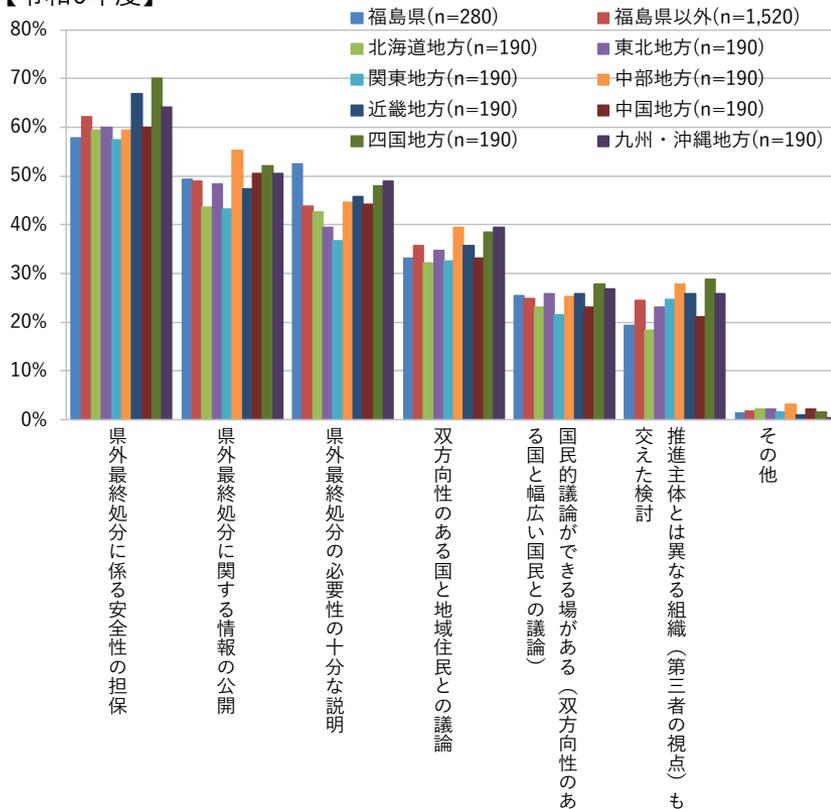
※全体の値を基準に降順並び替え

※令和6年度の全体の値を基準に降順並び替え

(参考) 設問3の回答 (新規回答者のみ)

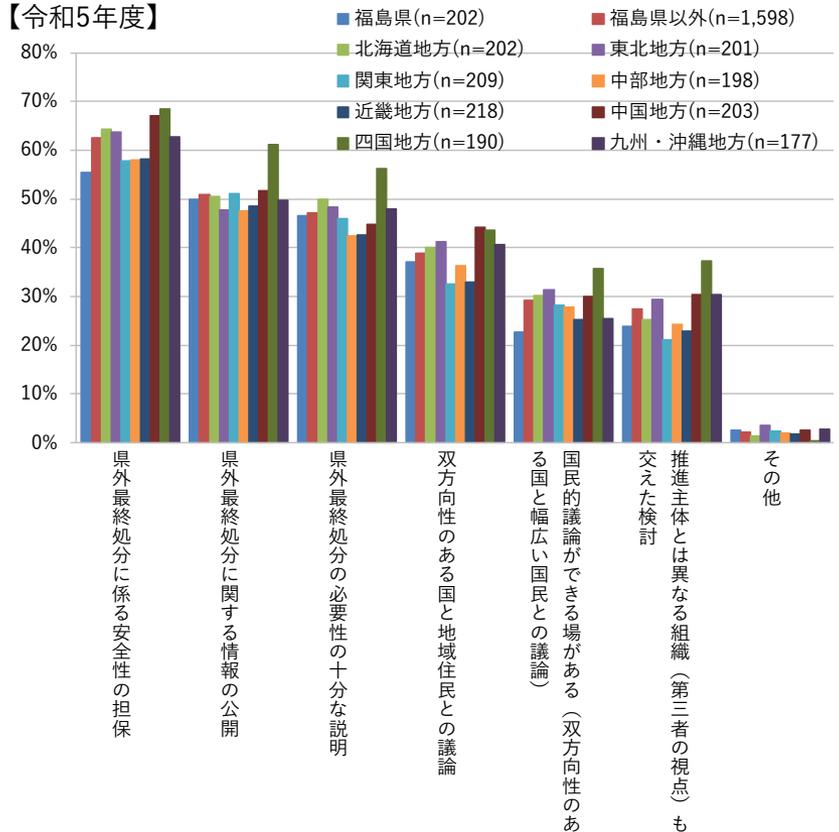
Q3：福島県内の除去土壌等を、中間貯蔵開始後30年以内（2045年の3月まで）に県外で最終処分することが、国の責務として法律に定められていますが、あなたは、除去土壌等の県外最終処分を進める上でどのような条件が整っている必要があると思いますか。（複数回答）

【令和6年度】



※全体の値を基準に降順並び替え

【令和5年度】



※令和6年度の全体の値を基準に降順並び替え

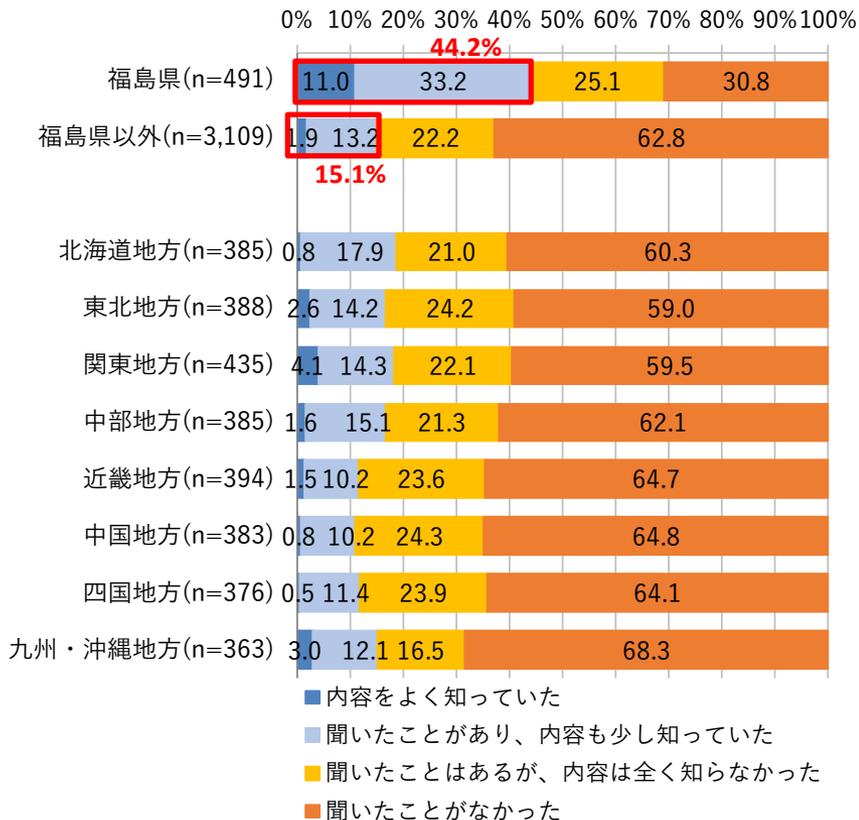
設問4の回答

Q4：県外最終処分に向け、除去土壌等の最終処分量を低減するためには、減容・再生利用が必要であり、環境省では、除去土壌の再生利用の実証事業を行っております。あなたは、除去土壌の再生利用（農地の造成や道路の盛土等）について、その内容をどの程度ご存知でしたか。

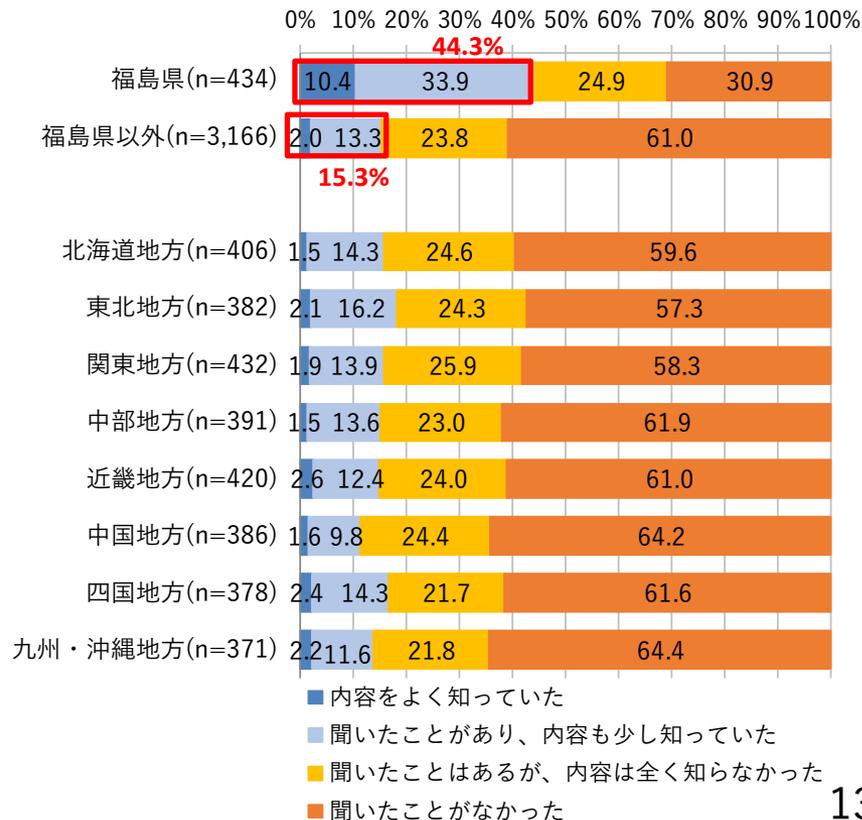
なお、今回や過去実施された本WEBアンケートを通じてのみ知ったという場合は、「4. 聞いたことが無かった」とお答えください。

「内容をよく知っていた」「聞いたことがあり、内容も少し知っていた」を合わせた回答は、福島県では約44%、福島県以外では約15%となっており、概ね横ばいで推移している。

【令和6年度】



【令和5年度】

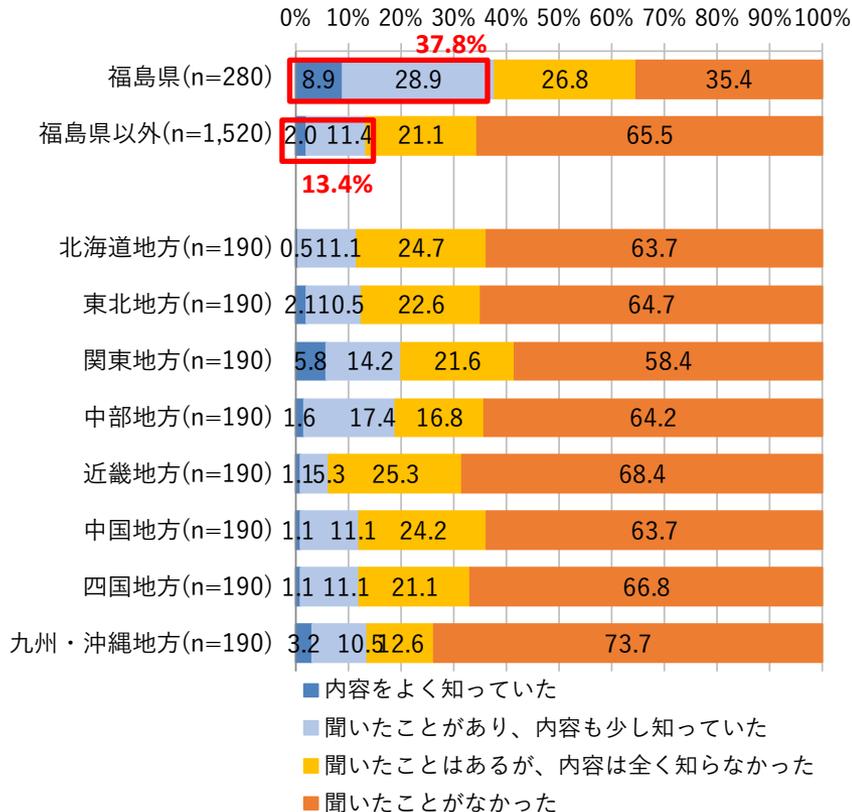


(参考) 設問4の回答 (新規回答者のみ)

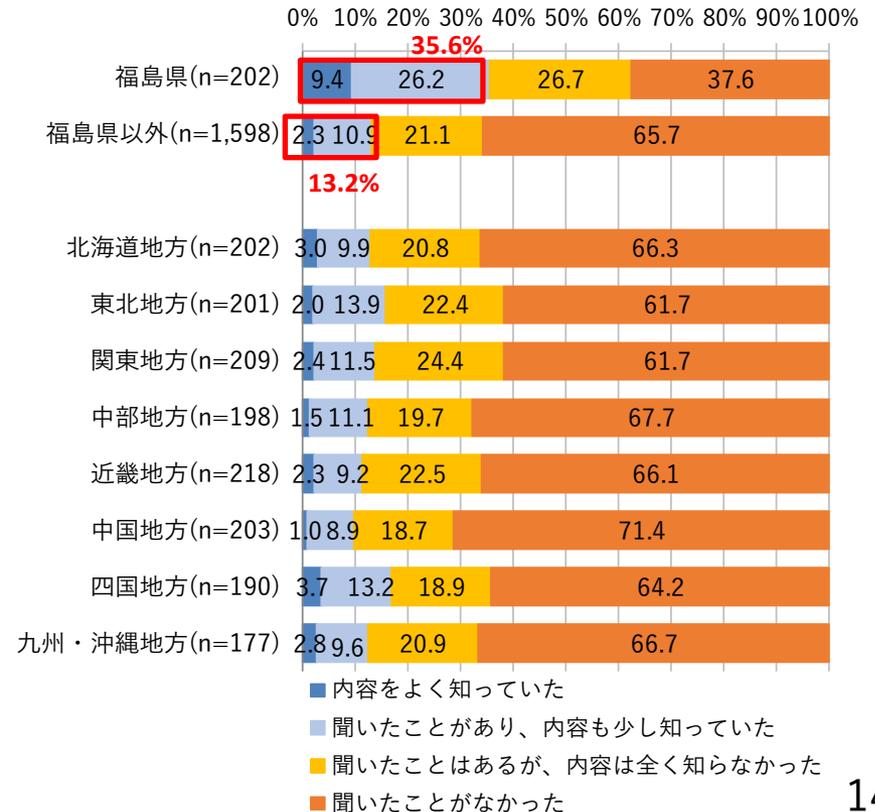
Q4：県外最終処分に向け、除去土壌等の最終処分量を低減するためには、減容・再生利用が必要であり、環境省では、除去土壌の再生利用の実証事業を行っております。あなたは、除去土壌の再生利用（農地の造成や道路の盛土等）について、その内容をどの程度ご存知でしたか。

なお、今回や過去実施された本WEBアンケートを通じてのみ知ったという場合は、「4. 聞いたことが無かった」とお答えください。

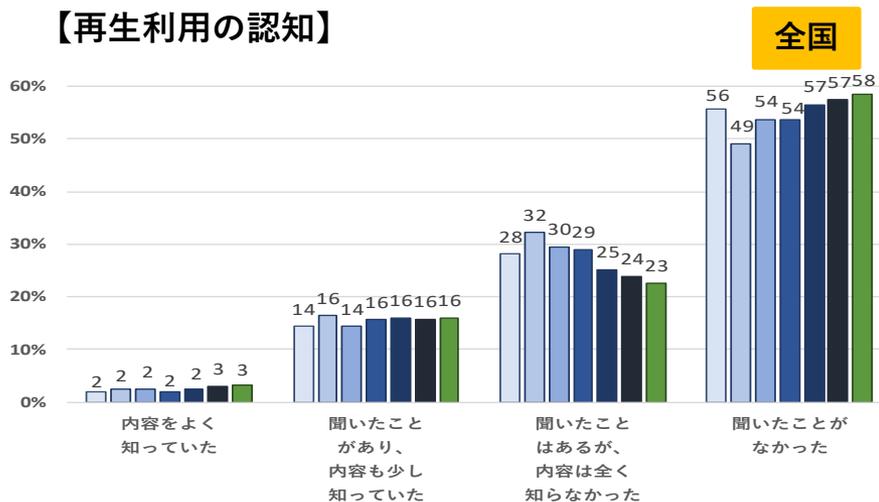
【令和6年度】



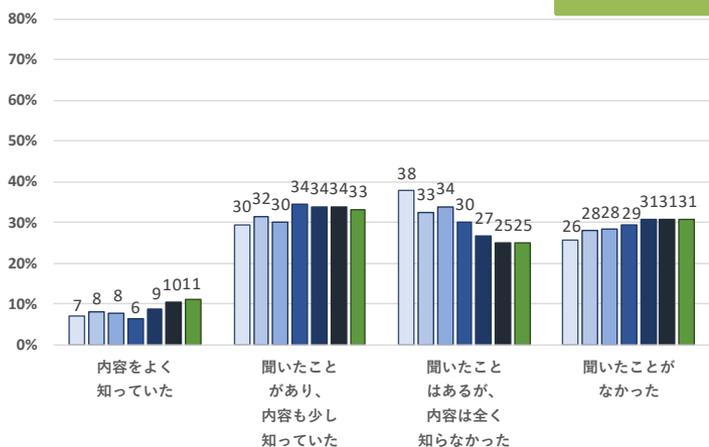
【令和5年度】



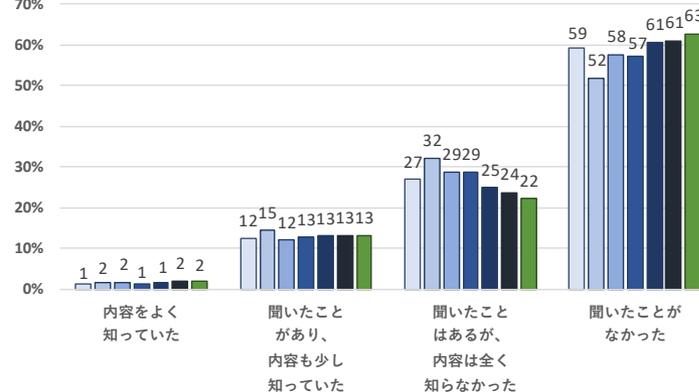
(参考) 福島県内外別の推移 (認知度)



【再生利用の認知】 福島県内



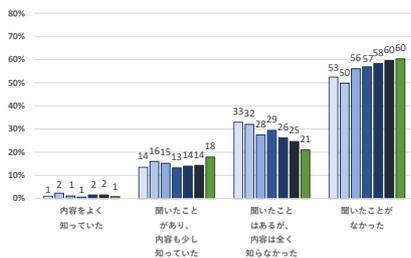
【再生利用の認知】 福島県外



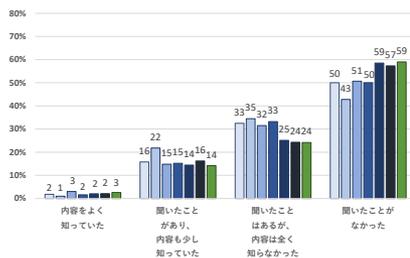
(参考) 県外エリア別の推移 (再生利用の認知度)

【再生利用の認知】

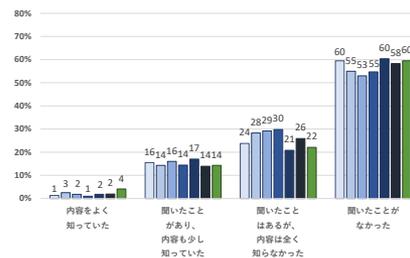
北海道



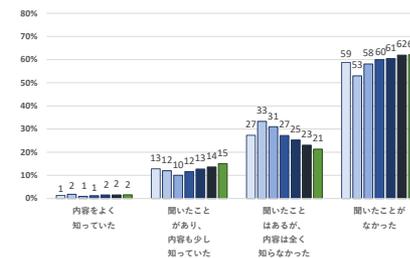
東北 (福島県を除く)



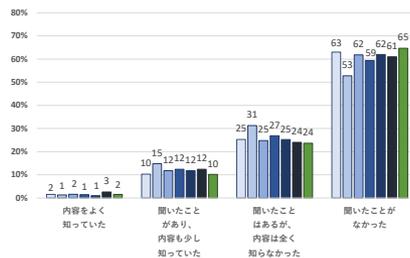
関東



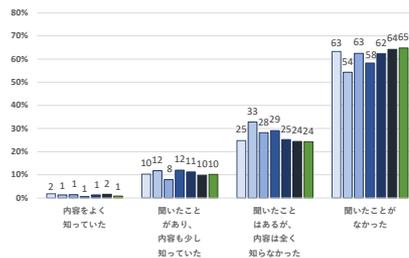
中部



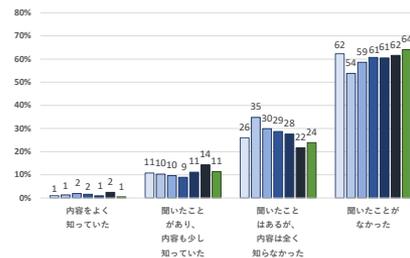
近畿



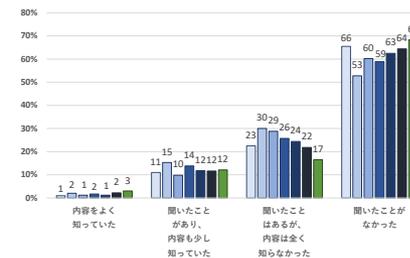
中国



四国



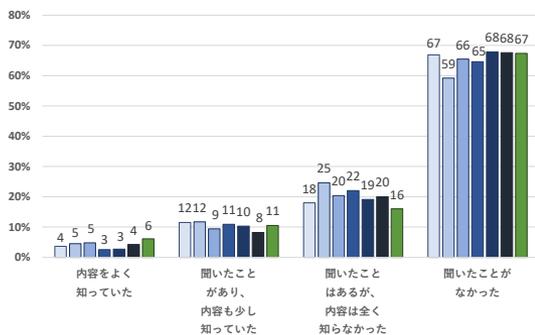
九州・沖縄



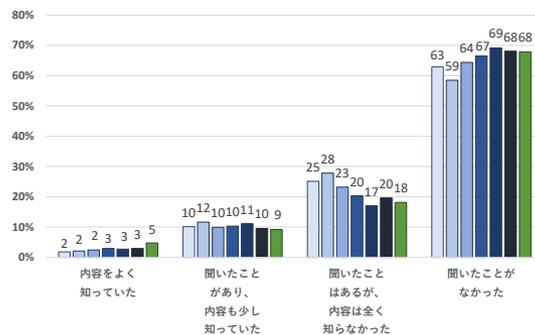
(参考) 年代別の推移 (再生利用の認知度)

【再生利用の認知】

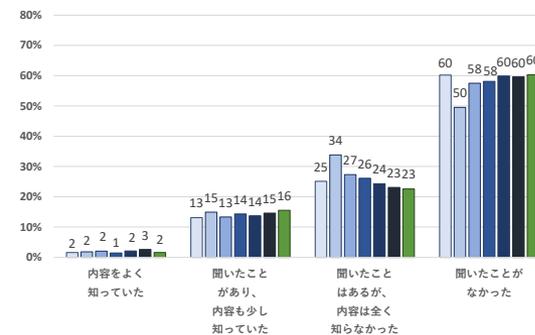
20代



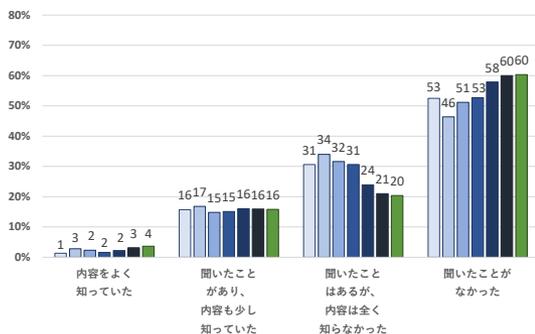
30代



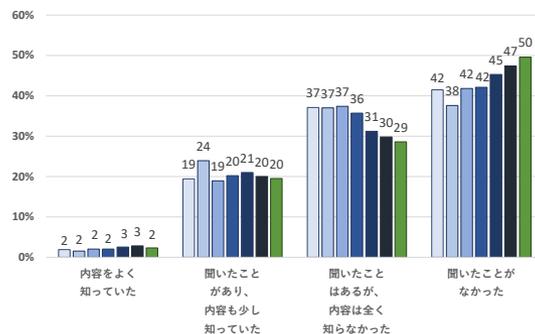
40代



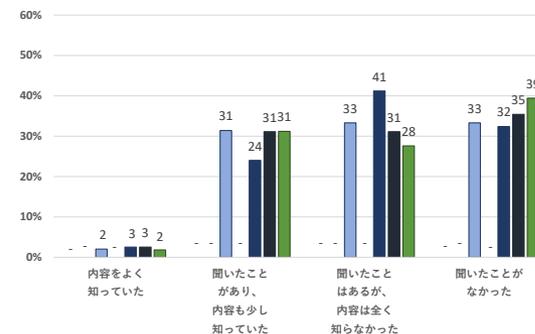
50代



60代



70代



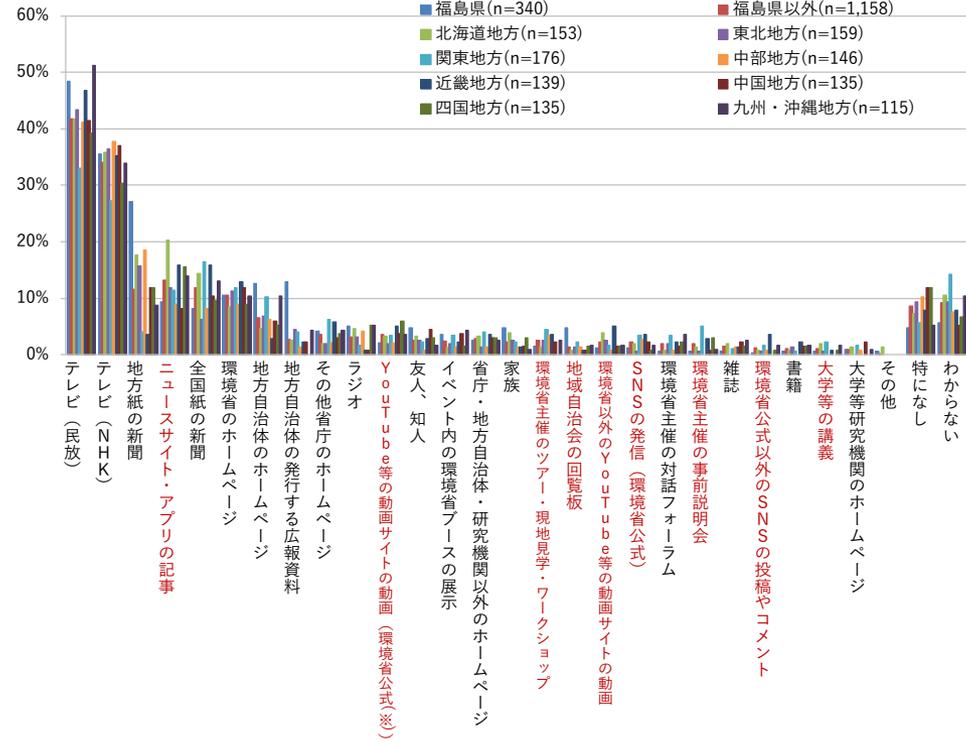
設問5の回答

Q5：あなたは、除去土壌の再生利用について、何で情報を得ましたか。（複数回答）

全地域においてテレビ（民放・NHK）が多い。

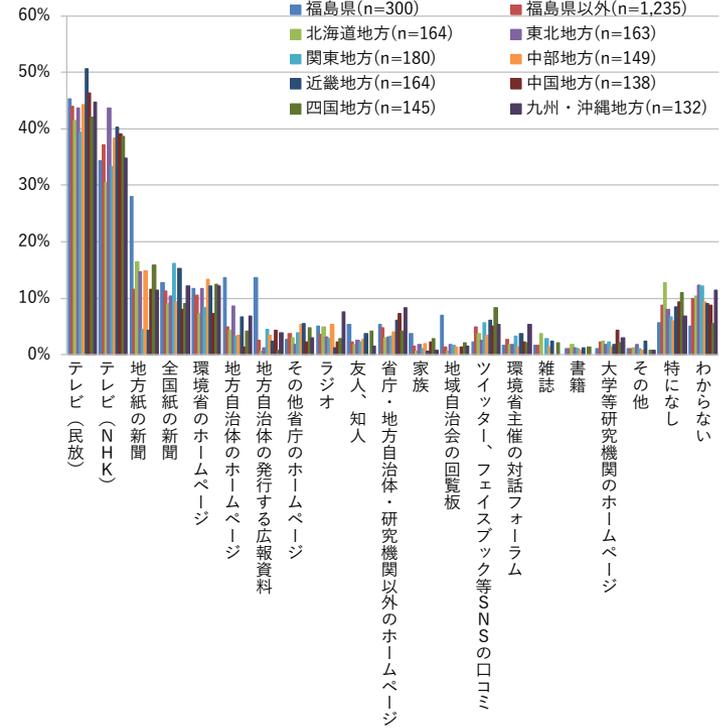
（赤字は、令和6年度に新規で追加又は変更した選択肢）

【令和6年度】



※全体の値を基準に降順並び替え

【令和5年度】



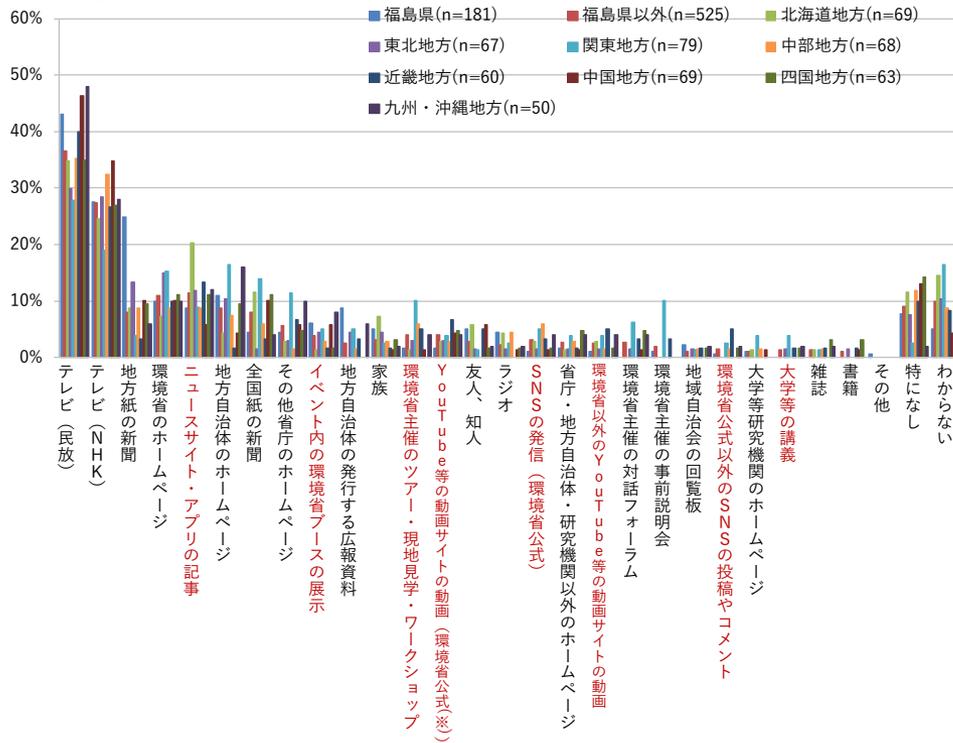
※令和6年度の全体の値を基準に降順並び替え

(参考) 設問5の回答 (新規回答者のみ)

Q5：あなたは、除去土壌の再生利用について、何で情報を得ましたか。(複数回答)

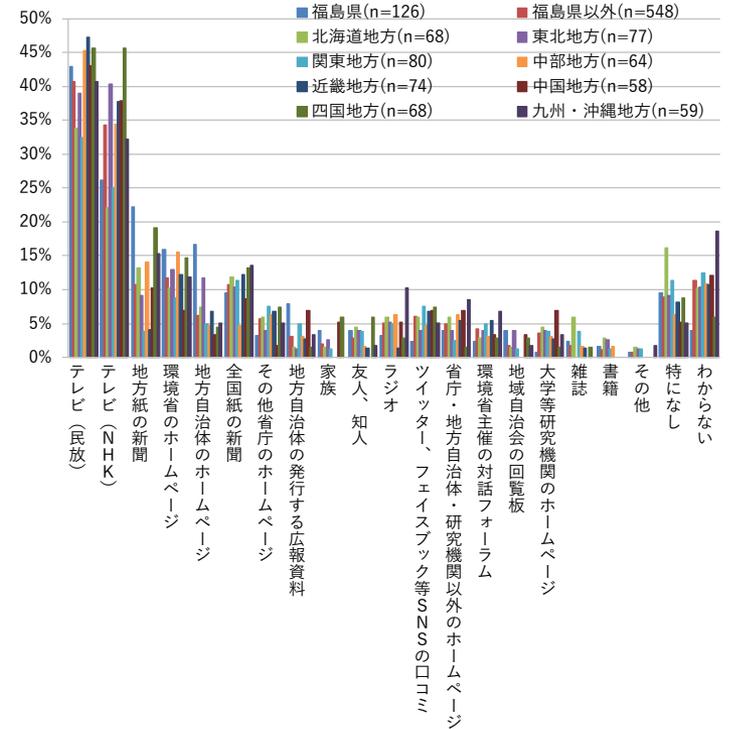
(赤字は、令和6年度に新規で追加又は変更した選択肢)

【令和6年度】



※全体の値を基準に降順並び替え

【令和5年度】



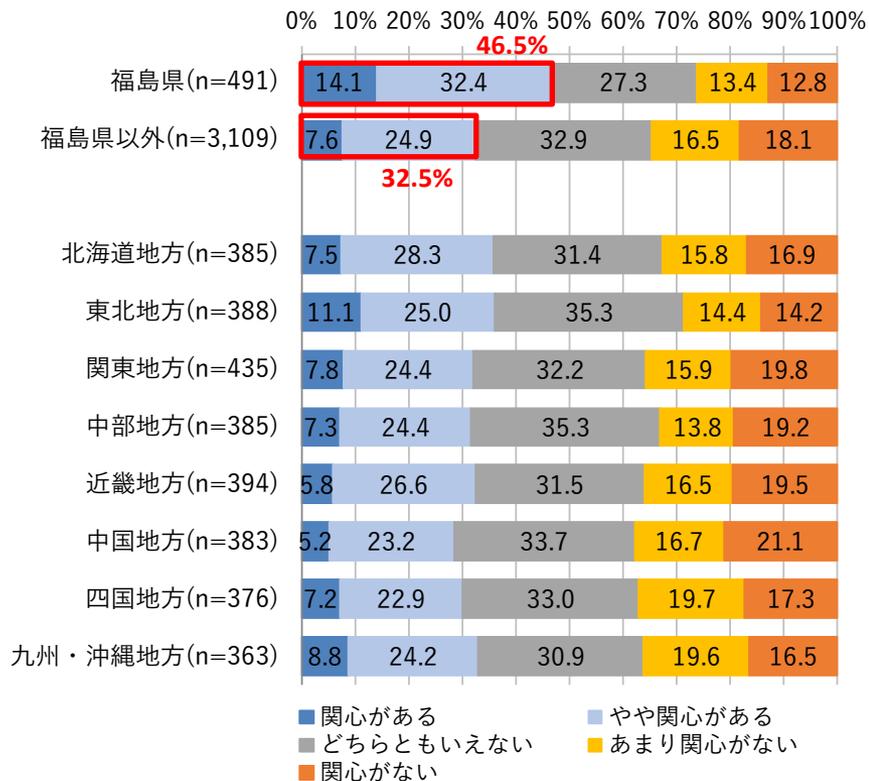
※令和6年度の全体の値を基準に降順並び替え

設問6の回答

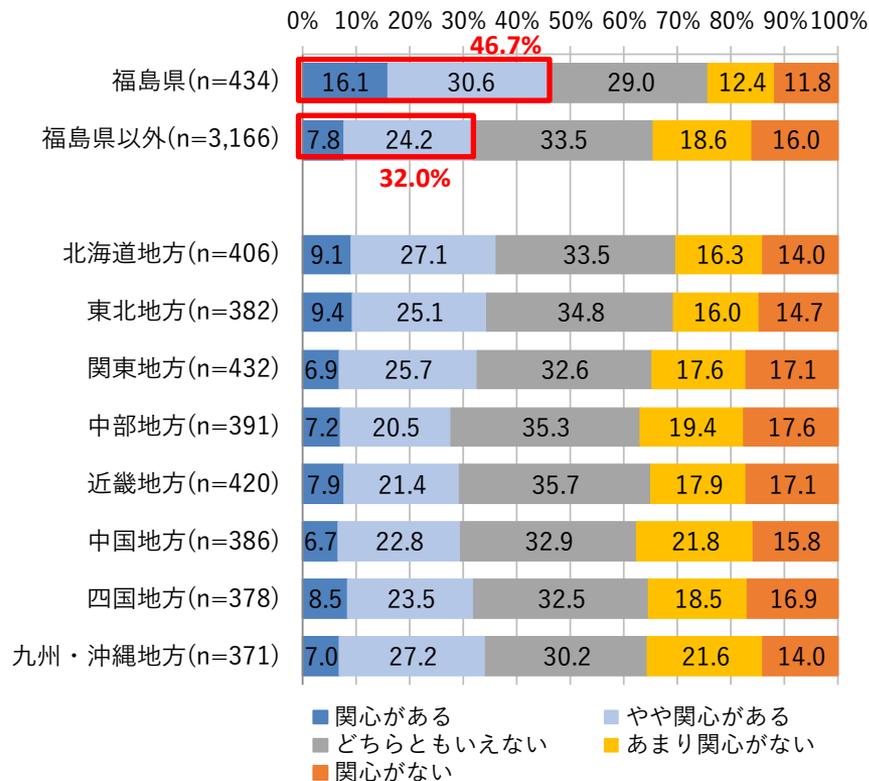
Q6：あなたは、除去土壌の再生利用について、どの程度関心をお持ちですか。

「関心がある」「やや関心がある」を合わせた回答は、福島県では約47%、福島県以外では約33%となっており、概ね横ばいで推移している。

【令和6年度】



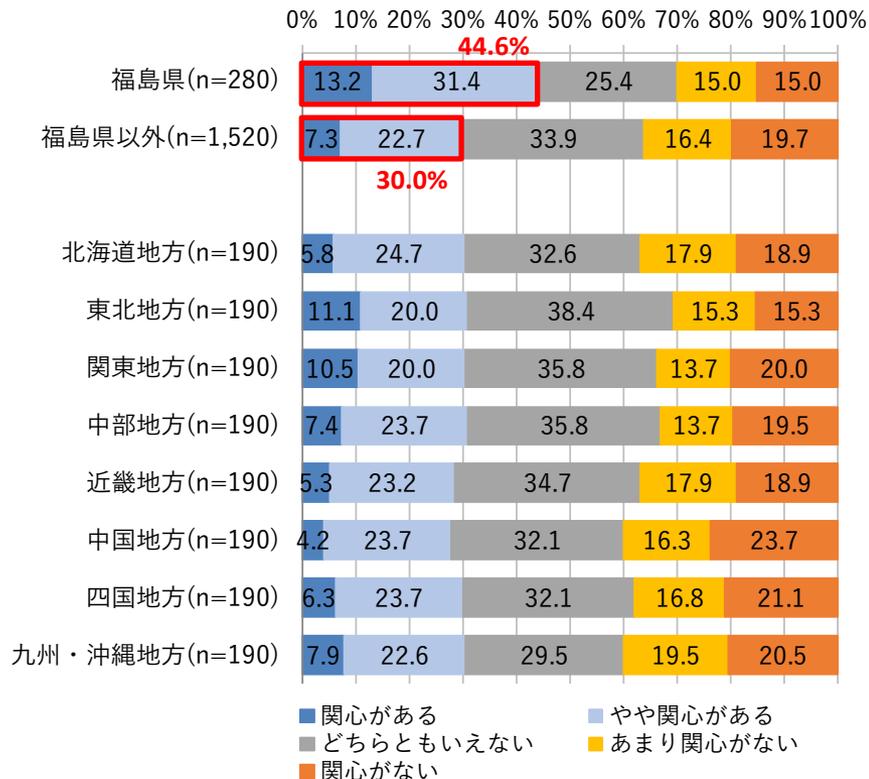
【令和5年度】



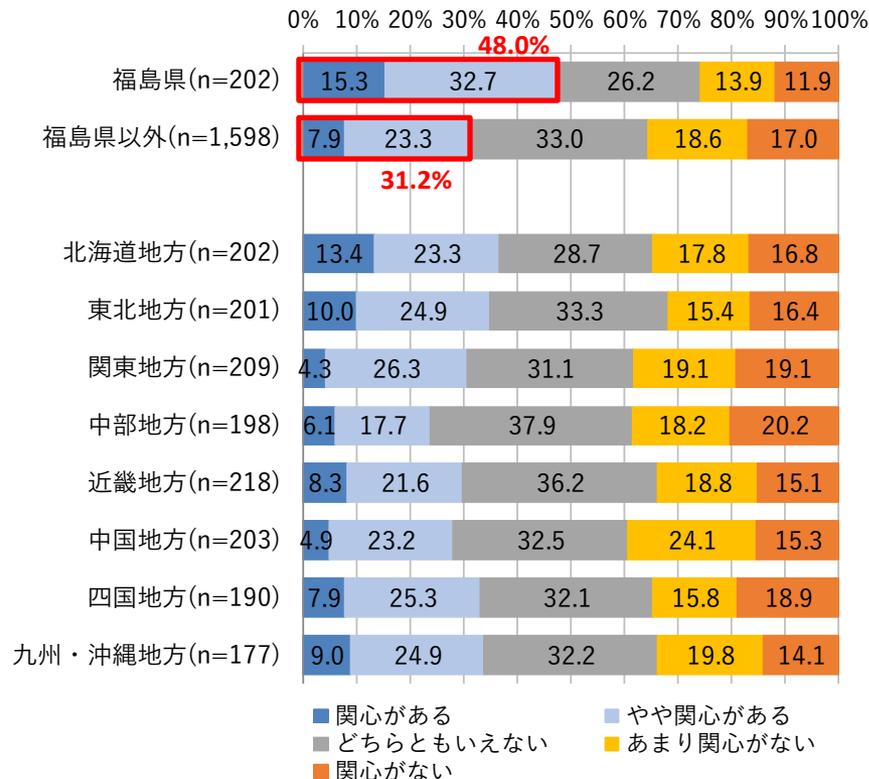
(参考) 設問6の回答 (新規回答者のみ)

Q6：あなたは、除去土壌の再生利用について、どの程度関心をお持ちですか。

【令和6年度】



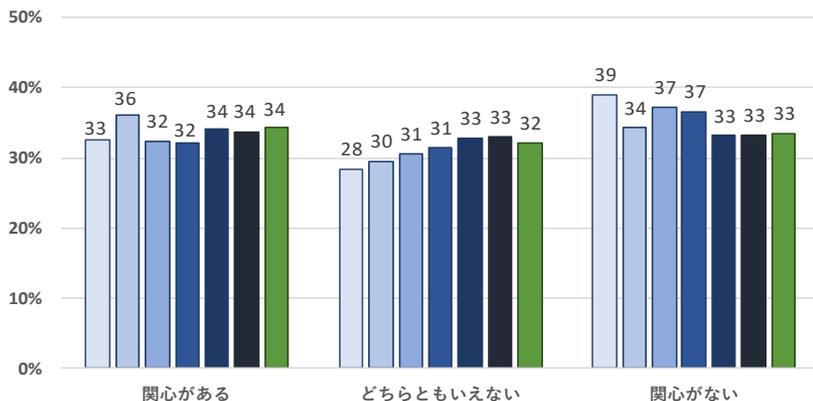
【令和5年度】



(参考) 福島県内外別の推移 (再生利用の関心)

60%【再生利用への関心】

全国

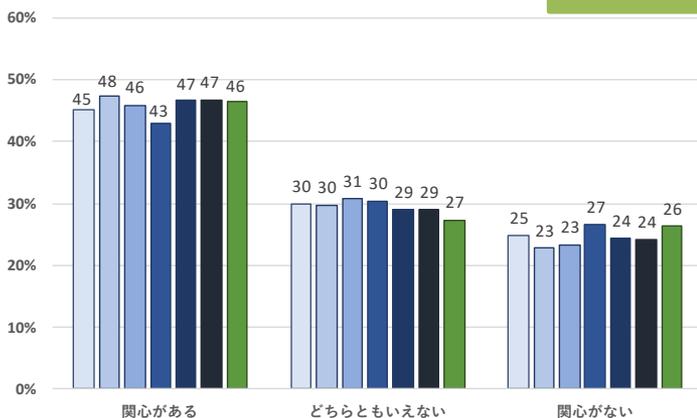


【再生利用への関心】

※ 関心がある：「関心がある・やや関心がある」合算値
 ※ 関心がない：「関心がない・あまり関心がない」合算値

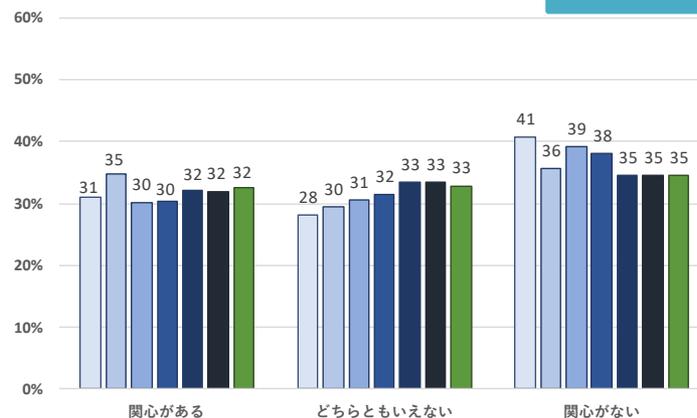
【再生利用への関心】

福島県内



【再生利用への関心】

福島県外

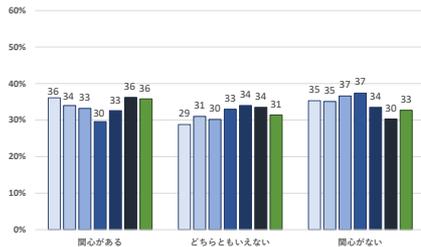


※ 関心がある：「関心がある・やや関心がある」合算値
 ※ 関心がない：「関心がない・あまり関心がない」合算値

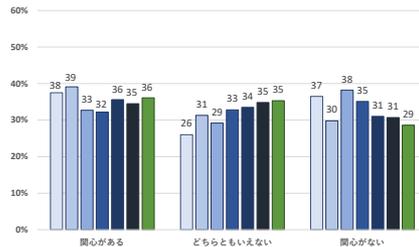
(参考) 県外エリア別の推移 (再生利用への関心)

【再生利用への関心】

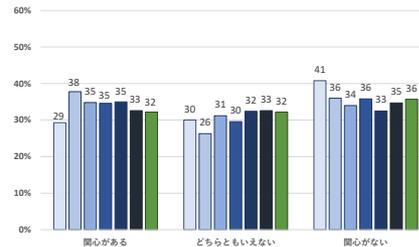
北海道



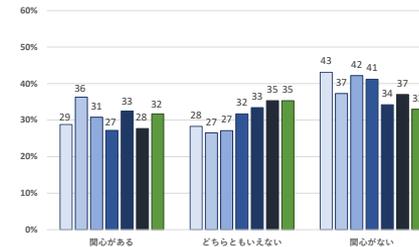
東北 (福島県を除く)



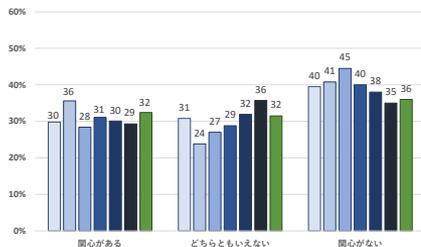
関東



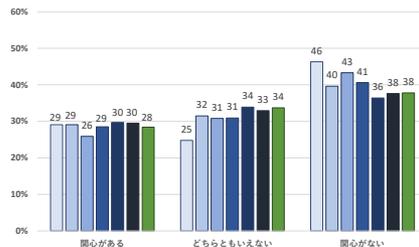
中部



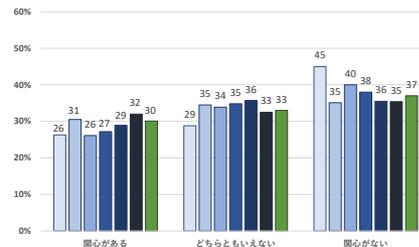
近畿



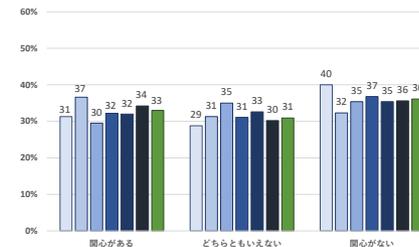
中国



四国



九州・沖縄

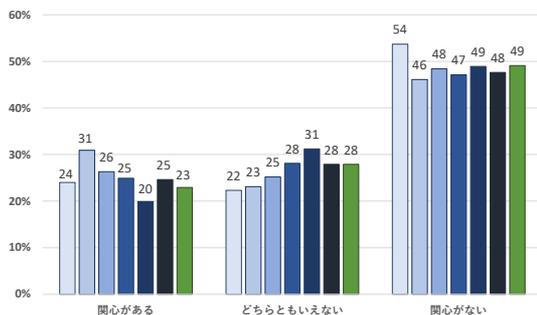


■ FY2018
 ■ FY2019
 ■ FY2020
 ■ FY2021
 ■ FY2022
 ■ FY2023
 ■ FY2024

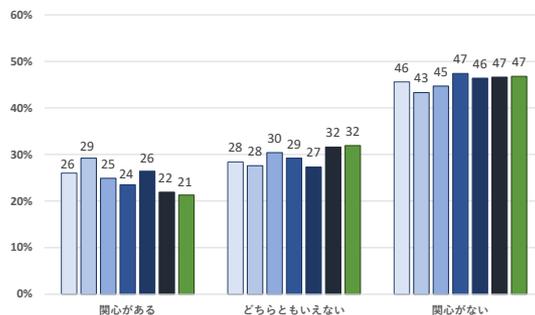
(参考) 年代別の推移 (再生利用への関心)

【再生利用への関心】

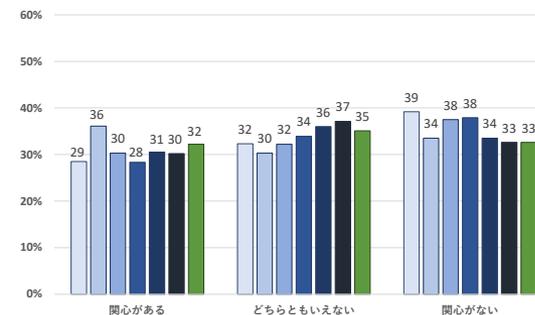
20代



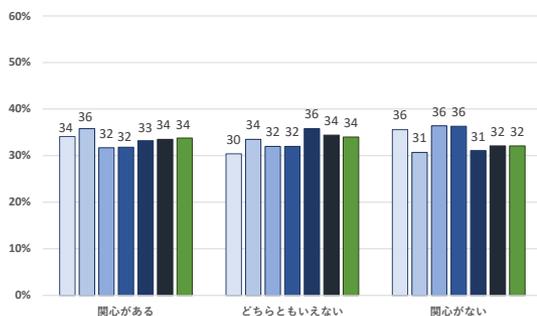
30代



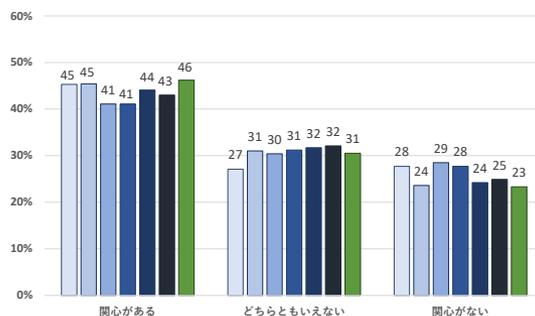
40代



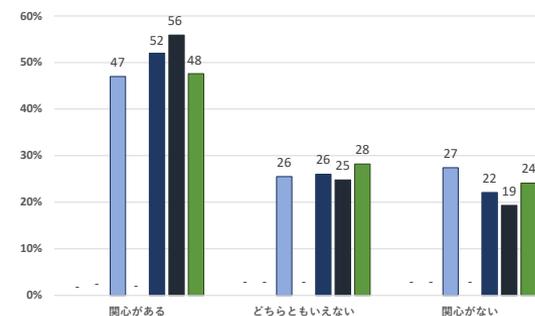
50代



60代



70代

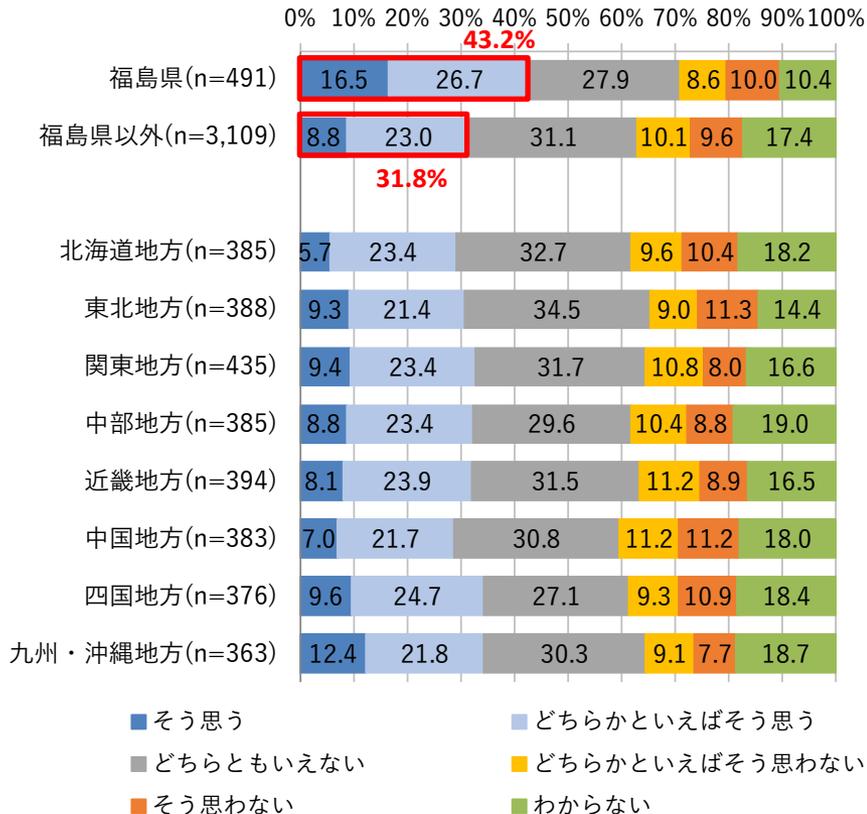


設問7の回答

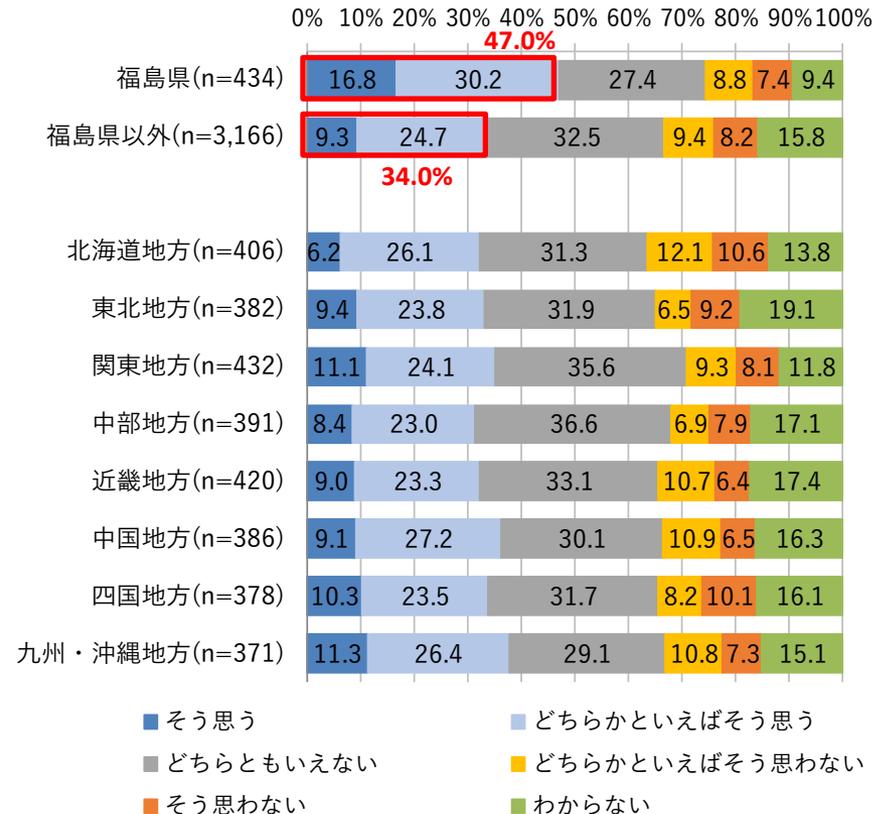
Q7：あなたは、除去土壌を再生利用する必要があると思いますか。

福島県、福島県以外ともに「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合が減少している。

【令和6年度】



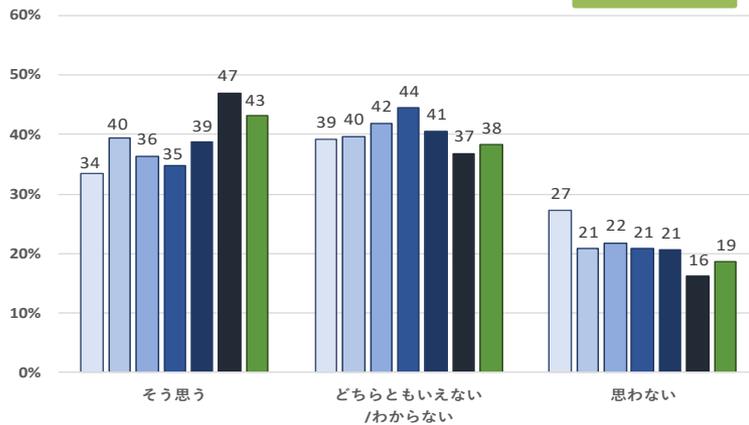
【令和5年度】



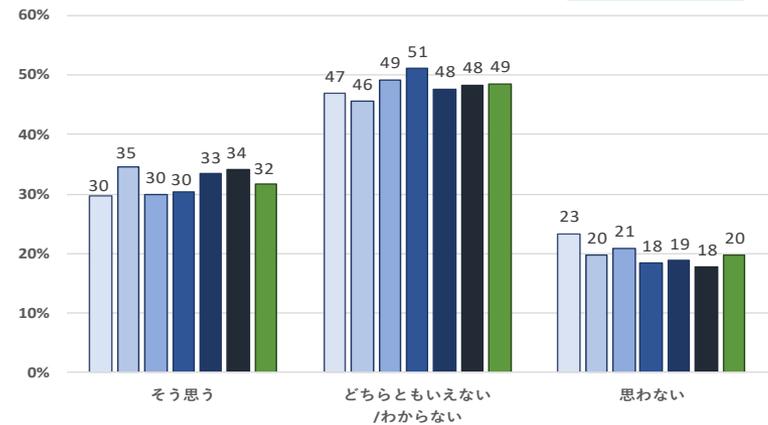
(参考) 福島県内外別の推移 (再生利用の必要性)

【再生利用の必要性】

福島県内



福島県外

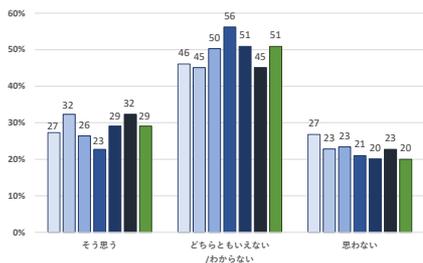


※ そう思う：「そう思う・どちらかといえばそう思う」合算値
 ※ どちらともいえない/わからない：「どちらともいえない・わからない」合算値
 ※ そう思わない：「そう思わない・どちらかといえばそう思わない」合算値

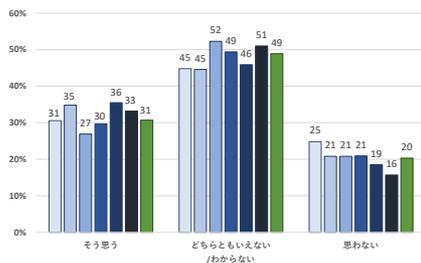
(参考) 県外エリア別の推移 (再生利用の必要性)

【再生利用の必要性】

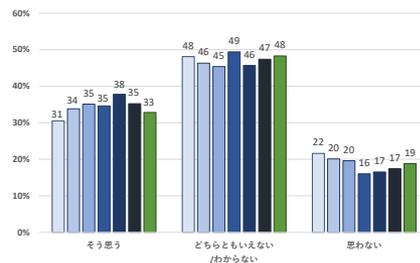
北海道



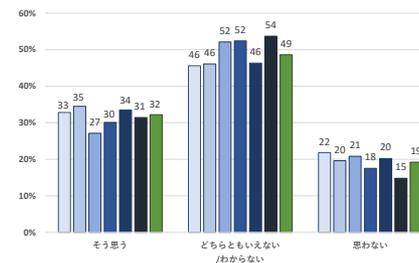
東北 (福島県を除く)



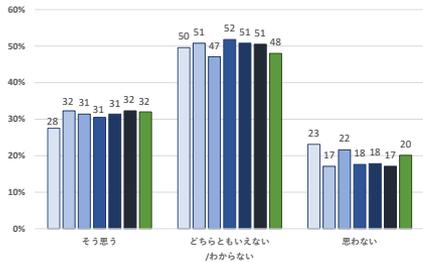
関東



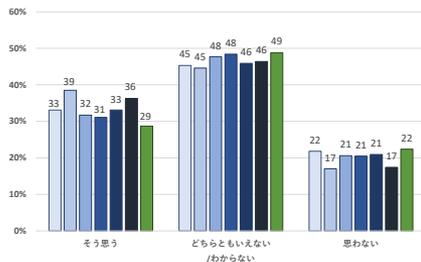
中部



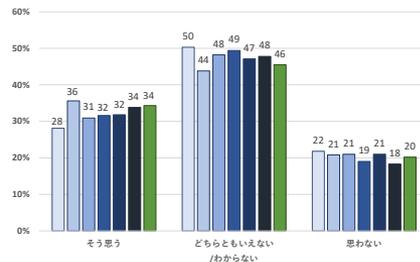
近畿



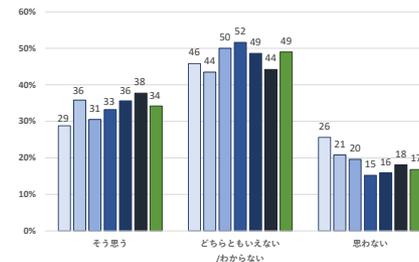
中国



四国



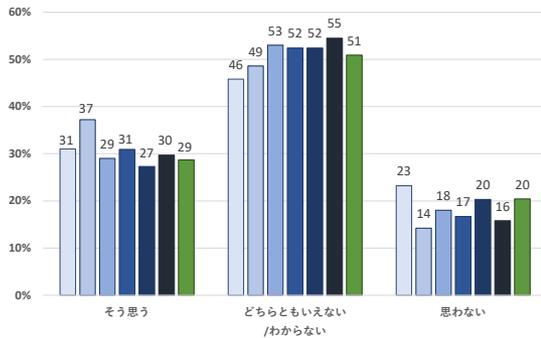
九州・沖縄



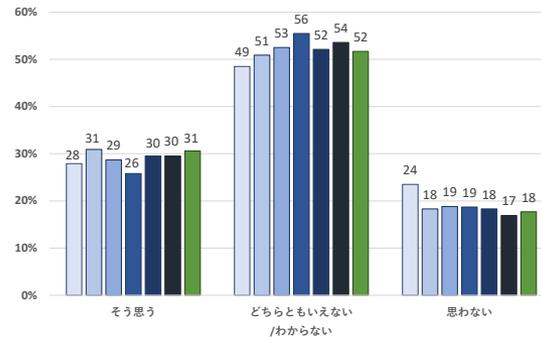
(参考) 年代別の推移 (再生利用の必要性)

【再生利用の必要性】

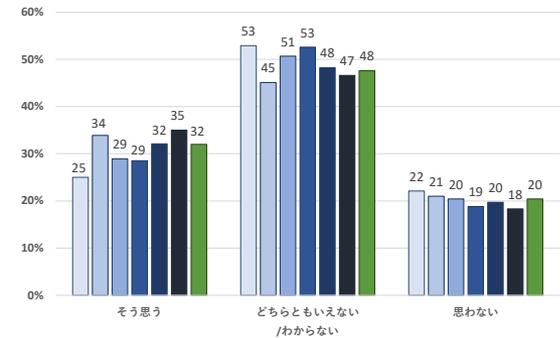
20代



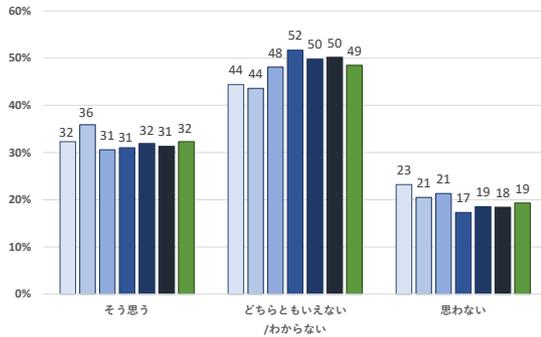
30代



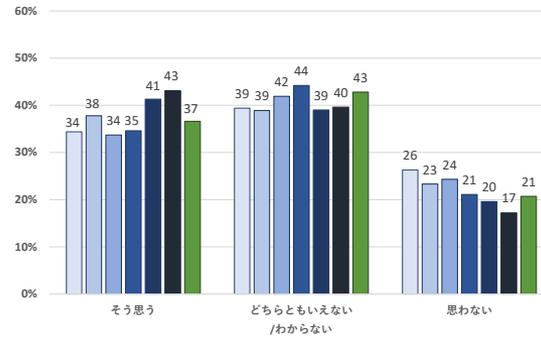
40代



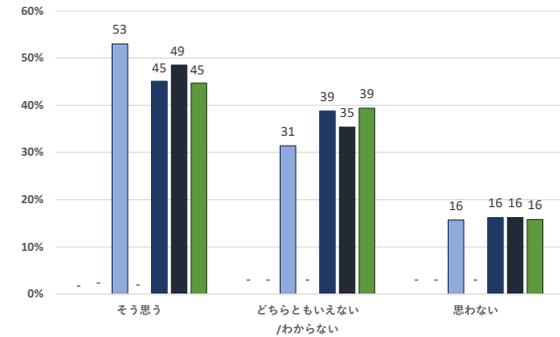
50代



60代



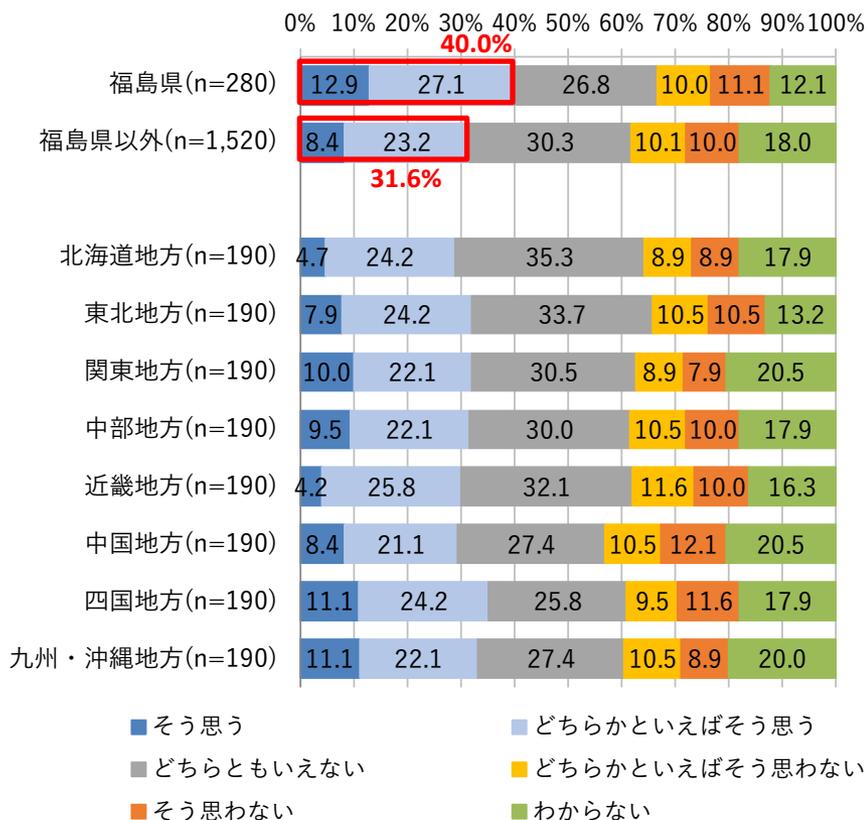
70代



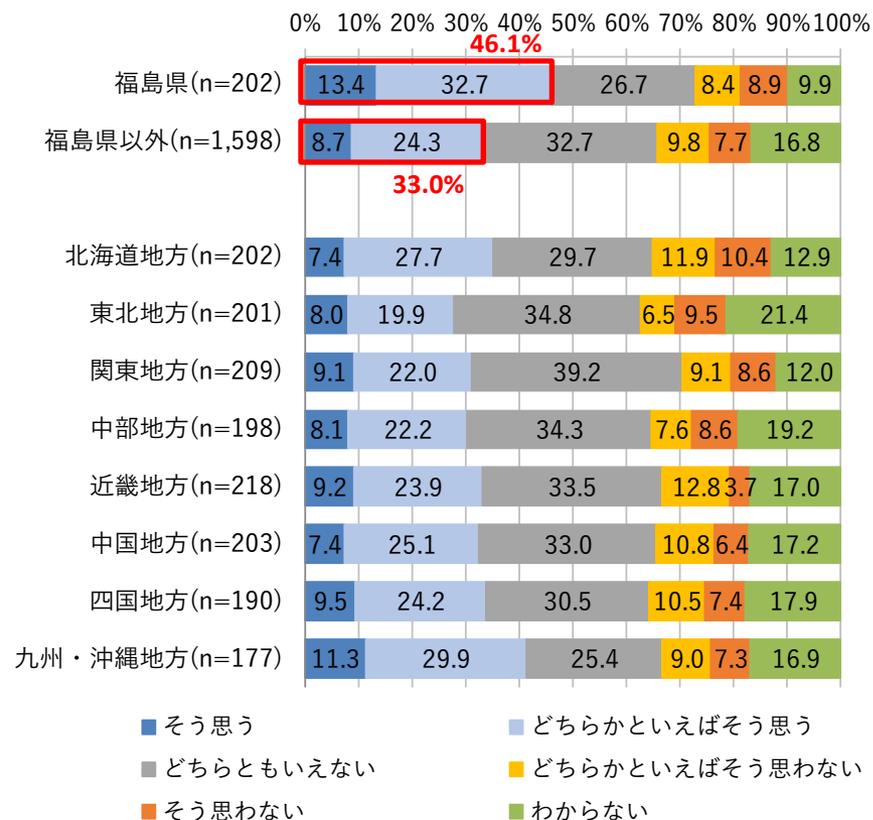
(参考)設問7の回答 (新規回答者のみ)

Q7：あなたは、除去土壌を再生利用する必要があると思いますか。

【令和6年度】



【令和5年度】

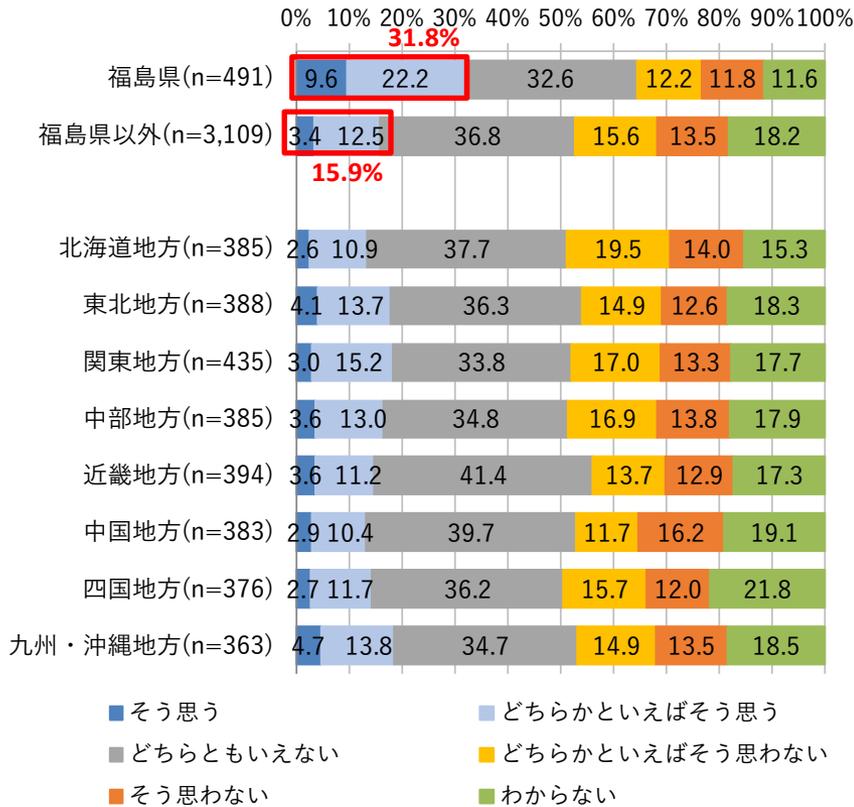


設問8の回答

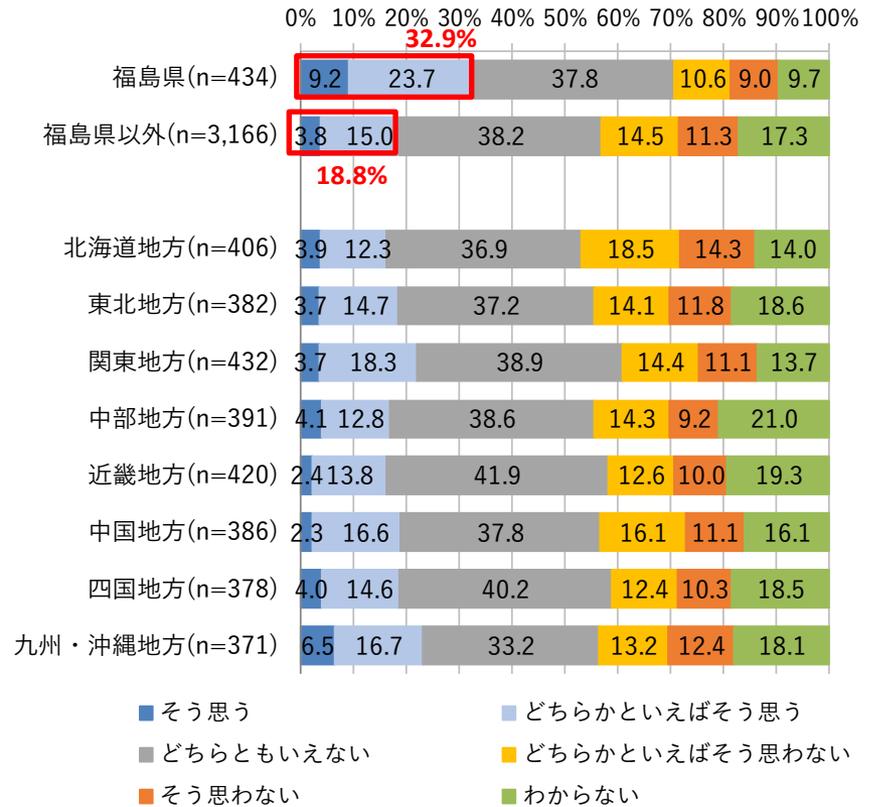
Q8：あなたは、除去土壌の再生利用は安全だと思いますか。

福島県、福島県以外ともに「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合が減少している。

【令和6年度】



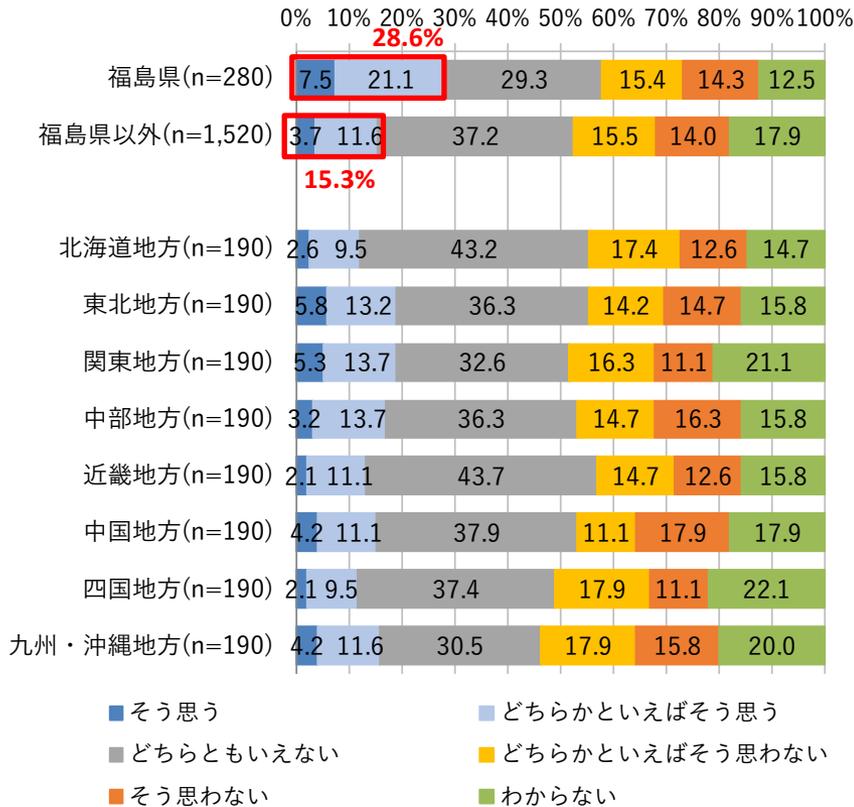
【令和5年度】



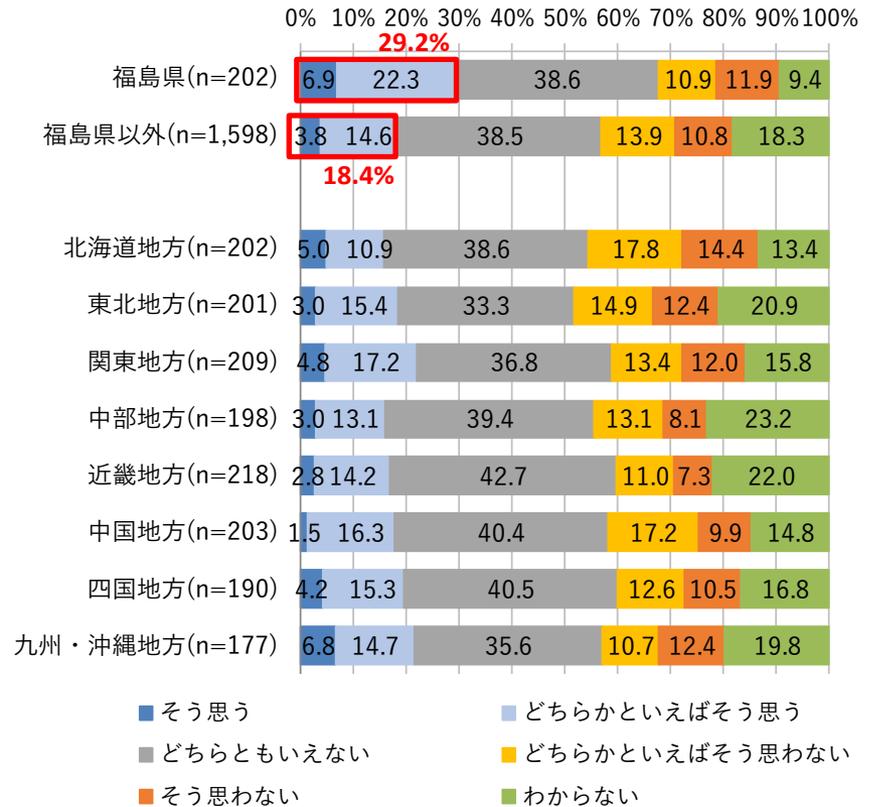
(参考) 設問8の回答 (新規回答者のみ)

Q8：あなたは、除去土壌の再生利用は安全だと思いますか。

【令和6年度】



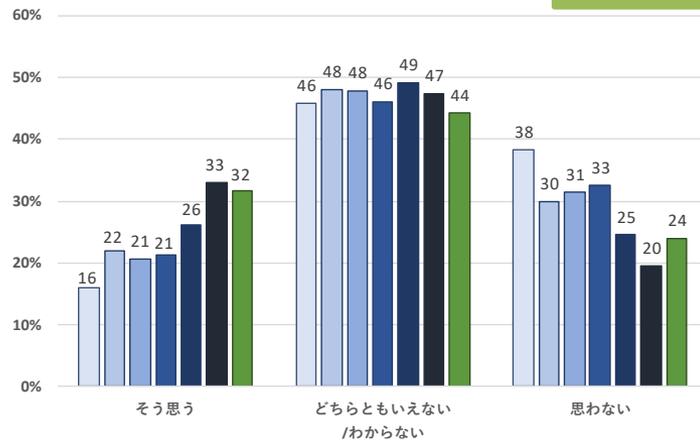
【令和5年度】



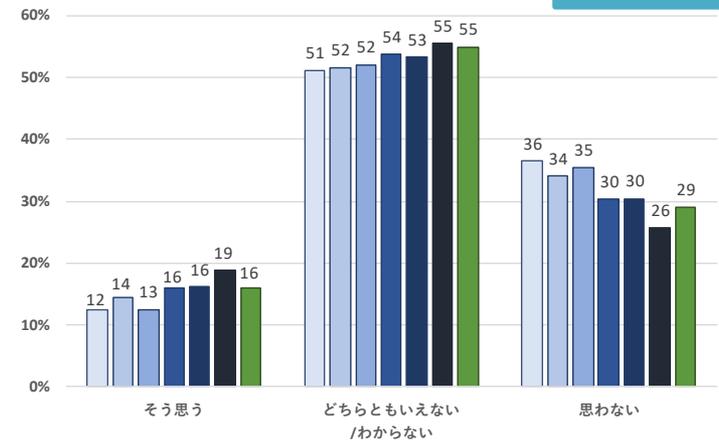
(参考) 福島県内外別の推移 (再生利用の安全性)

【再生利用の安全性】

福島県内



福島県外

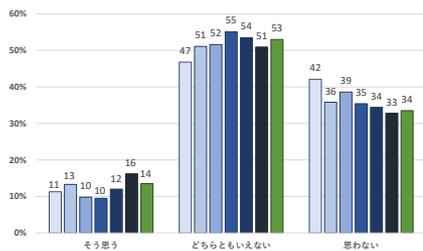


※ そう思う：「そう思う・どちらかといえばそう思う」合算値
 ※ どちらともいえない／わからない：「どちらともいえない・わからない」合算値
 ※ そう思わない：「そう思わない・どちらかといえばそう思わない」合算値

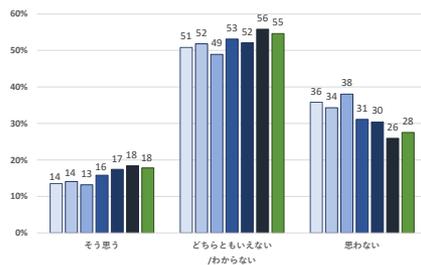
(参考) 県外エリア別の推移 (再生利用の安全性)

【再生利用の安全性】

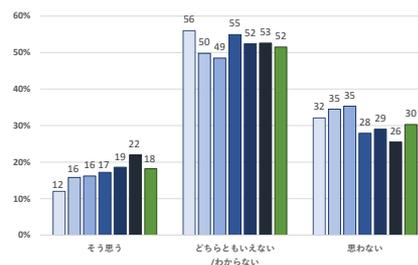
北海道



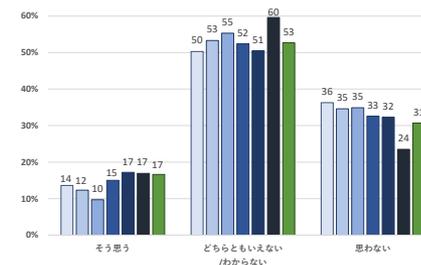
東北 (福島県を除く)



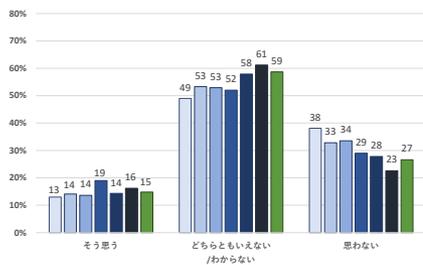
関東



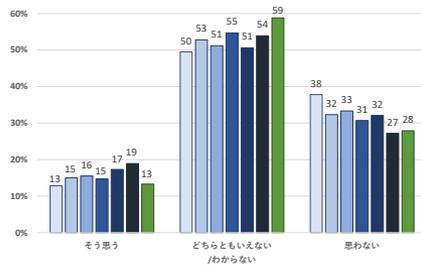
中部



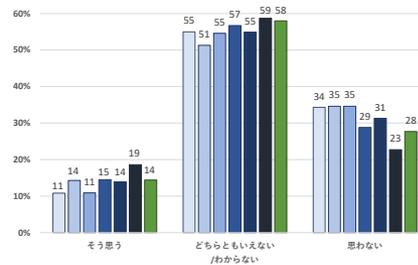
近畿



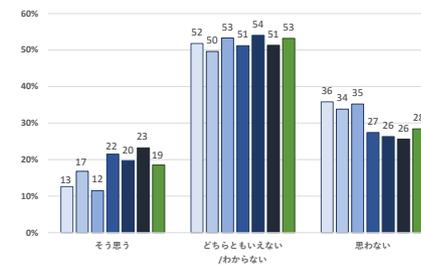
中国



四国



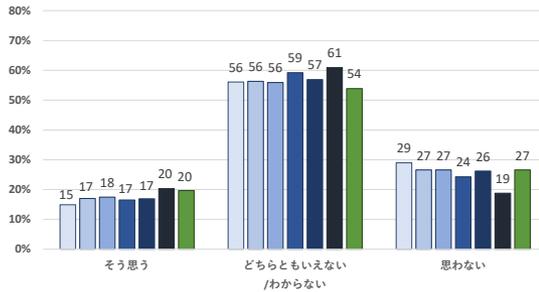
九州・沖縄



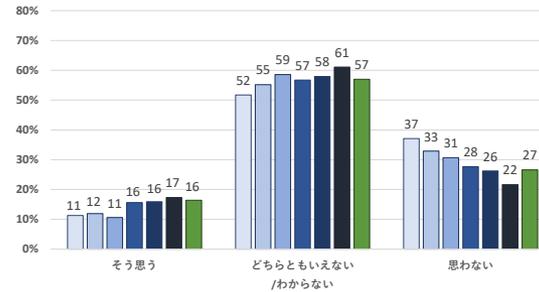
(参考) 年代別の推移 (再生利用の安全性)

【再生利用の安全性】

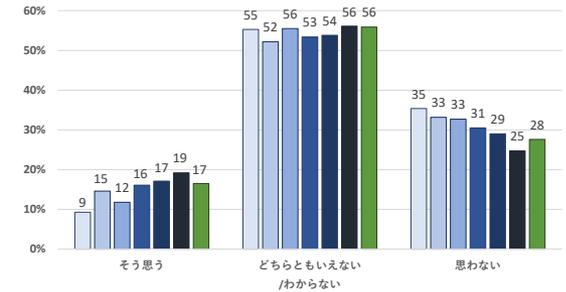
20代



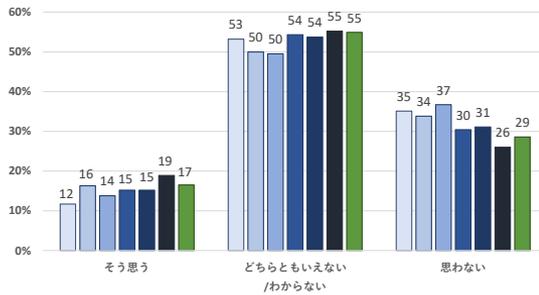
30代



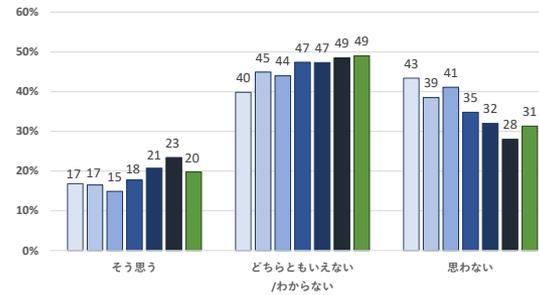
40代



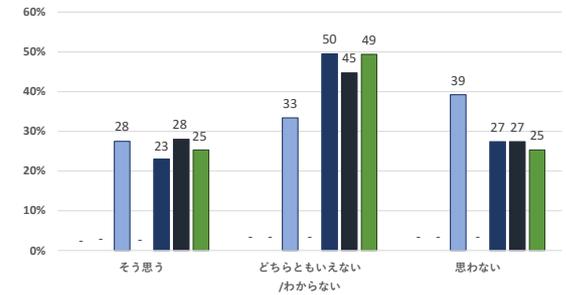
50代



60代



70代

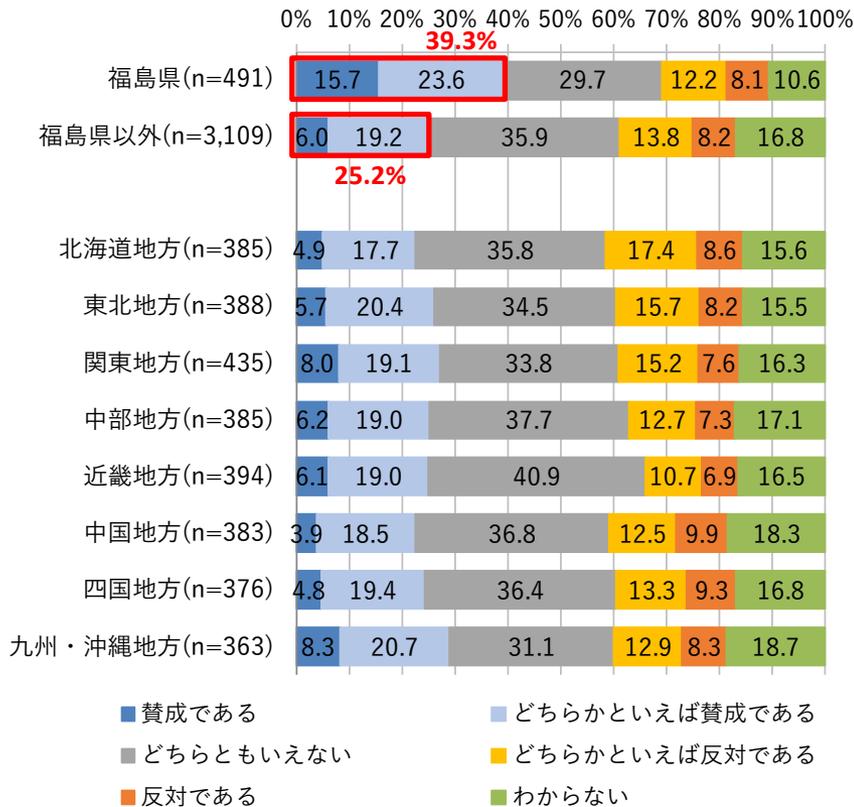


設問9の回答

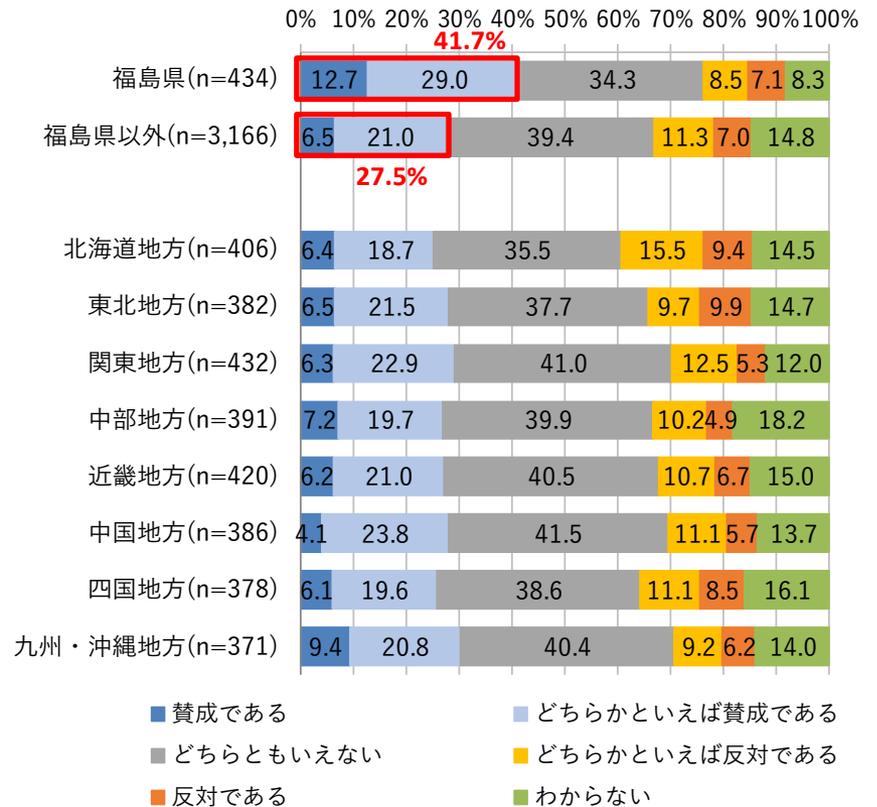
Q9：あなたは、除去土壌の再生利用を進めることに賛成ですか、それとも反対ですか。

福島県、福島県以外どちらも「賛成である」「どちらかといえば賛成である」の割合が減少している。

【令和6年度】



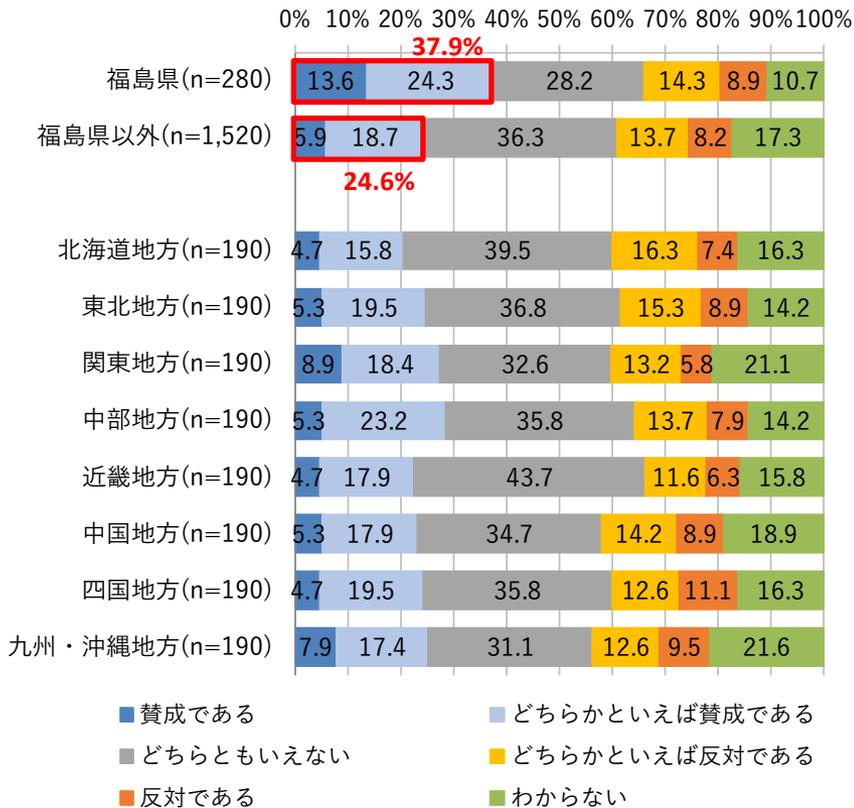
【令和5年度】



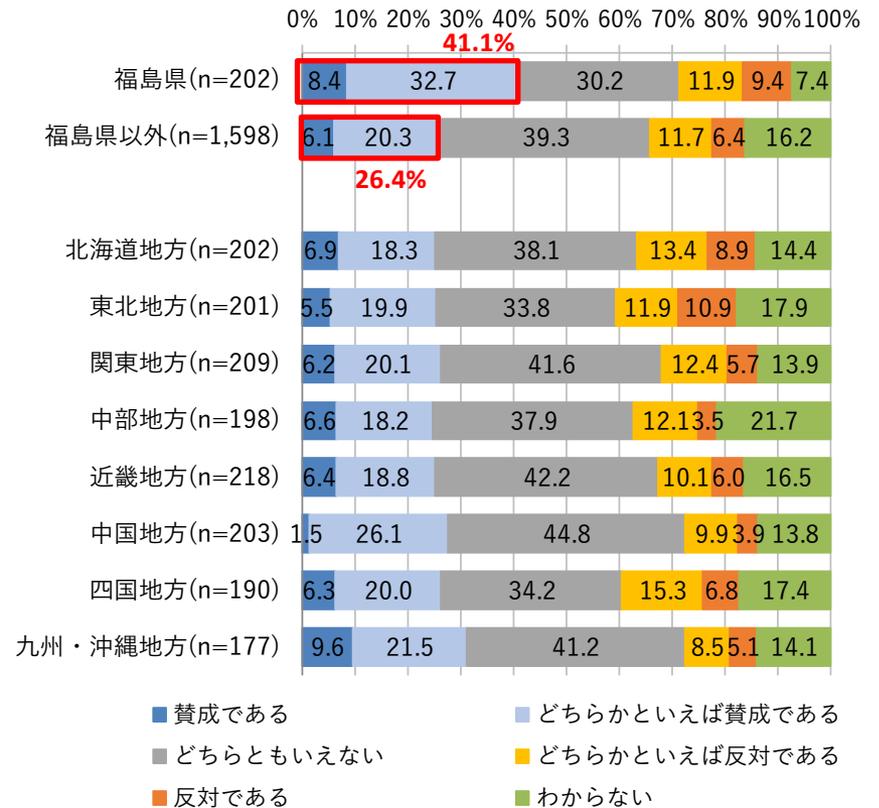
(参考) 設問9の回答 (新規回答者のみ)

Q9：あなたは、除去土壌の再生利用を進めることに賛成ですか、それとも反対ですか。

【令和6年度】



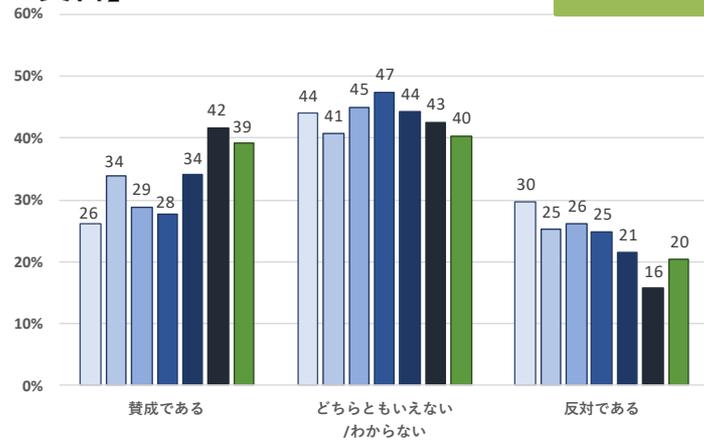
【令和5年度】



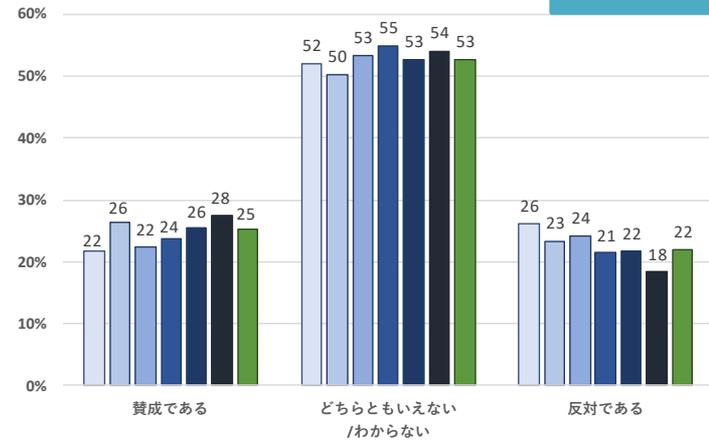
(参考) 福島県内外別の推移 (再生利用の賛否)

【再生利用の賛否】

福島県内



福島県外

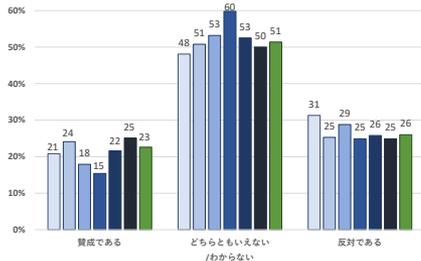


※ 賛成である：「賛成である・どちらかといえば賛成である」合算値 ※ どちらともいえない/わからない：「どちらともいえない・わからない」合算値 ※ 反対である：「反対である・どちらかといえば反対である」合算値

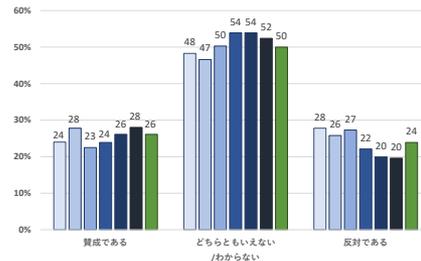
(参考) 県外エリア別の推移 (再生利用の賛否)

【再生利用の賛否】

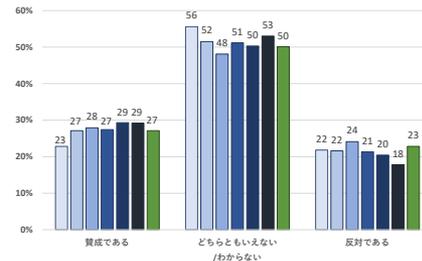
北海道



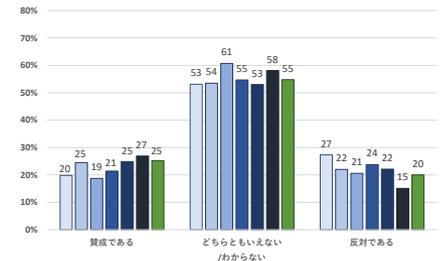
東北 (福島県を除く)



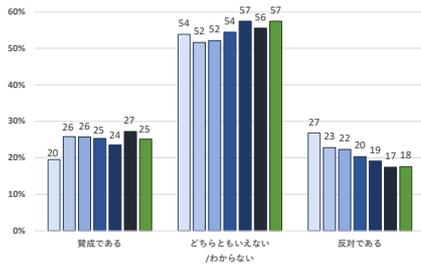
関東



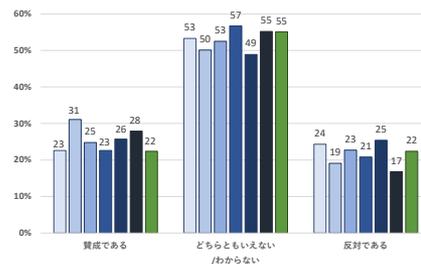
中部



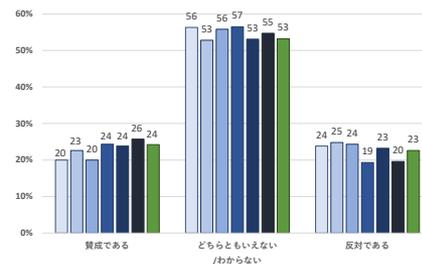
近畿



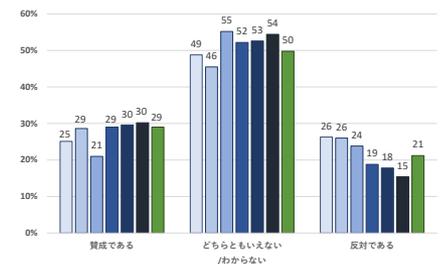
中国



四国



九州・沖縄

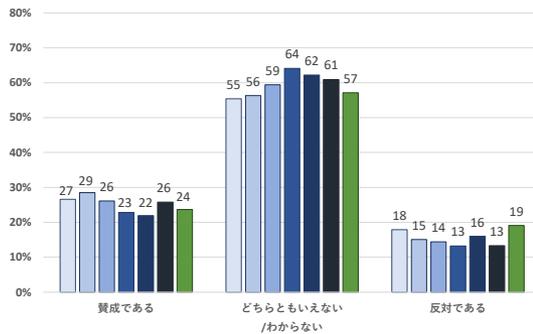


■ FY2018
 ■ FY2019
 ■ FY2020
 ■ FY2021
 ■ FY2022
 ■ FY2023
 ■ FY2024

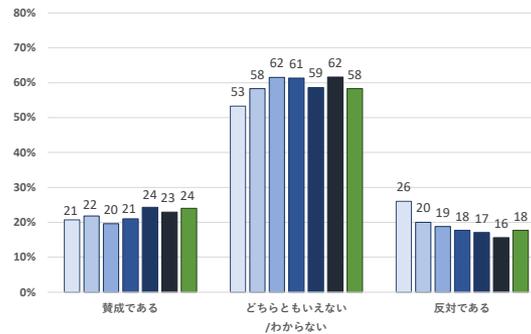
(参考) 年代別の推移 (再生利用の賛否)

【再生利用の賛否】

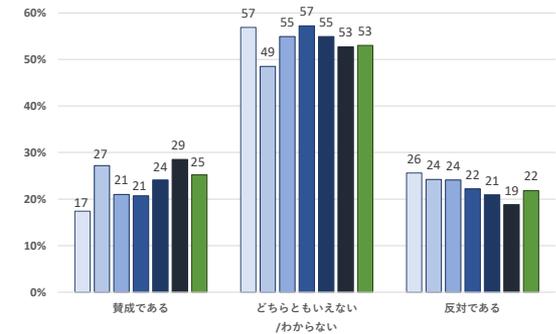
20代



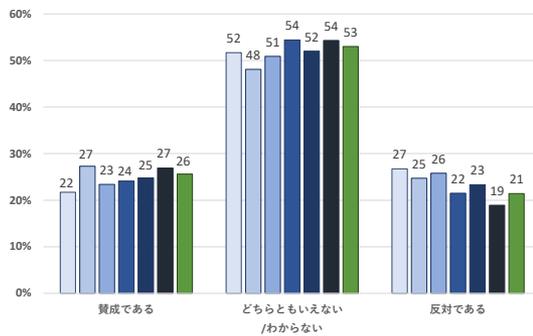
30代



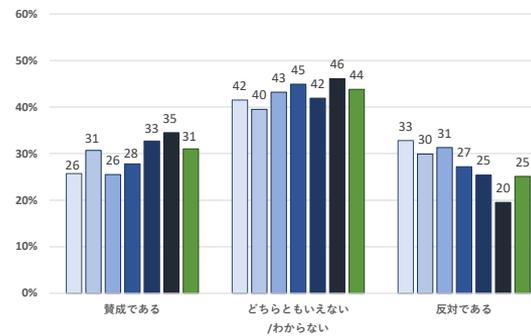
40代



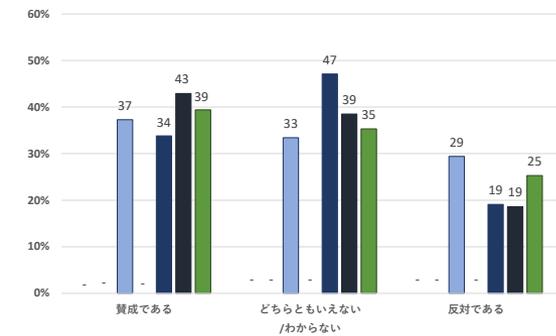
50代



60代



70代



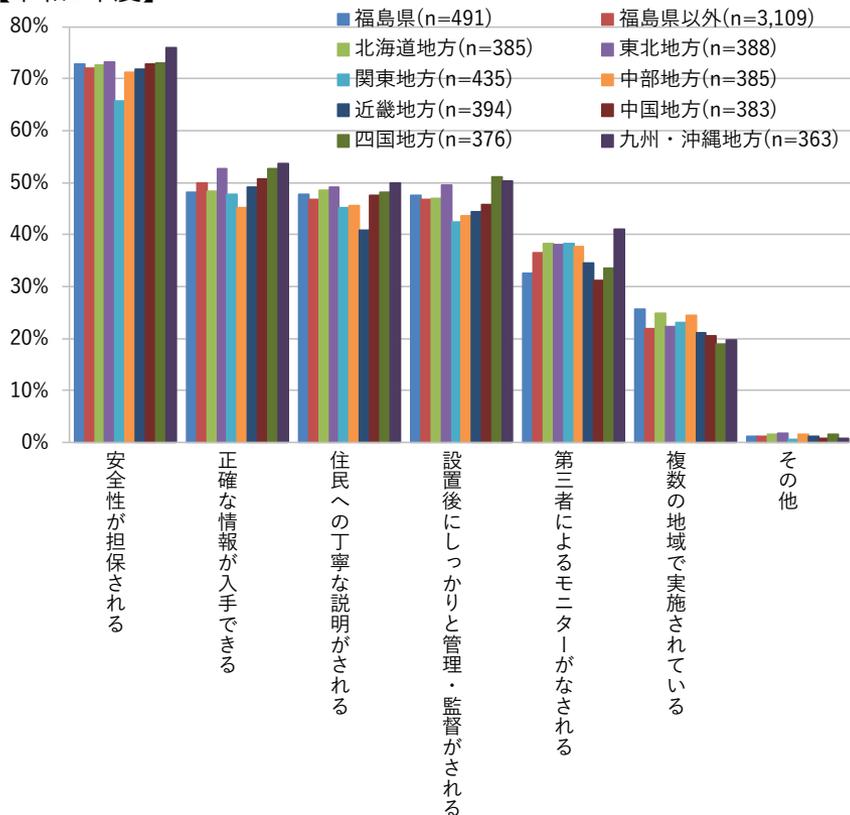
■ FY2018
 ■ FY2019
 ■ FY2020
 ■ FY2021
 ■ FY2022
 ■ FY2023
 ■ FY2024

設問10の回答

Q10：あなたは、除去土壌の再生利用を進める上で
どのような条件が整っている必要があると思いますか。（複数回答）

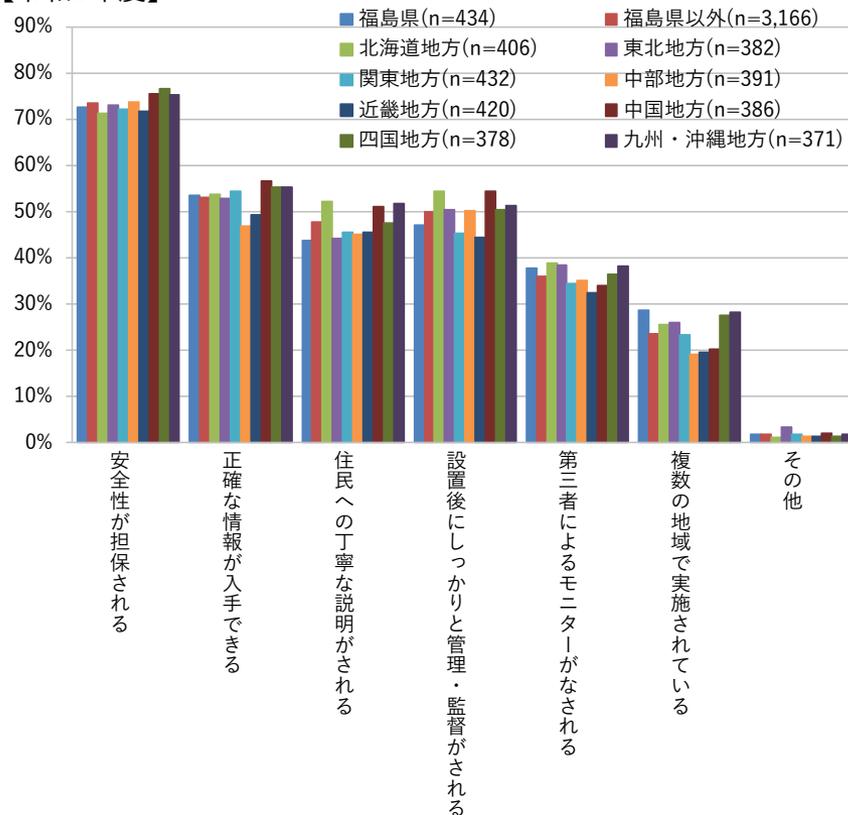
**傾向としては昨年度と同様の傾向である。
全地域において、「安全性が担保される」の回答の割合が最も高い。**

【令和6年度】



※全体の値を基準に降順並び替え

【令和5年度】

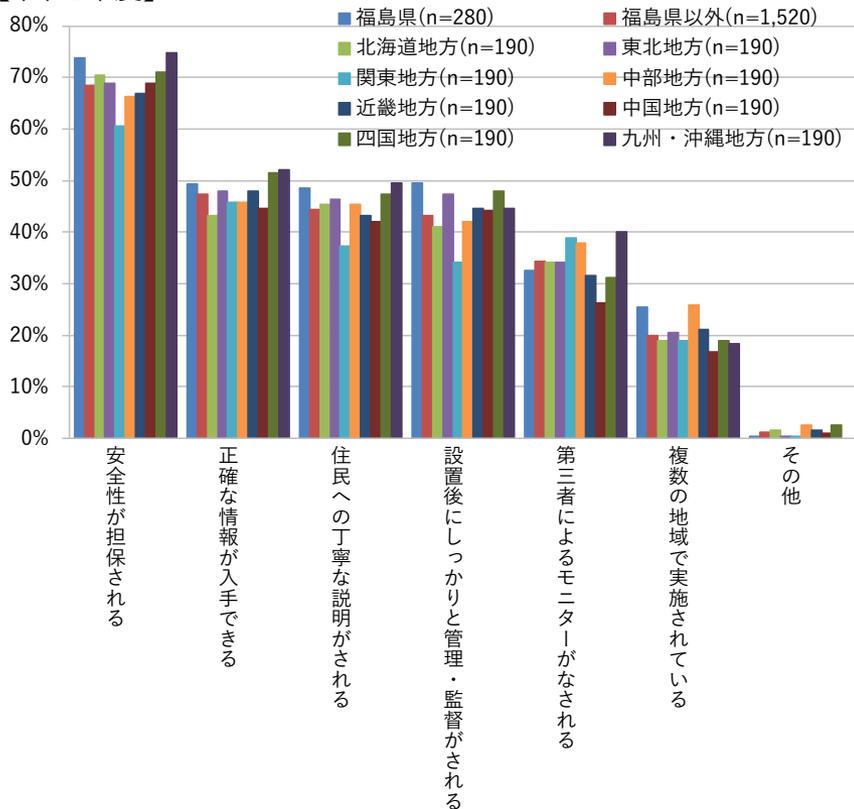


※令和6年度の全体の値を基準に降順並び替え

(参考) 設問10の回答 (新規回答者のみ)

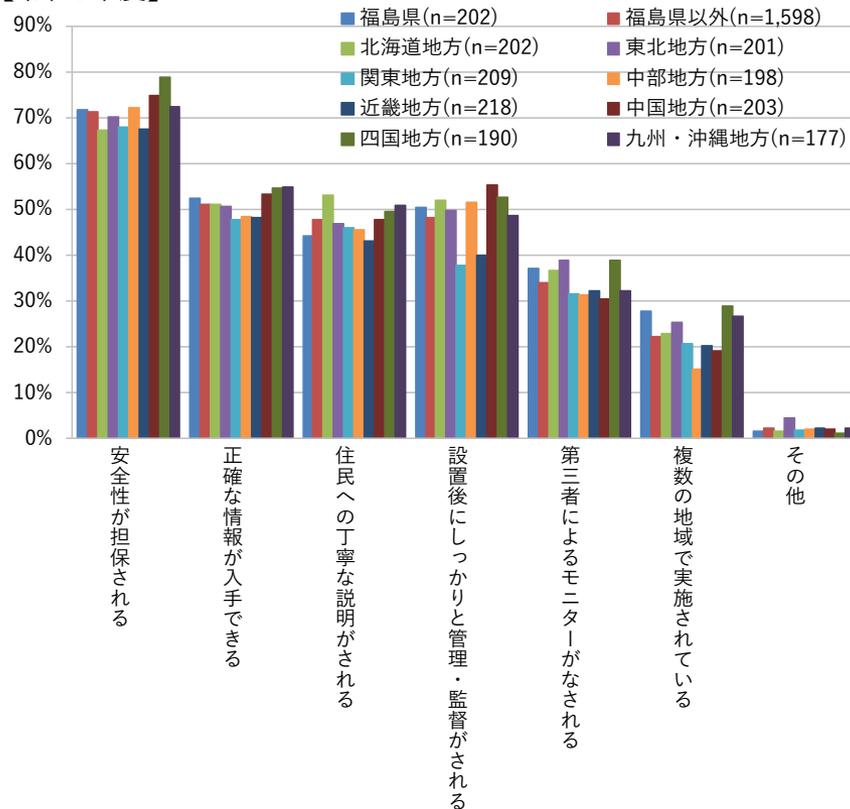
Q10：あなたは、除去土壌の再生利用を進める上で
どのような条件が整っている必要があると思いますか。(複数回答)

【令和6年度】



※全体の値を基準に降順並び替え

【令和5年度】



※令和6年度の全体の値を基準に降順並び替え

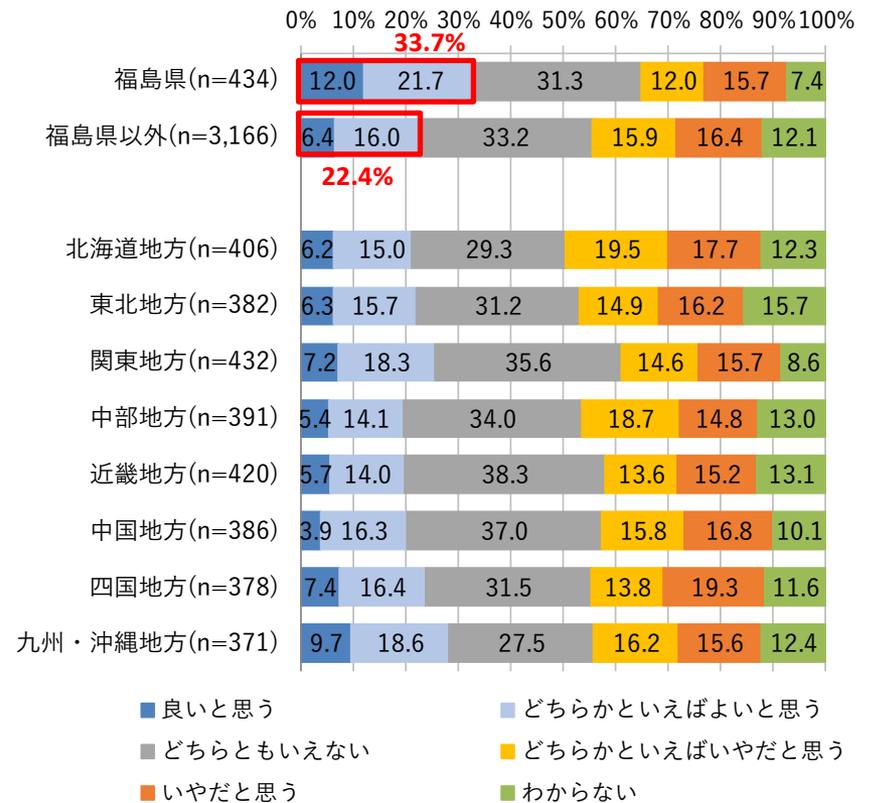
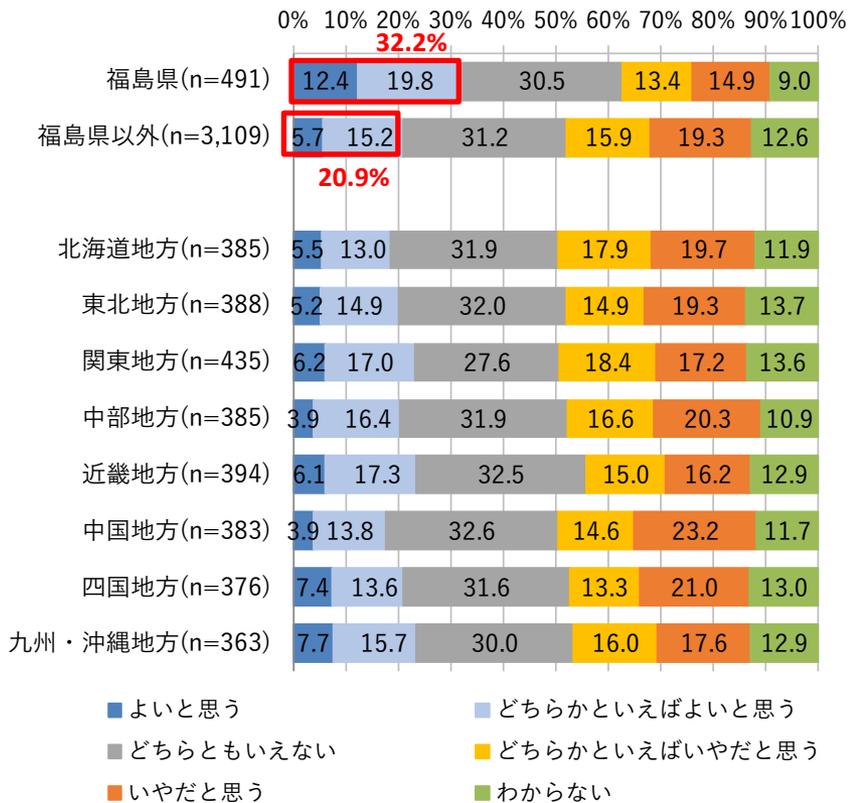
設問11の回答

Q11：あなたは、自身のお住まいの地域で除去土壌の再生利用が実施されても良いと思いますか、それともいやだと思いますか。

福島県、福島県以外のどちらも、「よいと思う」「どちらかといえばよいと思う」との回答が減少している。

【令和6年度】

【令和5年度】

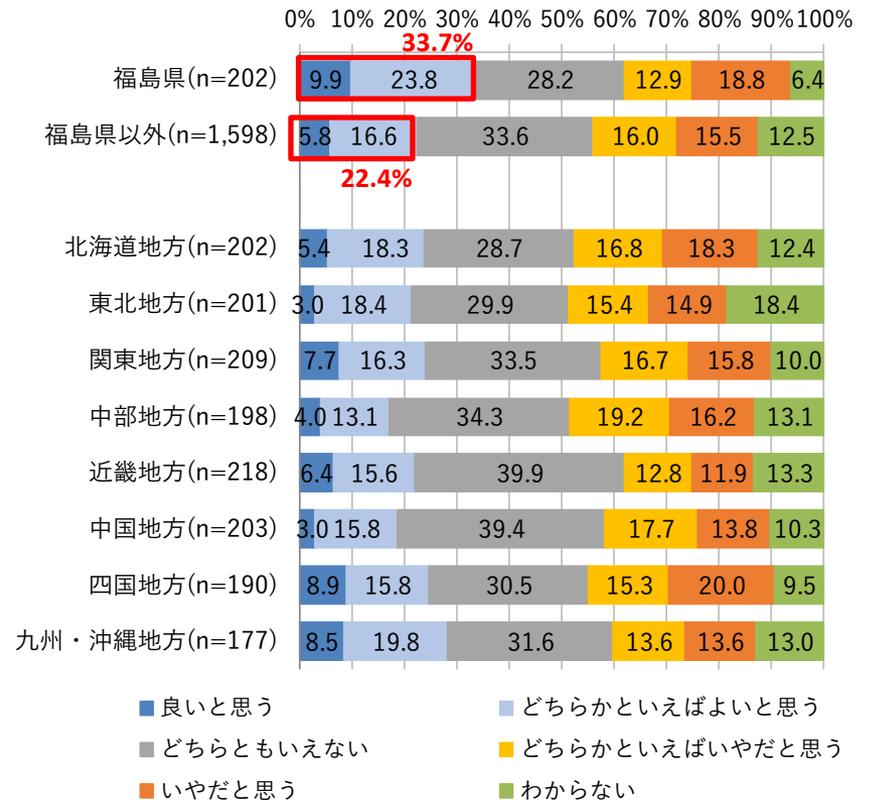
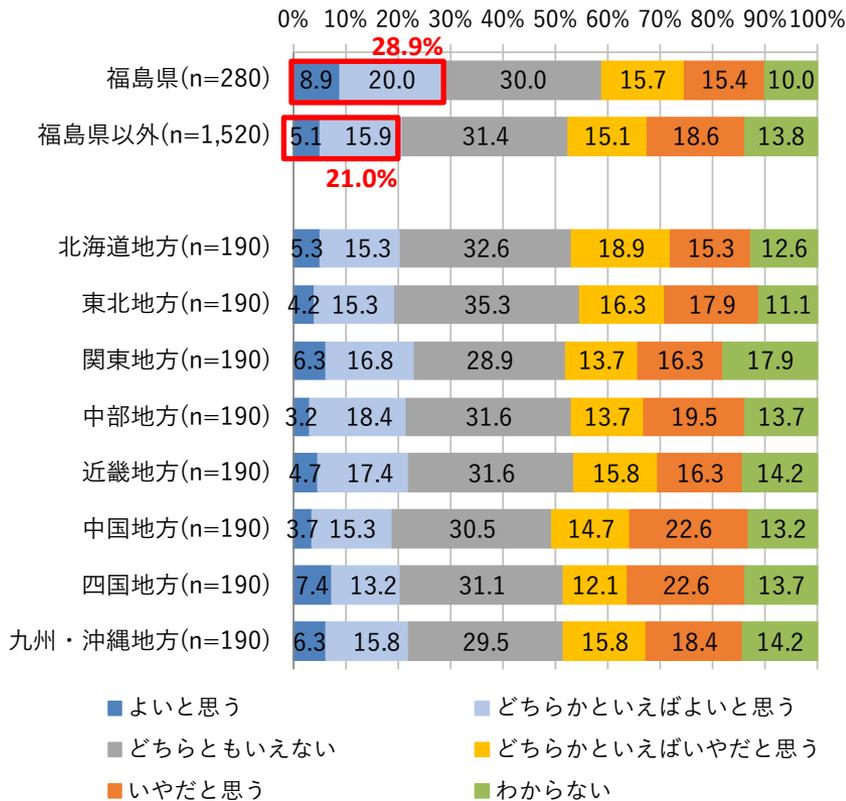


(参考) 設問11の回答 (新規回答者のみ)

Q11：あなたは、自身のお住まいの地域で除去土壌の再生利用が実施されても良いと思いますか、それともいやだと思いませんか。

【令和6年度】

【令和5年度】

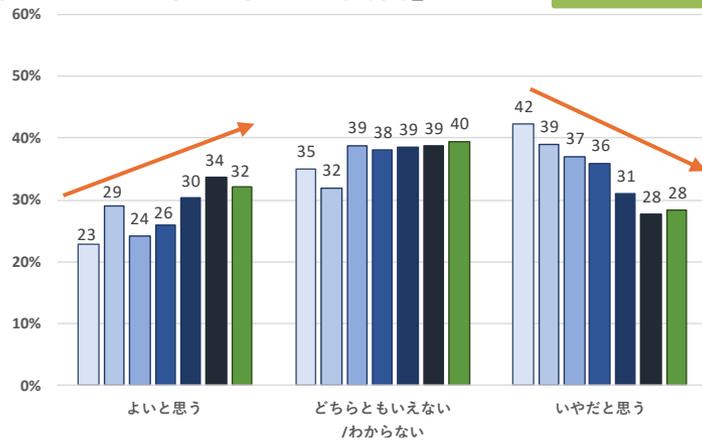


(参考) 福島県内外別の推移 (再生利用の賛否)

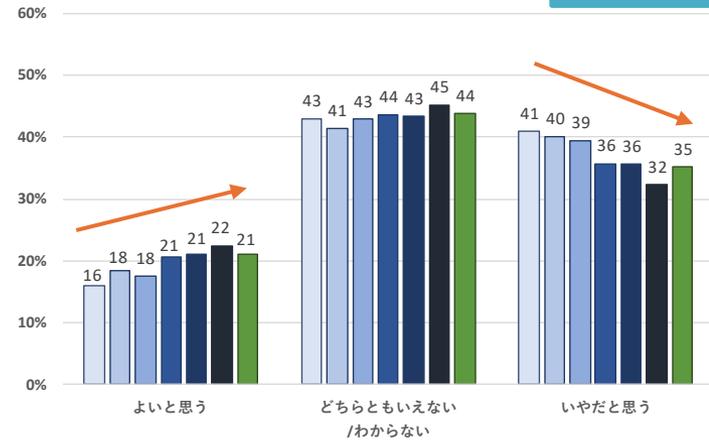
・ 自らの居住地での再生利用の賛否について、「良いと思う」は県内外で微増傾向。

【自らの居住地での再生利用の賛否】

福島県内



福島県外

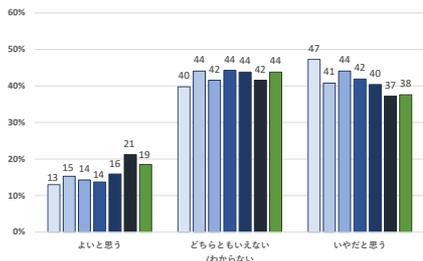


※ よいと思う：「よいと思う・どちらかといえばよいと思う」合算値 ※ どちらともいえない/わからない：「どちらともいえない・わからない」合算値 ※ いやだと思う：「いやだと思う・どちらかといえばいやだと思う」合算値

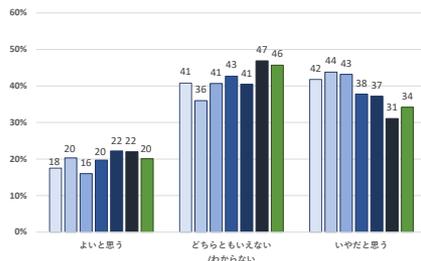
(参考) 県外エリア別の推移 (自らの居住地域での再生利用の賛否)

【自らの居住地域での再生利用の賛否】

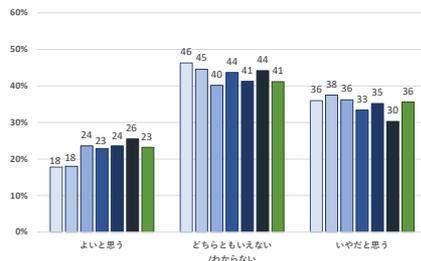
北海道



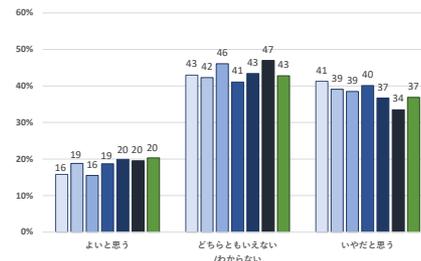
東北 (福島県を除く)



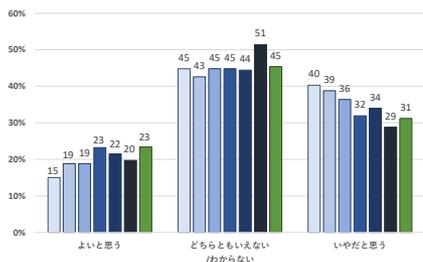
関東



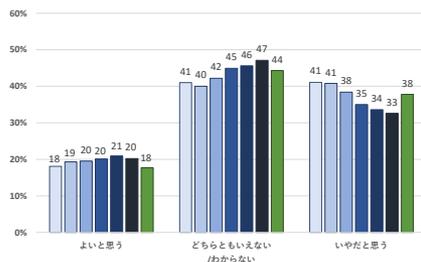
中部



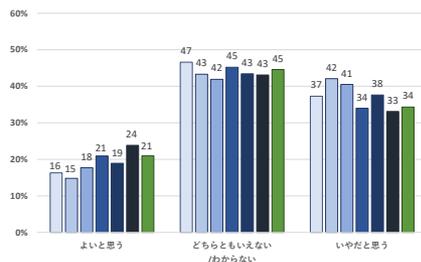
近畿



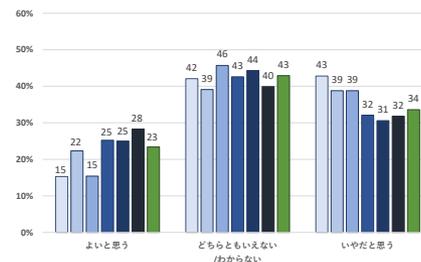
中国



四国



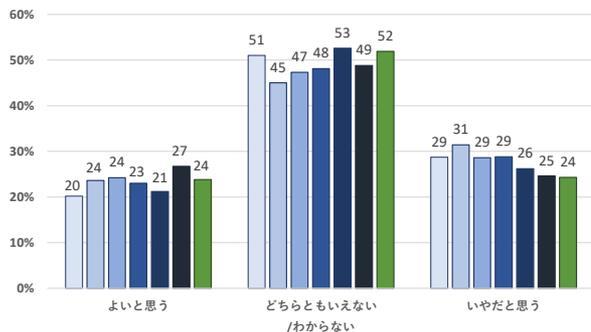
九州・沖縄



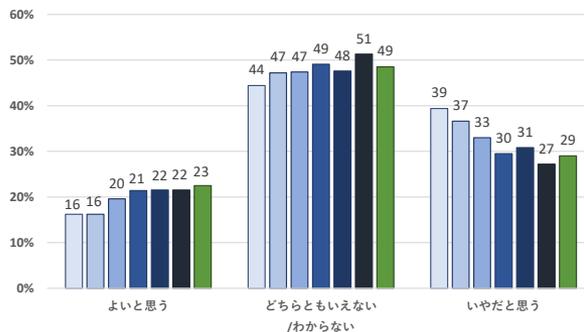
(参考) 年代別の推移 (自らの居住地での再生利用の賛否)

【自らの居住地での再生利用の賛否】

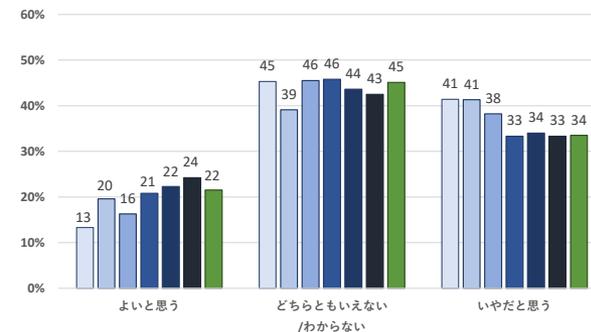
20代



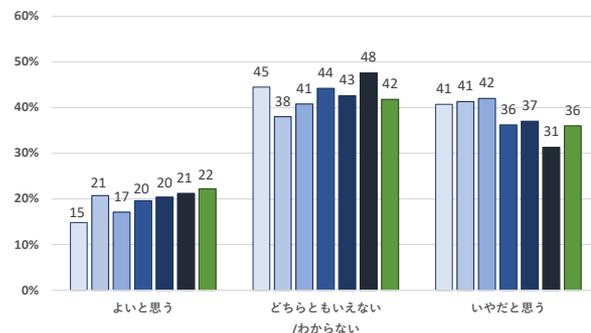
30代



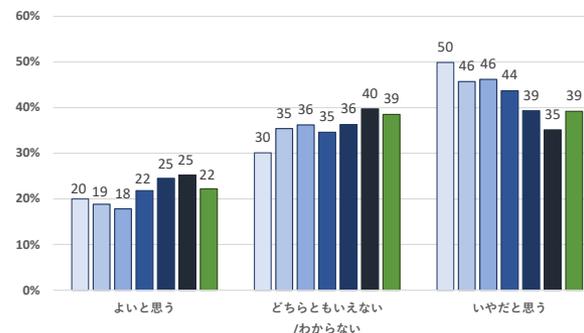
40代



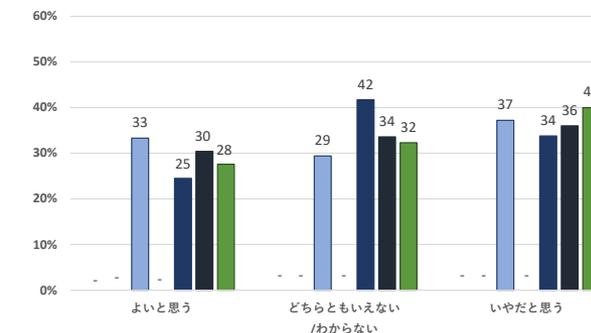
50代



60代



70代

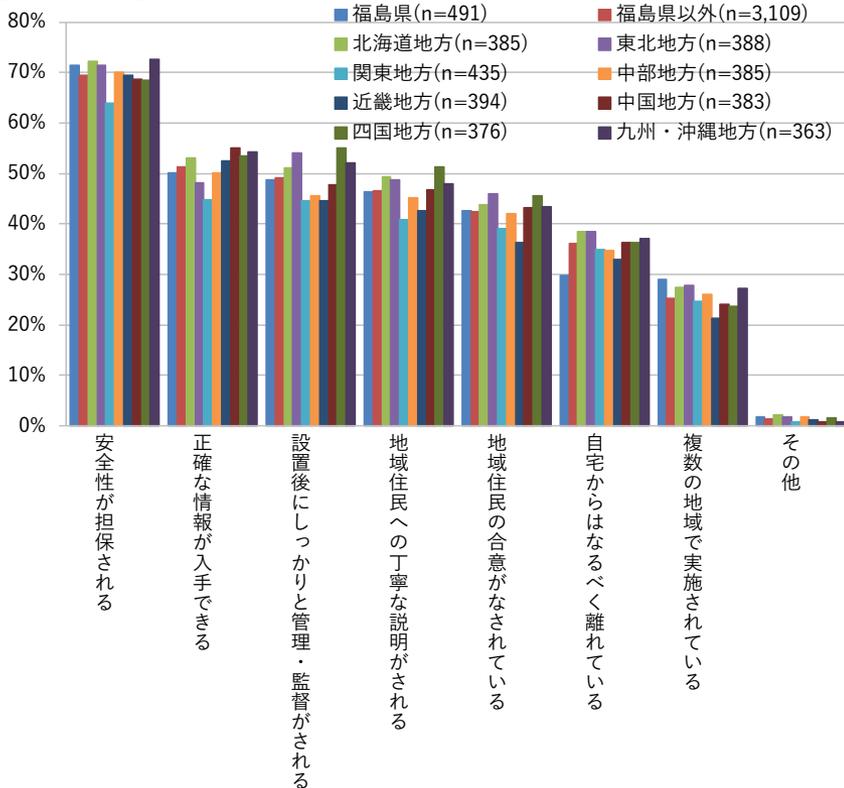


設問12の回答

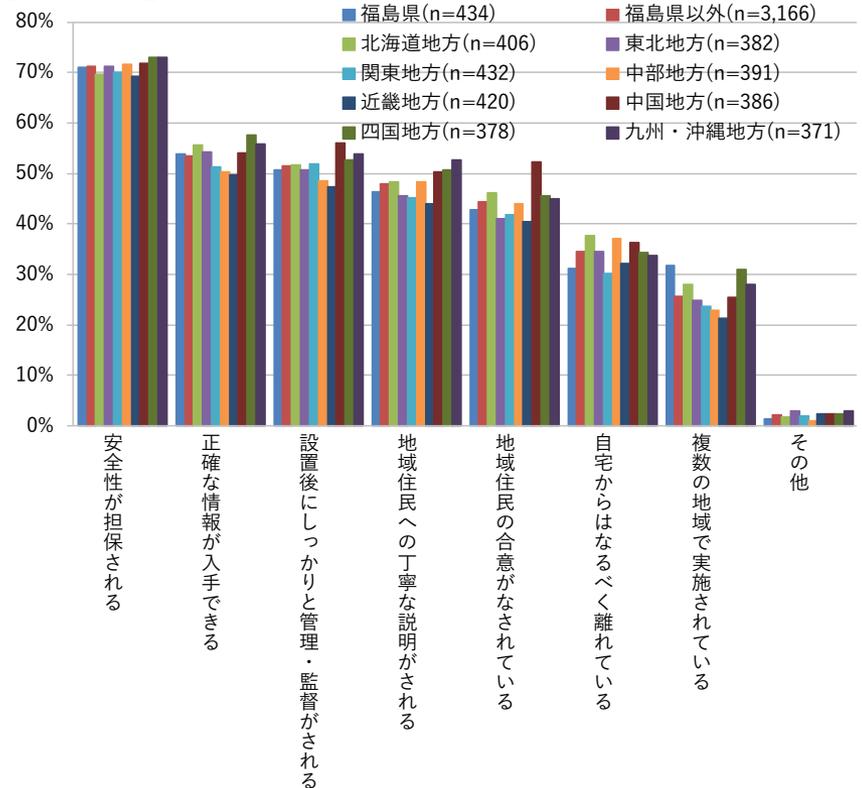
Q12：あなたは、自身のお住いの地域で除去土壌の再生利用が実施される上でどのような条件が整っている必要があると思いますか。（複数回答）

「安全性が担保される」が一番多い傾向にある。

【令和6年度】



【令和5年度】



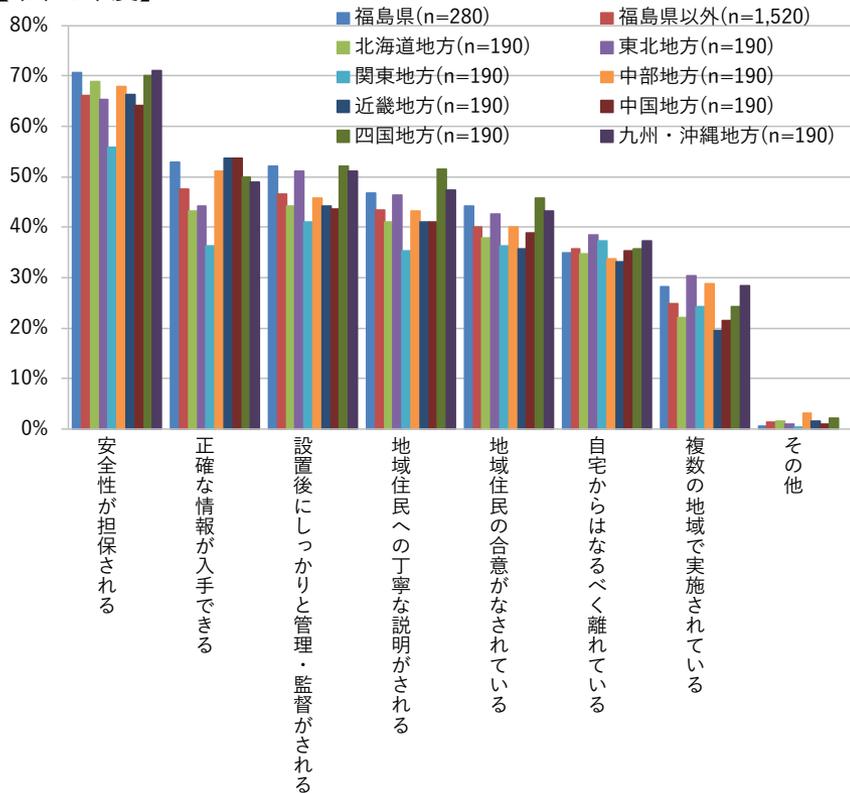
※全体の値を基準に降順並び替え

※令和6年度の全体の値を基準に降順並び替え

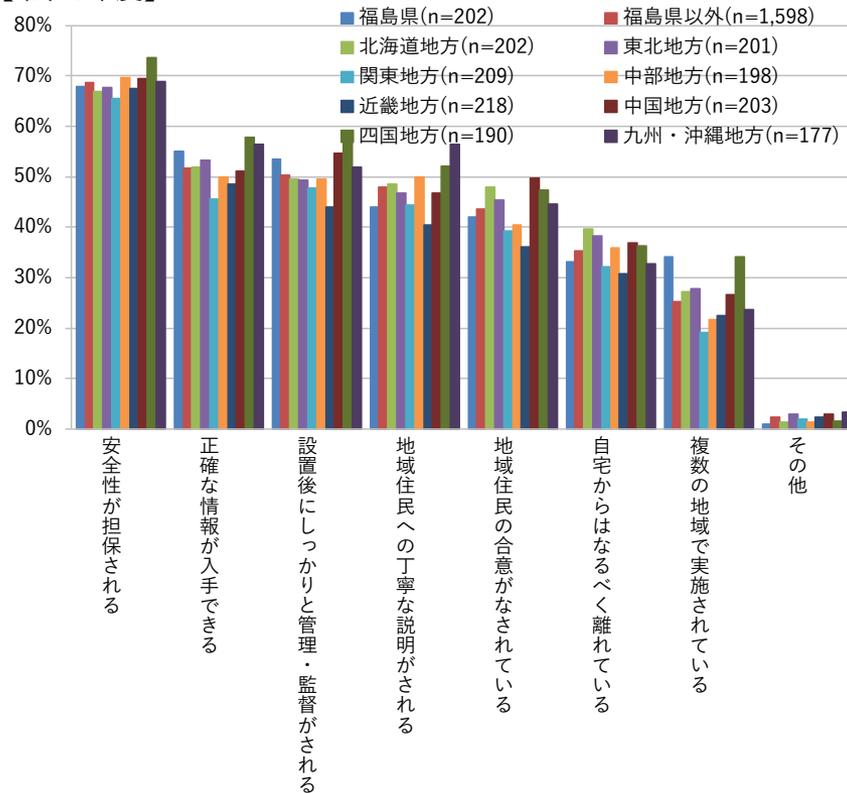
(参考) 設問12の回答 (新規回答者のみ)

Q12：あなたは、自身のお住いの地域で除去土壌の再生利用が実施される上でどのような条件が整っている必要があると思いますか。(複数回答)

【令和6年度】



【令和5年度】



※全体の値を基準に降順並び替え

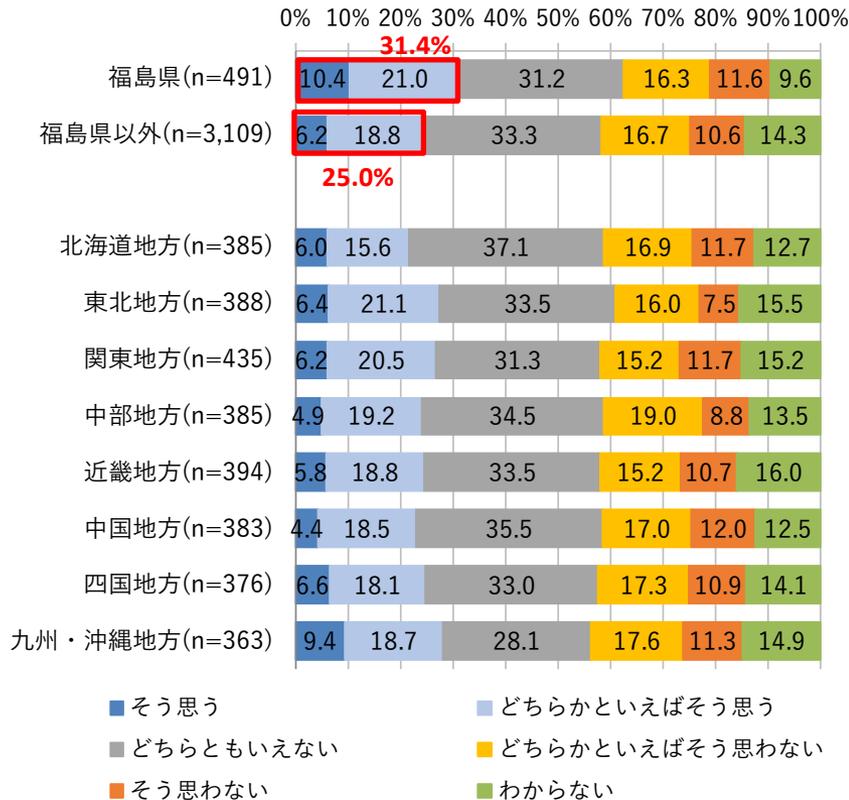
※令和6年度の全体の値を基準に降順並び替え

設問13の回答

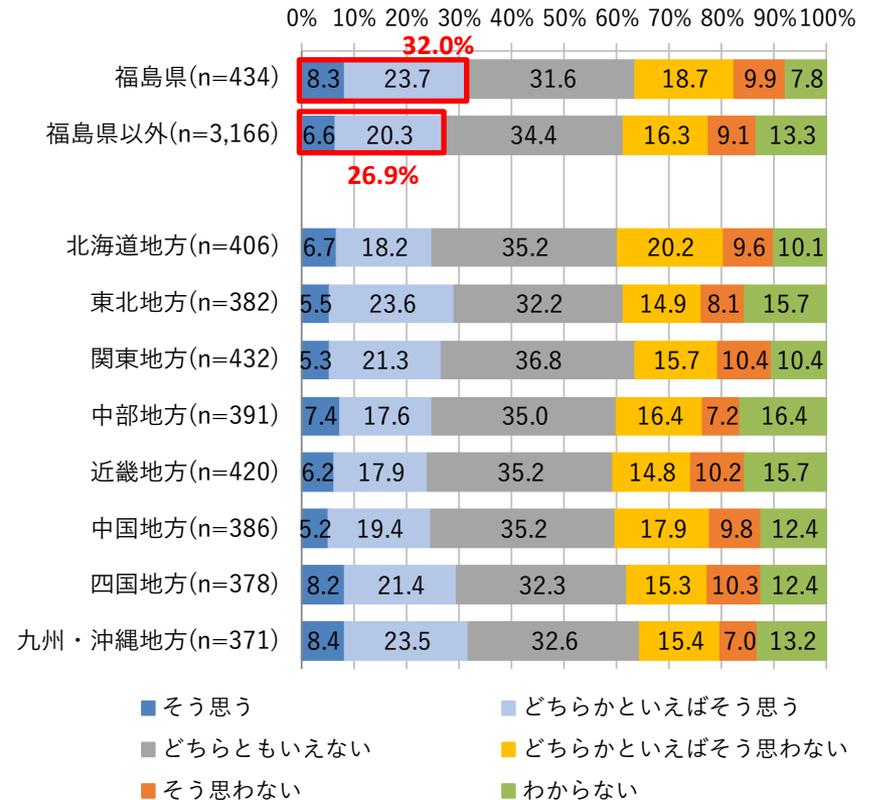
Q13：あなたは、除去土壌の再生利用を進めることについて社会的に理解を得ることは可能であると思いますか。

福島県、福島県以外いずれも「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合が減少している。

【令和6年度】



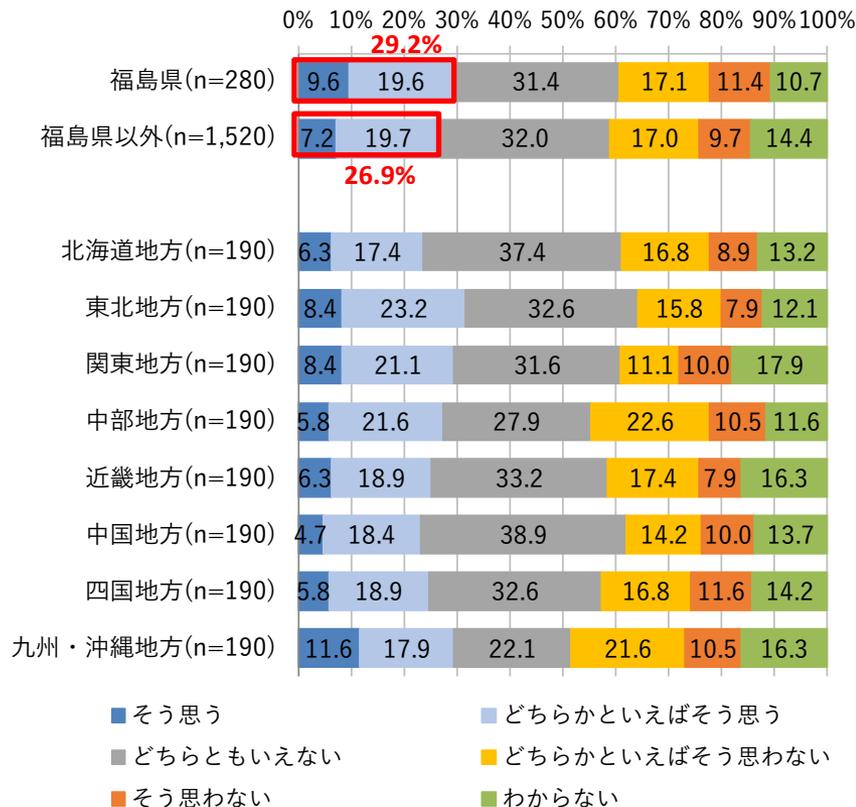
【令和5年度】



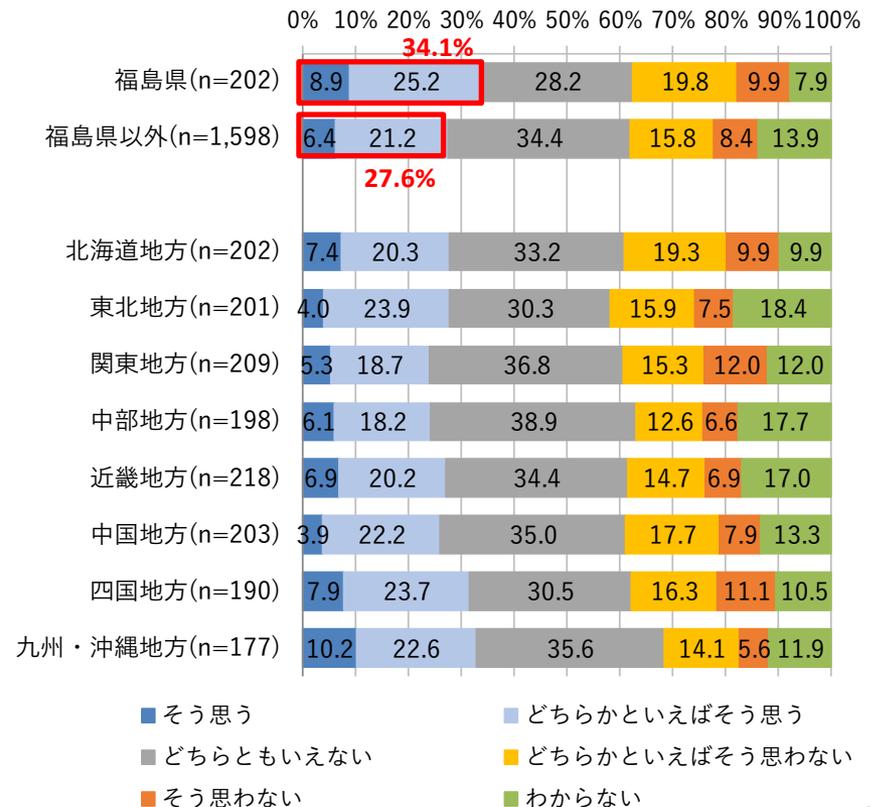
(参考) 設問13の回答 (新規回答者のみ)

Q13：あなたは、除去土壌の再生利用を進めることについて社会的に理解を得ることは可能であると思いますか。

【令和6年度】



【令和5年度】

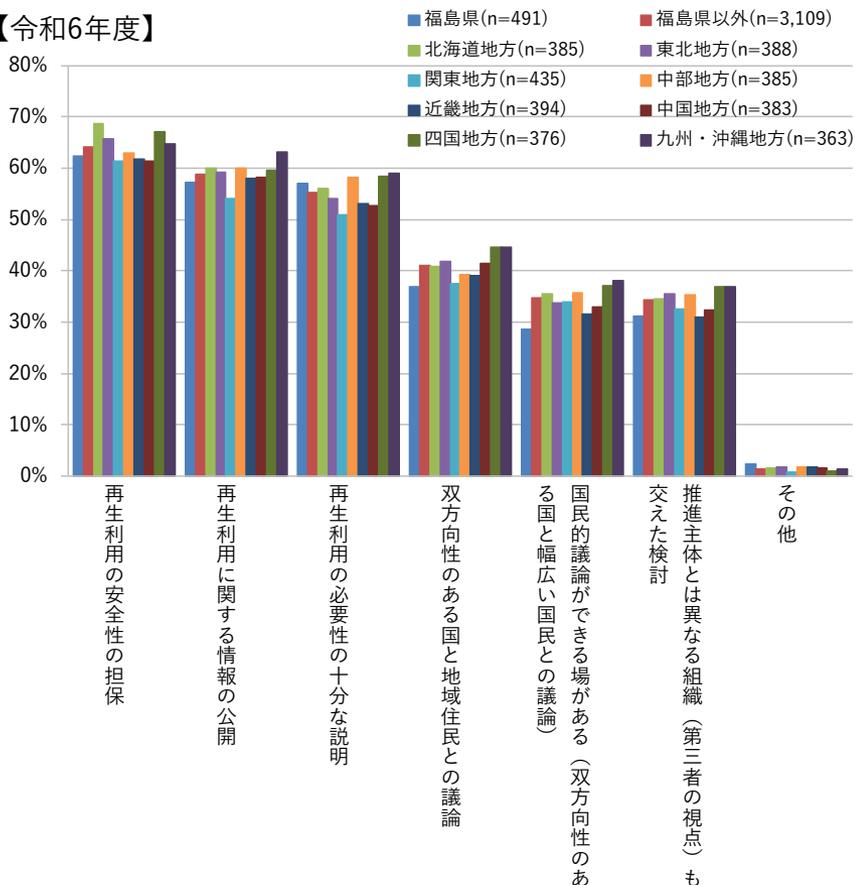


設問14の回答

Q14：除去土壌の再生利用を進めることについて社会的に理解を得る上でどのような条件が整っている必要がありますか。
(複数回答)

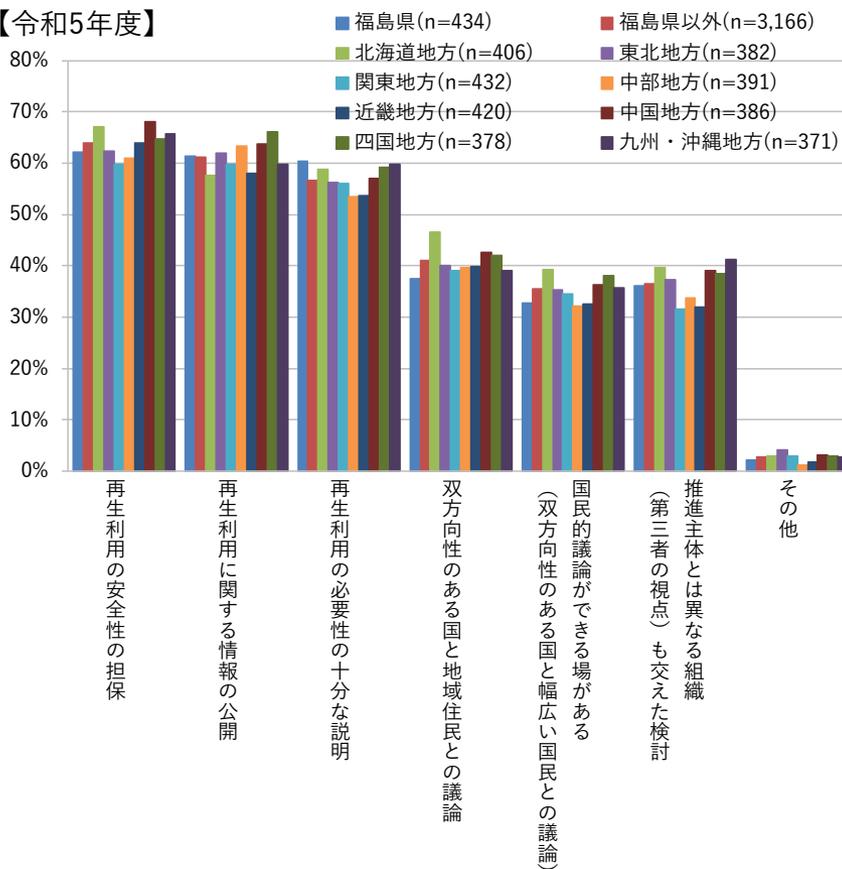
昨年度と同様に「再生利用の安全性の担保」、「再生利用に関する情報の公開」、「再生利用の必要性の十分な説明」が高くなっている。

【令和6年度】



※全体の値を基準に降順並び替え

【令和5年度】

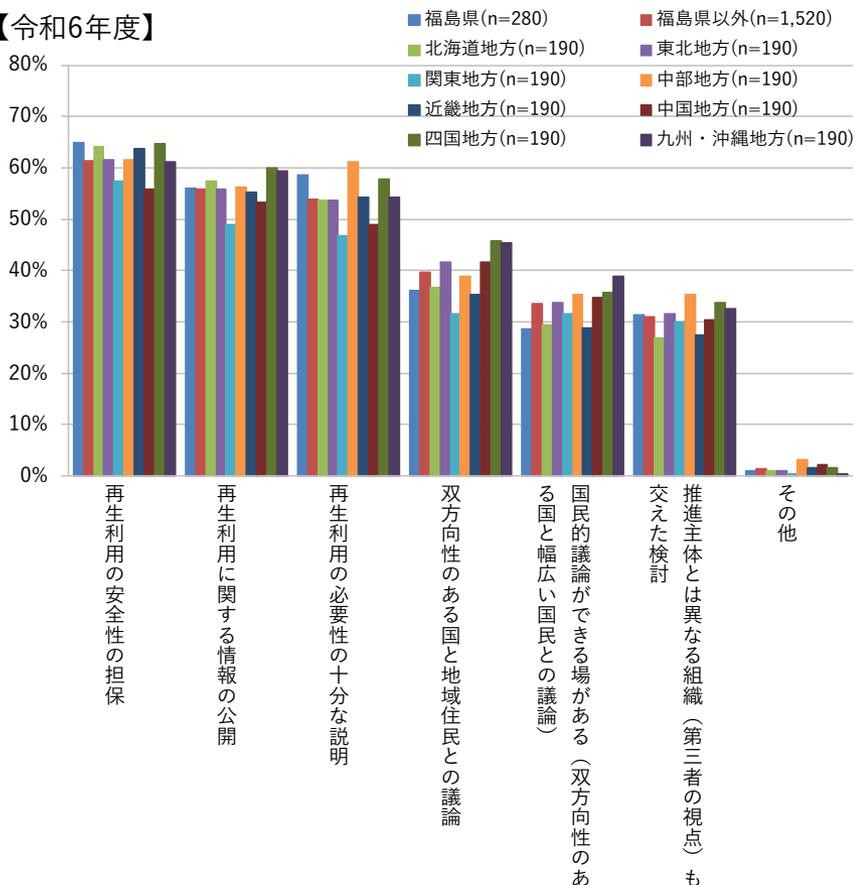


※令和6年度の全体の値を基準に降順並び替え

(参考) 設問14の回答 (新規回答者のみ)

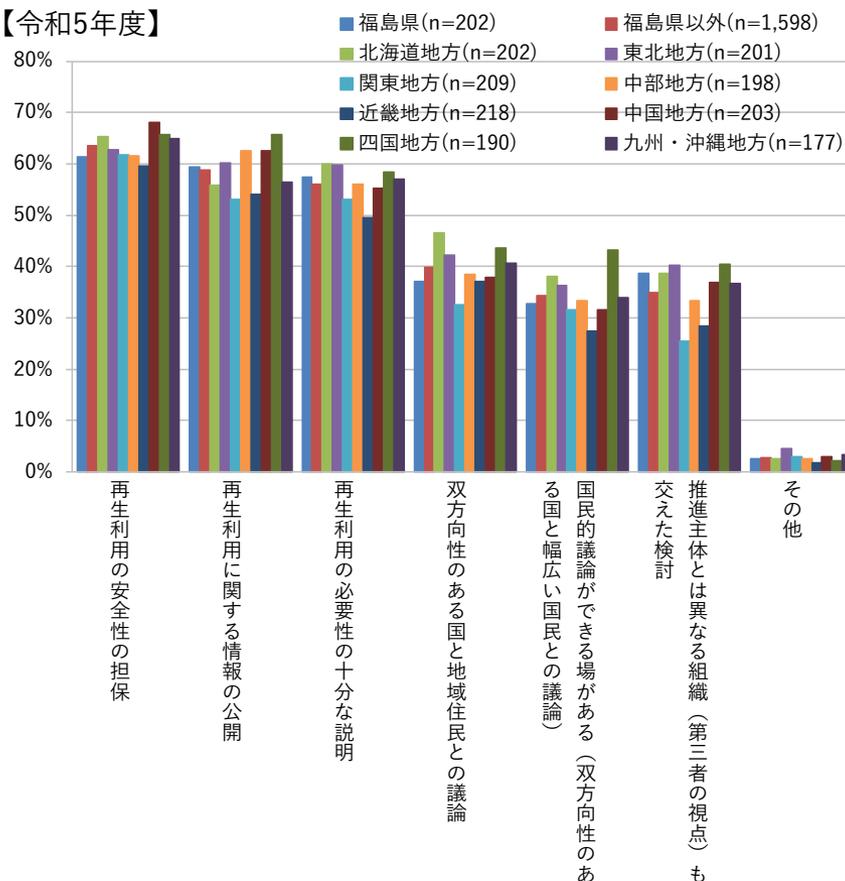
Q14：除去土壌の再生利用を進めることについて社会的に理解を得る上でどのような条件が整っている必要がありますか。
(複数回答)

【令和6年度】



※全体の値を基準に降順並び替え

【令和5年度】

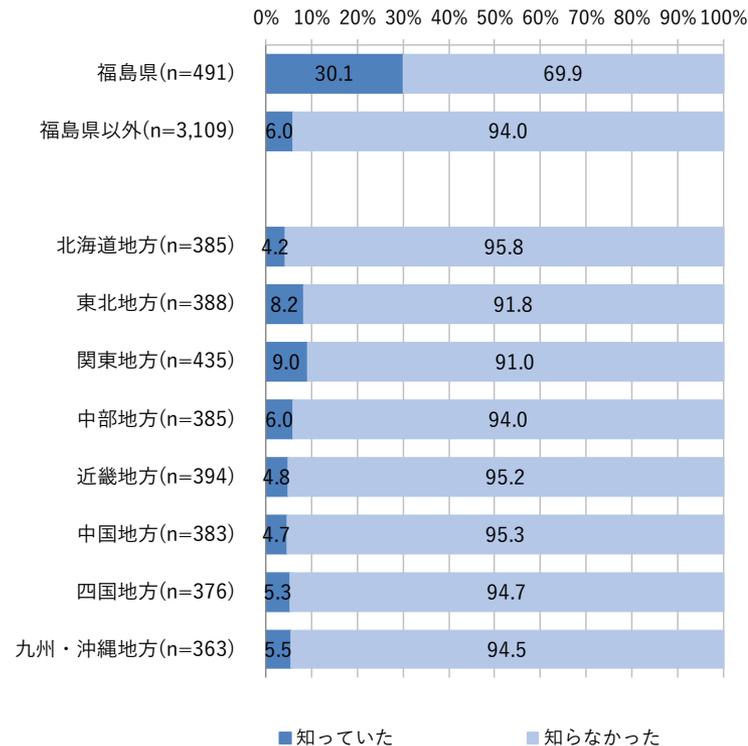


※令和6年度の全体の値を基準に降順並び替え

設問15の回答

Q15 (新規)：福島県飯舘村長泥地区では除去土壌再生利用の実証事業を行っています。令和3年7月から一般の方々に対しての現地見学会を開始しました。あなたは、このような見学会が開催されていることを知っていましたか。なお、今回や過去実施された本WEBアンケートを通じてのみ知ったという場合は「知らなかった」とお答えください。

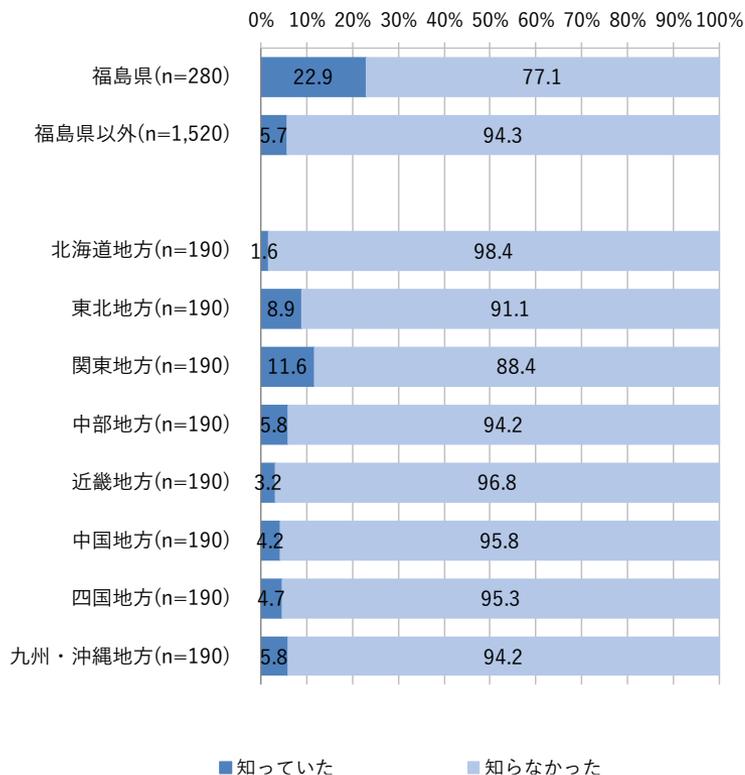
【令和6年度】



(参考) 設問15の回答 (新規回答者のみ)

Q15 (新規)：福島県飯舘村長泥地区では除去土壌再生利用の実証事業を行っています。令和3年7月から一般の方々に対しての現地見学会を開始しました。あなたは、このような見学会が開催されていることを知っていましたか。なお、今回や過去実施された本WEBアンケートを通じてのみ知ったという場合は「知らなかった」とお答えください。

【令和6年度】



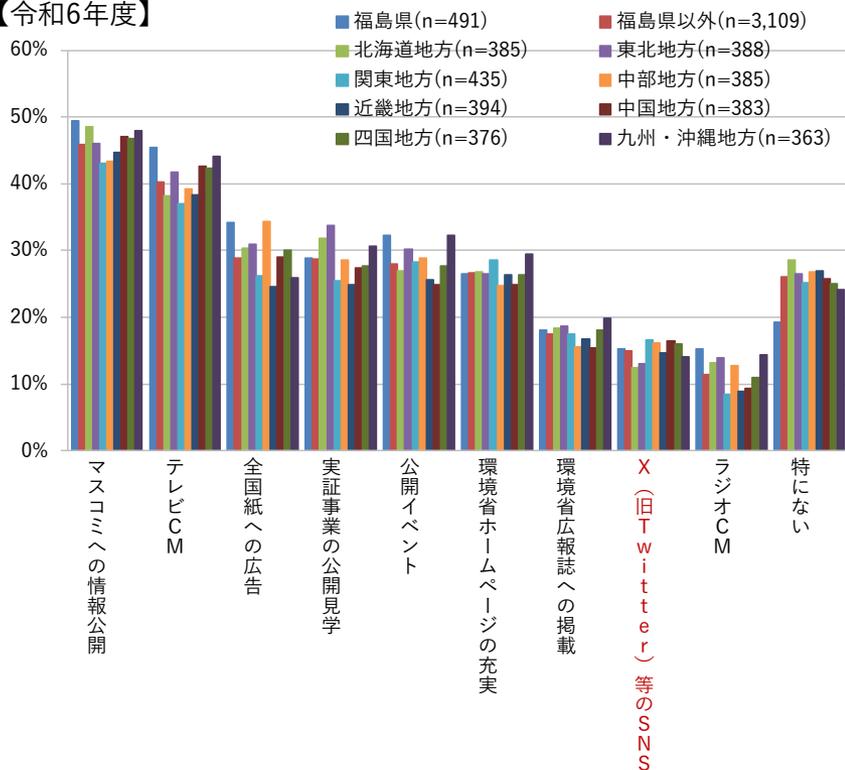
設問16の回答

Q16：除去土壌の再生利用の理解を深めるために、環境省が実施すべきことは何だと思えますか。（複数回答）

昨年度同様に、全地域において、「マスコミへの情報公開」、「テレビCM」の回答の割合が高い。

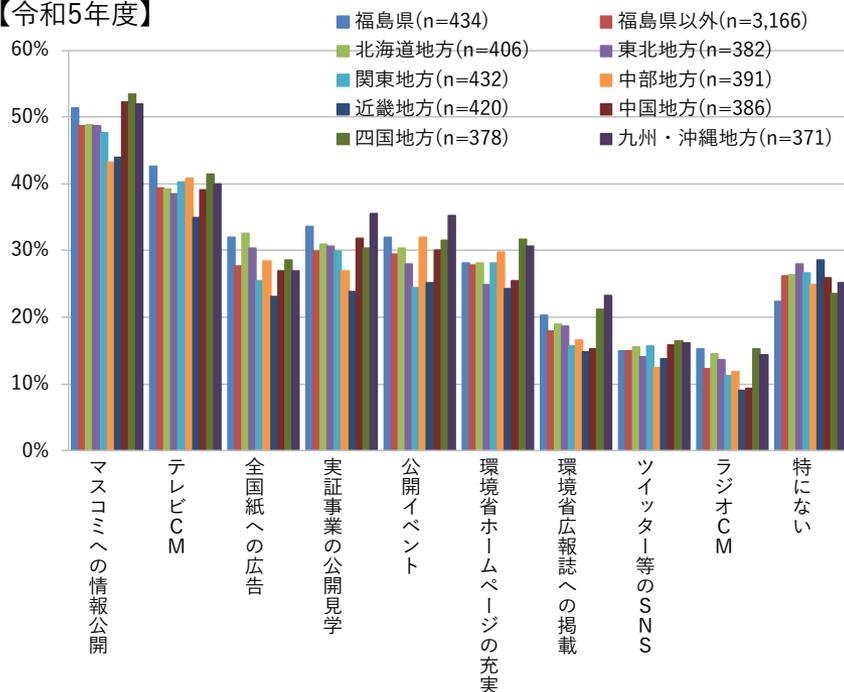
（赤字は、令和6年度に変更した選択肢）

【令和6年度】



※全体の値を基準に降順並び替え

【令和5年度】



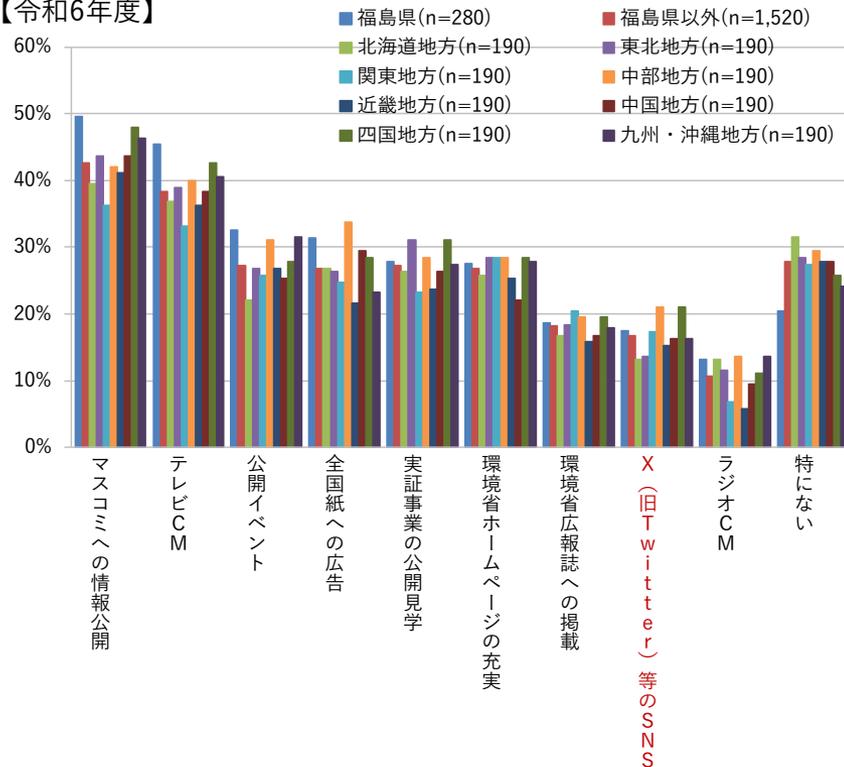
※令和6年度の全体の値を基準に降順並び替え

(参考) 設問16の回答 (新規回答者のみ)

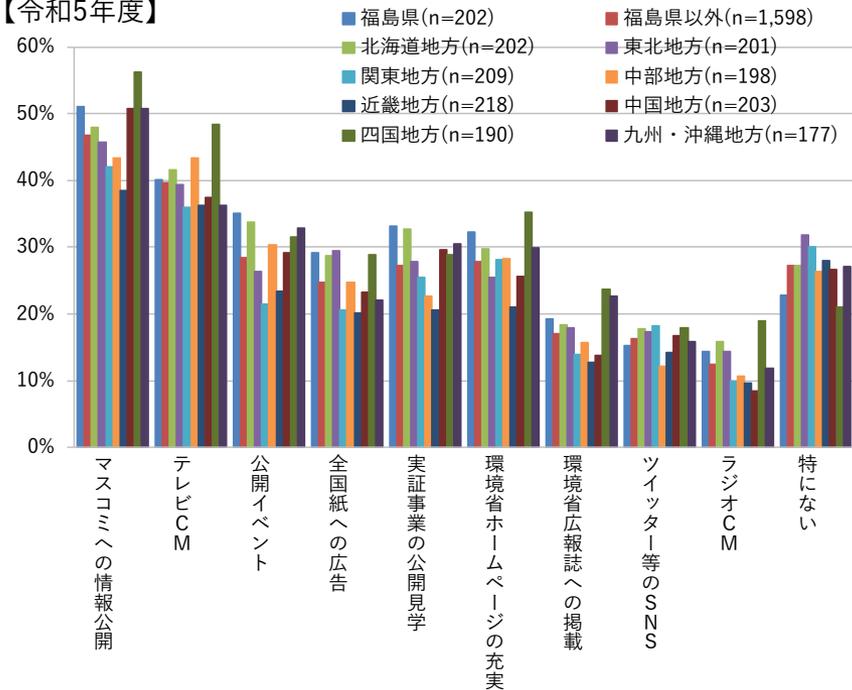
Q16：除去土壌の再生利用の理解を深めるために、環境省が実施すべきことは何だと思えますか。(複数回答)

(赤字は、令和6年度に変更した選択肢)

【令和6年度】



【令和5年度】



※全体の値を基準に降順並び替え

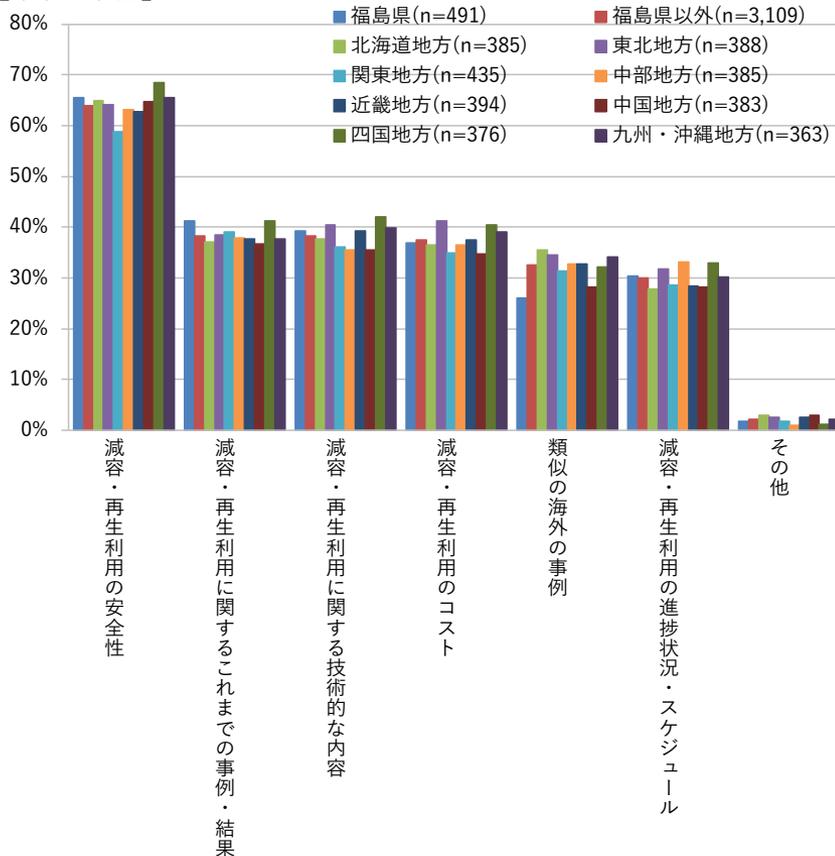
※令和6年度の全体の値を基準に降順並び替え

設問17の回答

Q17：除去土壌の再生利用に関する以下の内容で特に関心のある事項をお答えください。（複数回答）

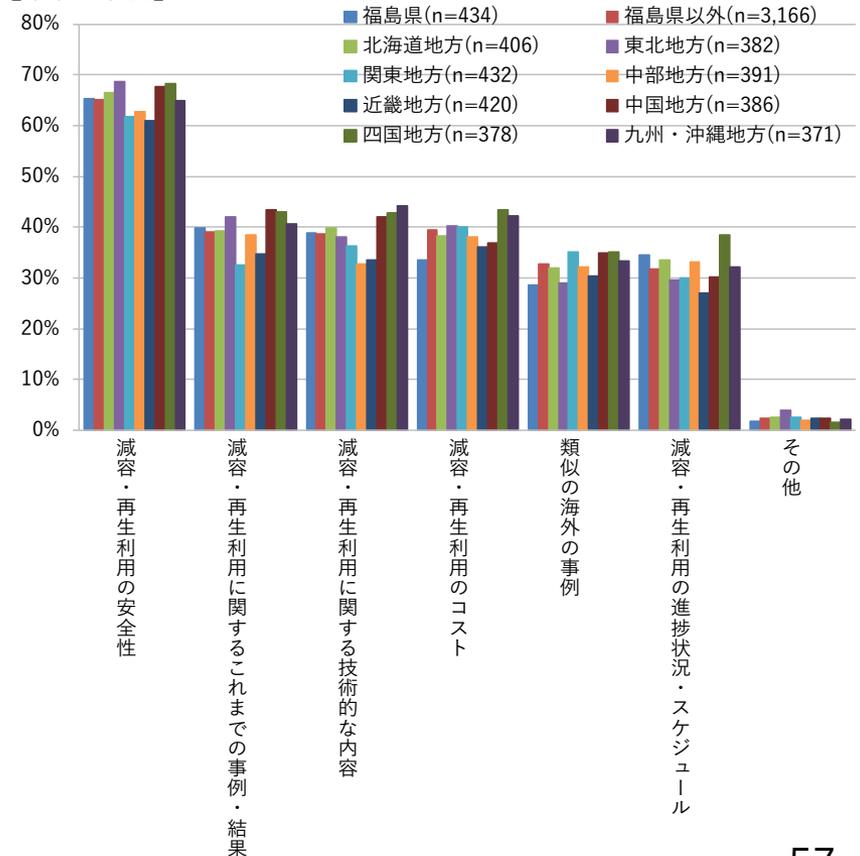
昨年度同様に、全地域において、「減容・再生利用の安全性」の回答の割合が高い。

【令和6年度】



※全体の値を基準に降順並び替え

【令和5年度】

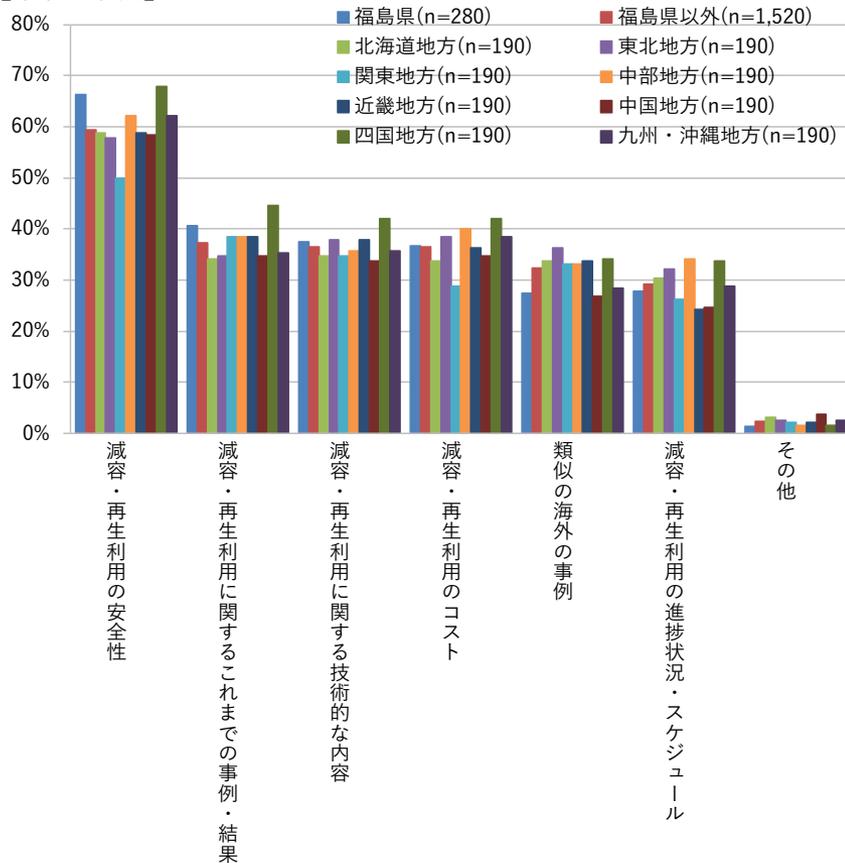


※令和6年度の全体の値を基準に降順並び替え

(参考) 設問17の回答 (新規回答者のみ)

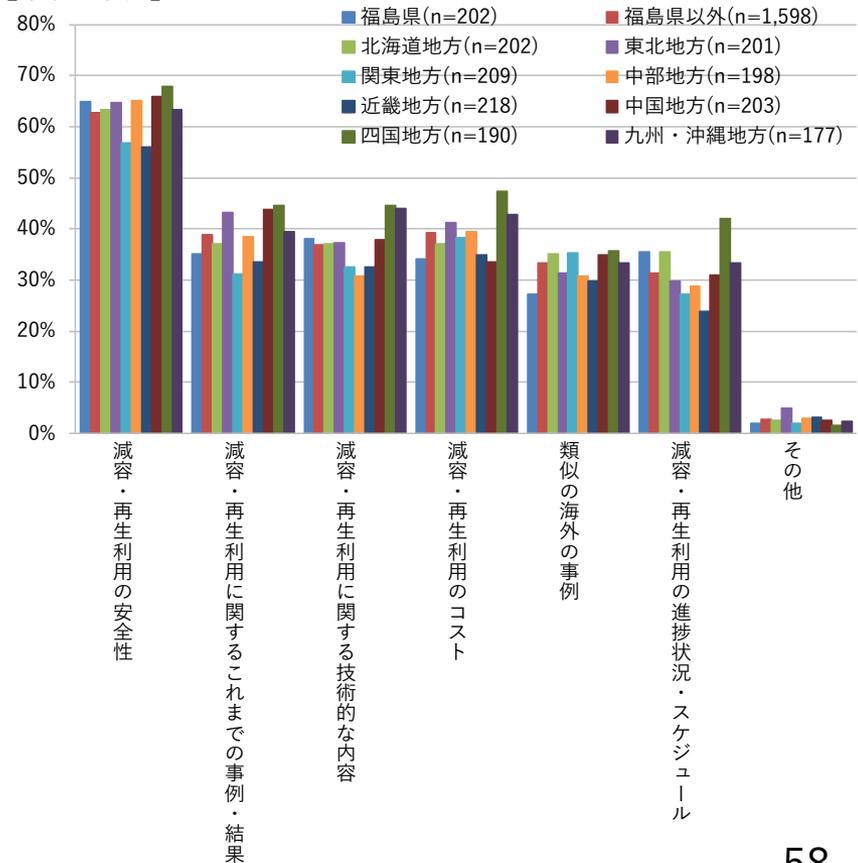
Q17：除去土壌の再生利用に関する以下の内容で特に関心のある事項をお答えください。(複数回答)

【令和6年度】



※全体の値を基準に降順並び替え

【令和5年度】



※令和6年度の全体の値を基準に降順並び替え